

第八十二回帝國議會
衆議院

商工經濟會法案外二件委員會會議錄(速記)第八回

昭和十八年二月二十四日(水曜日)午前十時
十六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 木村 正義君

理事宇田 耕一君 理事卯尾田毅太郎君

理事小高長三郎君 理事松尾 三藏君

理事前田 善治君

今井 嘉幸君

大倉 三郎君

加藤鐵五郎君

川島正次郎君

楠美 省吾君

河野 密君

田中和一郎君

瀧澤 七郎君

鶴 惣市君

本多 鋼治君

三木與吉郎君

同月二十四日委員河盛安之助君辭任ニ付其ノ補闕トシテ森谷新一君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

商工大臣 岸 信介君

出席政府委員左ノ如シ

司法次官 大森 洪太郎

商工省總務局長 神田 暹君

商工省企業局長 豐田 雅孝君

商工省化學局長 山本 茂君

商工省纖維局長 西川 浩君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

議員金井 正夫君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

商工經濟會法案(政府提出、貴族院送付)

商工組合法案(政府提出、貴族院送付)

商工組合中央金庫法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

○木村委員長 ソレデハ只今カラ開會致シマス、今日ハ三法案ノ條文ニ付テ審議ヲ致シタイト思ヒマス

先ヅ商工經濟會法案ノ方カラ入リマス、私カラ大體進行ヲシテ行キタイト思ヒマス

ガ、第一條、第二條、第三條ヲ議題ニ供シマス、第一條ニ付テハ詳シイ説明ガアリマシタカラ、殆ド御聽キスル所モナイト思ヒマス、第一條、第二條、第三條デ御尋ネノ點ガアレバ御聽キ願ヒタイト思ヒマス、私ガ唯一ツ御伺ヒ致シタイトハ第三條「商工經濟會ノ地區ハ道府縣ノ區域ニ依ルトアリマスガ、此ノ間企業局長ノ説明デ商工組合ト云フモノガ府縣ノ地域ヲ超越シテ廣ク互ツテ商工組合ヲ作ル場合ガアリマスガ、其ノ場合ハ何レノ縣ノ商工經濟會ニモ會員トシテ入ルノデアリマスカ、ドウデアリマスカ

○神田政府委員 主タル事務所ノアリマス所ノ縣ノ方ヘ入ルト云フコトニナリマス

○木村委員長 三條ニ付テ他ニ御質問ハアリマセヌカ——ソレデハ第四條ニ入リマス、

商工經濟會ノ事業、是モ第一號、第二號ハ御説明ガアリマシタ、第三號、第四號、第五號ハ從來ノ商工會議所ト同ジト思ヒマスガ、此ノ前ノ説明ノ時ニハ第一號ト第二號ガ商工會議所法ニ從來規定ノナカツタモノダト斯ウ云フ御説明ダツタト思ヒマスガ、大體ソレデ差支ヘアリマセヌカ

○神田政府委員 左様デゴザイマス

○木村委員長 此ノ事業ニ付テ何カ御尋ネガアリマスカ

○小高委員 委員長カラ一通リ御聽キニナラレタ方ガ宜イデセウ

○木村委員長 承知シマシタ、此ノ第一號ト第二號ト云フノハ、私ハ斯ウ書キ別ケヌデモ、謂ハバ同ジコトデハナイカト思ヒマス、統制ニ對スル協力ト云フ廣イ意味カラ言ヘバ、第二號モ結局ソレニ入ルノデハナイカト思ヒマスガ、何カ性質上ノ差ガアリマスカ

○神田政府委員 具體的ノモノニナリマスト、第一號ト第二號トドチラニ入ルカ、兩方ヘ入ルト云フ事項モアリマスガ、先ヅ大體ニ別ケマス、一ノ方ハ主トシテ行政官廳ニ協力シマシテ、統制ヲ行ツテ行クト云フ事項、二ノ方ハ必ズシモ行政官廳ノ行フ行政ト云フモノト一緒ニヤラナクテモ、業界ニ於ケル話合ヒデ旨ク連繫ヲ付ケテ行クト云フヤウナ考ヘ方カラ、一ト二ト別ケタノデスガ、實際問題ニ付キマシテハ、御話ノヤウニ兩方ニ互ルト云フ場合ガ、相當多

イノデハナイカト思ヒマス

○木村委員長 ソレデハ其ノ次ノ第五條ノ中ノ第一號ニ交易業トアリマスガ、是ハ商業ト交易業トドウ云フ風ニ區別サレテ居リマスカ

○神田政府委員 交易業ハ主トシテ貿易業者ヲ狙ツテ、交易業ト云フ言葉ヲ使ツタノデアリマス

○木村委員長 貿易組合ノ關係ハ商工組合トハドウナリマスカ、企業局長カラ此ノ點ヲ一ツ御伺ヒ致シタイ

○豐田政府委員 貿易業ノ方ハ特殊ノ營業形態デモアリマスシ、又交易營團法ノ關係モアリマスノデ、今回商工組合法案ノ中デハ、貿易業者ハ其ノ對象ニシナイト云フコトニ致シテ居リマス

○木村委員長 第三號ハ、此ノ前社團法人ノ町内會ノヤウナモノモ入ルト云フヤウナ御話ガアツタト思ヒマシタガ、何カ間違ヒデセウカ、第三號ニハドウ云フモノガ具體的ニ入リマスカ

○神田政府委員 第三號ニ豫定シテ居リマスノハ地方ニ色々ナ經濟團體ガアリマス、即チ代用品協會デアリマスとか、或ハ工場懇話會ト云フヤウナモノ、又鑛山懇談會、市場協會、手形交換所、斯ウ云フヤウナ經濟ニ關シマス社團法人、財團法人ガアルノデ、サウ云フモノヲ狙ツテ考ヘテ居リマス

○川上(胤)委員 此ノ第五條ノ第三號デスガ「前號ニ掲グル團體ノ外當該地區内ニ事務所ヲ有スル産業經濟ニ關スル團體」是ハ色々

付託議案
商工經濟會法案(政府提出、貴族院送付)(第七六號)
商工組合法案(政府提出、貴族院送付)(第七七號)
商工組合中央金庫法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)(第七八號)

ナ懇談會ヤ何カモ入ル譯デスガ、所ガ斯ウ云フ懇談會ナドハ、此ノ商工經濟會ノ構成員トシマシテヤハリ賦課金ヲ徵サレルコトニナツテ居ルノデアリマス。

○神田政府委員 斯ウ云フ團體ニ付キマシテハ、他ノ會員ト性質ヲ異ニシマシテ、寧ロ商工經濟會ノ方カラ連絡ノ意味デ入ツテ貰フト云フ趣旨デゴザイマスノデ、大體ニ於テ賦課金ト云フモノハ取ラヌコトニナルガラウト思ヒマス、併シ場合ニ依リマシテ低額ノモノヲ出シテ貰フト云フ意味合デ、サウ云フヤウナコトニナルカモ知レマセヌガ、大體ハ賦課金等ハナクテ入ツテ貰フトニナルガラウト思ヒマス。

○内池委員 第一號ニ金融業ト云フコトガゴザイマスガ、此ノ中ニハ市街地信用組合ノヤウナモノハ入リマス。

○神田政府委員 市街地信用組合ニ付キマシテハ、實ハマダ關係省ト話ガ決マツテ居ナイノデアリマシテ、大體ニ於テ產業組合等ノモノハ入レヌト云フコトニナツテ居リマスガ、市街地信用組合ニ付キマシテハ、金融全體ノ關係カラ入ツテ貰フ方ガ宜イノデアリカト云フ氣持ヲ持ツテ居リマスノデ、此ノ點ダケハ關係省ト相談ノ上ト云フコトニ致シテ居リマス、今日デハハツキリ決メテ居リマセヌ。

○内池委員 今ノ御答辯デ大體分リマシタガ、市街地信用組合ハ從來產業組合ノ下ニ附キマシタガ、實際ノ仕事ハ御承知ノヤウニ農村組合トハ全然懸離レテ市街地ノ商工業者ヲ相手ニシテ居リマス、ヤハリ斯ウ云フモノヲ商工經濟會ノ中ニ是非入レルヤウニ御盡力願ヒタイト思ヒマス。

○木村委員長 次ニ第六條ニ入リマス、是ハ設立命令ガ總テ下ル譯デ、商工會議所ト全然設立ノ點ハ違フト思フノデスガ、其ノ點ドウデゴザイマス。

○神田政府委員 此ノ點ハ從來ノ商工會議所ト非常ニ違ツテ居ル所デゴザイマシテ、全部ガ主務大臣ノ命令ニ依ツテ設立サレルト云フコトニナル譯デス、從來ノ認可ヲ受ケテ設立スル場合ト根本的ニ違ツテ居ル譯デアリマス、隨テ設立手續等モ從來ノ商工會議所トハ、ズツト違ツテ參ル譯デアリマス。

○木村委員長 第三項ノ場合ハ、是ハ何カ一般的ニ何時頃ト云フ期間ヲ指定サレル積リデゴザイマス。

○神田政府委員 省令ニ規定スル積リデゴザイマスガ、大體指定期間トシマシテハ二箇月位ノ見當デ行キタイト思ヒマス。

○木村委員長 第六條ハ御尋ネアリマセヌカ——ソレデハ第七條、定款ノコトデスガ、是ハ何カ準則的ナモノヲ御示シニナル御考ヘデアリマスガ、ソレカラ會員トカ支部トカニ關シテ何カ一般的ナ基準ヲ御示シニナル積リデアリマス。

○神田政府委員 模範定款ト云フヤウナモノヲ一應拵ヘマシテ、設立ノ際ニ參考ニセシメタイト思ツテ居リマスガ、併シ其ノ際ニ於キマシテモ、餘リ細カイトコヲ一々指示ヲ致ス積リハゴザイマセヌ、唯會員ニ關シマスヤウナ事項ニ付キマシテハ、大體營業稅下ノ位以上ノ者ハ直接會員ニスル、ソレ以外ノ者ハ團體ニ依ツテ加入スルト云フヤウナ一應ノ基準ハ示シタイト思ヒマス、併シ是モ必ズシモ其ノ基準通りニヤラナケレバिकासト云フ建前、訓令的ノモノデナクシテ、此ノ位ガ適當デアラウト云フヤウナ

意味ニ於キマシテ、參考ニセシメル意味ニ於キマシテ基準ヲ示シタイト思ツテ居リマス、支部ニ付キマシテモ、大體是ハ會頭、地方長官ノ判斷ニ委シタイト思ツテ居リマスノデ、特ニ細カイト指示ハ致サナイ積リデアリマス。

○川上(胤)委員 此ノ第七條ノ定款ヲ決メル時、第一號ヨリ第九號マデアリマスガ、此ノ中ニ賦課金ノ徵收ノ方法ト云フコトデアリマスガ、是デ決メナクテモ宜イノデゴザイマス。

○神田政府委員 第八號デ決メルデアリマス。

○木村委員長 ソレデハ其ノ次ニ第八條、第九條、第十條、第十一條、之ヲ一括シテ審議致シマス。

○田中(和)委員 第十條ノ登記ノ規定ハ是ハ書カナクテモ宜イノデアリデスカ、之ヲ特ニ書イタノハドウ云フ譯デスカ。

○神田政府委員 是ハ商工經濟會ガ、度々御話申上ゲマシタヤウニ、公的ノ色彩ヲ帶ビテ居リマスノデ、登記ガナクテモ宜イノデアリカト云フ誤解ヲ生ズル點ガアリマスノデ、注意的ニ書カシテ置イテアルノデアリマス。

○木村委員長 此處ニ別ニ御質疑ハアリマセヌガ——ソレデハ第十二條ト第十三條ニ入リマス。

○田中(和)委員 會頭ハ法律ニ依ツテ出來ルノデスガ、副會頭ヲ定款デ決メルト云フノハ副會頭ヲ置カナクテモ宜イト云フ趣旨デス。

○神田政府委員 副會頭トカ理事長トカニナリマス、是ハ商工經濟會ノ規模ニ依リマシテ、小サイ縣ト大キイ縣トニ依ツテ事情ヲ異ニシマス、小サイ縣ニ於キマシテハ必ズシモ副會頭トカ理事長トカ云フモノハナクテモ濟ム縣モアリマス、又東京トカ、大阪トカ、其ノ他大キナ府縣ニナリマス、ヤハリ副會頭ト云フモノガ必要デアリマスノデ、一律ニドノ府縣ニ於テモ必ズ副會頭ヲ置クト云フコトモ、少シ規模ガ大キ過ギルト云フコトカラ斯ウシタノデアリマス。

○田中(和)委員 第十二條ノ末項「副會頭二人以内又ハ理事長一人ヲ置クコトヲ得」トアリマスガ、副會長カ或ハト云フ意味デスカ、及ビデスカ、兩方ト云フノデスカ、副會頭又ハ理事長一人ヲ置クコトガ出來ルト云フノデスカ、ドチラデスカ。

○神田政府委員 是ハ全然別個デアリマシテ、副會頭ト理事長ト兩方置イテモ宜イシ、片方置イテモ宜イ。

○田中(和)委員 顧問ト云フノハ、定款ニ斯ウ云フ「置クコトヲ得」ト書イテアリマセヌガ、置イテモ構ハヌト云フ何時カノ御返事デスガ、定款デ斯ウ云フモノヲ書イテモ宜イイト思ヒマスガ、顧問トカ云フモノハ當然アリ得ルガラウト思ヒマスガ、ナゼ入レナカツタノデスカ。

○神田政府委員 副會頭、理事長ハ、是ハ置キマス場合ニハ法律上ノ機關ニナルモノデアリマシテ、十三條ニ書イテアリマスヤウニ、法律上ノ使命ヲ有スルト云フコトデアリマス、顧問ノ方ハ定款ニ掲ゲテ置イテモ差支ヘナイノデスガ、法律上ソコニ責任義務ヲ生ズル機關デハナイ、斯ウ云フ違ヒガアリマス。

○川上(胤)委員 此ノ十三條ノ理事ハ何名置イテモ構ハヌノデスカ、是ハ從來ノ商工會議所ノ議員ヨリ選ンダ評議員ノ仕事ニ該

情ヲ異ニシマス、小サイ縣ニ於キマシテハ必ズシモ副會頭トカ理事長トカ云フモノハナクテモ濟ム縣モアリマス、又東京トカ、大阪トカ、其ノ他大キナ府縣ニナリマス、ヤハリ副會頭ト云フモノガ必要デアリマスノデ、一律ニドノ府縣ニ於テモ必ズ副會頭ヲ置クト云フコトモ、少シ規模ガ大キ過ギルト云フコトカラ斯ウシタノデアリマス。

○田中(和)委員 第十二條ノ末項「副會頭二人以内又ハ理事長一人ヲ置クコトヲ得」トアリマスガ、副會長カ或ハト云フ意味デスカ、及ビデスカ、兩方ト云フノデスカ、副會頭又ハ理事長一人ヲ置クコトガ出來ルト云フノデスカ、ドチラデスカ。

○神田政府委員 是ハ全然別個デアリマシテ、副會頭ト理事長ト兩方置イテモ宜イシ、片方置イテモ宜イ。

○田中(和)委員 顧問ト云フノハ、定款ニ斯ウ云フ「置クコトヲ得」ト書イテアリマセヌガ、置イテモ構ハヌト云フ何時カノ御返事デスガ、定款デ斯ウ云フモノヲ書イテモ宜イイト思ヒマスガ、顧問トカ云フモノハ當然アリ得ルガラウト思ヒマスガ、ナゼ入レナカツタノデスカ。

○神田政府委員 副會頭、理事長ハ、是ハ置キマス場合ニハ法律上ノ機關ニナルモノデアリマシテ、十三條ニ書イテアリマスヤウニ、法律上ノ使命ヲ有スルト云フコトデアリマス、顧問ノ方ハ定款ニ掲ゲテ置イテモ差支ヘナイノデスガ、法律上ソコニ責任義務ヲ生ズル機關デハナイ、斯ウ云フ違ヒガアリマス。

○川上(胤)委員 此ノ十三條ノ理事ハ何名置イテモ構ハヌノデスカ、是ハ從來ノ商工會議所ノ議員ヨリ選ンダ評議員ノ仕事ニ該

情ヲ異ニシマス、小サイ縣ニ於キマシテハ必ズシモ副會頭トカ理事長トカ云フモノハナクテモ濟ム縣モアリマス、又東京トカ、大阪トカ、其ノ他大キナ府縣ニナリマス、ヤハリ副會頭ト云フモノガ必要デアリマスノデ、一律ニドノ府縣ニ於テモ必ズ副會頭ヲ置クト云フコトモ、少シ規模ガ大キ過ギルト云フコトカラ斯ウシタノデアリマス。

○田中(和)委員 第十二條ノ末項「副會頭二人以内又ハ理事長一人ヲ置クコトヲ得」トアリマスガ、副會長カ或ハト云フ意味デスカ、及ビデスカ、兩方ト云フノデスカ、副會頭又ハ理事長一人ヲ置クコトガ出來ルト云フノデスカ、ドチラデスカ。

○神田政府委員 是ハ全然別個デアリマシテ、副會頭ト理事長ト兩方置イテモ宜イシ、片方置イテモ宜イ。

○田中(和)委員 顧問ト云フノハ、定款ニ斯ウ云フ「置クコトヲ得」ト書イテアリマセヌガ、置イテモ構ハヌト云フ何時カノ御返事デスガ、定款デ斯ウ云フモノヲ書イテモ宜イイト思ヒマスガ、顧問トカ云フモノハ當然アリ得ルガラウト思ヒマスガ、ナゼ入レナカツタノデスカ。

○神田政府委員 副會頭、理事長ハ、是ハ置キマス場合ニハ法律上ノ機關ニナルモノデアリマシテ、十三條ニ書イテアリマスヤウニ、法律上ノ使命ヲ有スルト云フコトデアリマス、顧問ノ方ハ定款ニ掲ゲテ置イテモ差支ヘナイノデスガ、法律上ソコニ責任義務ヲ生ズル機關デハナイ、斯ウ云フ違ヒガアリマス。

○川上(胤)委員 此ノ十三條ノ理事ハ何名置イテモ構ハヌノデスカ、是ハ從來ノ商工會議所ノ議員ヨリ選ンダ評議員ノ仕事ニ該

當スルヤウナ趣旨デスカ

○神田政府委員 御話ノヤウニ大體從來ノ商工會議所ニ於キマス評議員ノ仕事ニ當ル譯デアリマス、評議員ノ仕事ト、ソレカラ有給理事者ト云ヒマス、商工會議所ノ有給ノ理事ト云フノハ、今マデハ使用人デアツタ譯デス、サウ云ツタ仕事モ含メマシテ今度ノ理事ガスル、斯ウ云フコトニナリマス

○川上(胤)委員 過日ノ御説明デハ理事長ハ名譽職若クハ有給デモ構ハナイト云フ御説デアツタガ、理事モヤハリ名譽職ノ連中ト有給ノ人ト混淆シテモ構ハナイデスカ

○神田政府委員 御話ノヤウニ理事ノ中一名乃至二名位ハ有給ノ人ガ入ルコトニナルンデヤナイカト思ヒマス

○木村委員 長 ソレデハ十四條——此ノ會頭銓衡委員ノ數、評議員銓衡委員ノ數ハ大體大キイ所ト小キイ所トドウ云フ風ニ御考ヘニナツテ居リマス

○神田政府委員 會頭ノ銓衡委員ハ大キイ所デハ十名内外位ガ適當デヤナイカ、小キイ所デハ四、五名デモ足リルカト思ヒマス、評議員銓衡委員ノ方ハ多少ソレヨリ多クナリマシテ、大キイ所デハ十五、六名位ノモノガ適當デヤナカラウカ、小キイ所デハ十名内外ト云フコトニナリハセヌカト思ツテ居リマス、併シハ一應ノ私共ノ感ジデアリマシテ、必ズサウデナケレバナラヌト云フノデハナイノデアリマス、大體其ノ位ノ所ヲ見當ニシテ見テ貰ヘバ適當デヤナイカト考ヘマス

○木村委員 長 此ノ第二項ノ銓衡委員ヲ地方長官ガ命ジマスガ、大體ドウ云フ所ニ相談スルト云フノデスカ、意見ヲ徵スルト

云フノデスカ、地方長官ガドウモ勝手ニ命ズルト云フコトニナルト色々弊害ガ起ルト思フノデスカ、極メテ妥當ナ人材ヲ選ブコトガ必要ト思フノデスカ、其ノ點ハドウデアリマス

○神田政府委員 實際問題トシマシテハ、其ノ府縣ニ於キマシテ産業界ノ中核ニナルヤウナ人ガ必ズ四、五名ハ見付カルガラウト思ヒマスガ、サウ云フ人達ト相談ヲシナガラ決メルコトニナルガラウト思ヒマス、勿論又其ノ相談ヲ受ケタヤウナ人ハ銓衡委員ニモ入ラレルガラウト思ヒマス、サウ云フ風ニ有力ナ中核ニナル人四、五名ト實情ヲ相談シツツ決メテ行ク、斯ウ云フ扱ヒニナルト考ヘテ居リマス

○川上(胤)委員 此ノ副會頭、理事長並ニ理事ノ任命、是ハ「當該商工經濟會ノ地區内ニ於ケル産業經濟ニ關シ經驗アル者及學識アル者ノ中ヨリ」斯ウナツテ居リマス、此ノ「及學識アル者ノ中ヨリ」ト云フ所ニ疑義ガアルノデス、銓衡委員トシマシテハ、産業經濟ニ經驗ナイ人デモ、學識或ハ練達ノ士デアレバ銓衡委員トシテ知事ガ命ズルコトガ可能デアリマセウガ、副會頭ハ實際其ノ地方ニ於ケル産業參謀本部ノ役ヲスベキ重要ナ地位ニ居ル人デアリマスカラ、是ハ經濟界人デナケレバイケナイト思ヒマスガ、如何デスカ

○神田政府委員 御話ノヤウニ、實際問題トシマシテハ、副會頭ハ其ノ土地ニ於キマシテ實際産業ニ當ツテ居ラレル有力ナ方ガナラレルガラウト思ヒマス、隨ヒマシテ實際ハ産業ニ關シテ經驗アルモノガ大部分選バレルト云フコトニナルガラウト思ヒマス、併シ場合ニ依リマス、其ノ土地ノ長老ト

云フヤウナ人デ、必ズシモ産業ニ從事シテ居ラスト云フ人モアリマスルシ、又學者其ノ他ノ相當年配ノ方デ、郷里ニ歸ラレテ、其ノ人ガ實際ハ産業界ニ於テモ有力ナ發言權ヲ持ツテ居ルト云フヤウナ場合モアルガラウト云フコトヲ考ヘマシテ、特ニ副會頭ニ付テ理事長以下ト區別シテ書ク必要モナカラウ、サウ云フ例外ノ場合モアルガラウト云フノデ一緒ニ書イデアリマスガ、運用ト致シマシテハ、副會頭ノ場合ハ大部分、九分九厘マデハ實業ニ從事シテ居ル人ト云フコトニナルガラウト思ヒマス、又サウシタ運用ヲ進メタイト思ヒマス

○木村委員 長 今ノ副會頭、理事長、理事ヲ會頭ガ命ジマスガ、其ノ場合、地方長官ノ承認ヲ受ケナクテハナラヌノデスカ、地方長官ト意見ガ合ハナイト云フヤウナ時ニハ任命ガ出來ヌコトニナリマスガ、サウ云フ場合ニハドウナリマスガ、地方長官カラ押付ケラレテ、已ムナシニ命ズル場合モアルカモ知レマセヌガ、意見ガ合ハナイト長ク缺ケテ居ルト云フ事態ガ生ズルノデスカ

○神田政府委員 此處ニ承認ト云フ言葉ヲ使ヒマシタノハ、サウ云フ意味デ非常ニ意味ガアル譯デアリマシテ、認可許可ノ場合ト違ヒマシテ、法律上申シマスレバ、是ハ效力要件ト云フコトニハナツテ居ラスノデアリマス、隨ヒマシテ、極ク四角張ツテ申上レバ、承認ヲ受ケズニ任命シテモソレハ有效デアルト云フコトニナルノデアリマスガ、併シ實際問題ト致シマシテハ、ソレデハアトノ關係ガ旨ク動キマセヌカラ、實際ハ地方長官ト能ク相談ヲシ、話ノアツタ所デ決マル譯デアリマスガ、法律上四角張

ツテ申上レバ、サウ云フヤウナ關係ニ相成リマス

○木村委員 長 サウ云フ場合ガ豫想サレマスカラ、地方長官ノ意見ト會頭ノ意見ガ合ハナカツタ場合ニ、承認ヲ受ケズニ命ズルト云フコトモ、其ノ後ノ運用ノ上ニ宜クナイト思フノデスカ、サウ云フ場合ニハ何か主務大臣ガ裁定スル、サウシテアツタ片付ケル、地方長官ノ方ニモサウ云フコトヲ徹底サセル、サウ云フ途ガナイト、何ダカソコニ旨ク行カナイヤウニ思フノデスカ、其ノ點ハドウデアリマスガ、何カ斯ウ云フ場合ニ付テ、通牒ナリ其ノ他デ今私ノ申シマシタヤウナ方法ヲ執ラレル御考ヘハアリマセヌカ

○神田政府委員 實際上ハサウ云フコトニナルガラウト思ヒマス、又兩方意見ガ違ツテ張合フト云フヤウナコトモ實際想像ハ出來ナイト思ヒマスガ、併シ御話ノヤウニサウ云フ事態ガ起リマシタ時ニハ、實際問題トシテハ、主務大臣ガ中ニ入りマシテ話ヲ付ケルト云フヤウナコトニナラウト思ヒマス、又御話ノヤウニサウ云フ處置ヲ執ルコトニ致シマス

○川上(胤)委員 「評議員ハ評議員銓衡委員ノ推薦シタル者」斯ウナツテ居リマスガ、評議員銓衡委員ヲ誰ガ選バカト云フコトニ付キマシテ、此處ニ明カニサレテ居ラナイノデス、此ノ點、ソレカラモウ一ツハ、大都市ノ評議員ハ何名位ニスルガ適當デアルカト云フコトノ御見込ヲ御伺ヒ致シマス

○神田政府委員 評議員ノ銓衡委員ハ、一番末項ニ書イデアリマスヤウニ、地方長官ノ認可ヲ受ケマシテ會頭ガ命ズルコトニナツテ居リマス

○川上(胤)委員 ソレハ會頭ガ適當ニ選ブ
ノデスカ

○神田政府委員 左様デゴザイマス、ソレ
カラ評議員ノ人数デアリマスガ、大體五十
名見當ガ適當デハナイカト思ヒマス

○木村委員長 宜シウゴザイマスカ

○川上(胤)委員 宜シウゴザイマス、アト
ハ意見ニナリマスカラ……

○木村委員長 ソレデハ十五條ニ入りマス、
此ノ解任ノ場合ハ、是ハ全ク會頭ノ考ヘデ、
例ヘバ會頭ガ選ハツタト云フ時分ニハ、前
カラナツテ居ル副會頭、理事長又ハ理事ヲ、
サウ云フ會頭ガ選ハツタト云フ理由デ、考
ヘ方ニ依ツテハ、ドン／＼替ヘテ行ク、斯
ウ云フコトモ可能ノヤウニ見エルノデス
ガ、ヤハリサウ云フコトナシデスカ

○神田政府委員 會頭ガ全責任ヲ帶ビマス
關係上、自分ノ使ヒ宜イ人ガ理事者ニナツ
テ居リマセスト運行ガ巧行カスト思ヒマ
ス、サウ云フ趣旨カラ言ヒマシテ、若シ會
頭ガ選ハリマシテ、前ノ理事者デハドウ
モシツクリ行カスト云フ場合ニ於テハ、
解任スルト云フコトモ考ヘマシテ、御話ノ
ヤウナコトガ出來ルヤウナ建前ニナツテ居
リマス

○川上(胤)委員 只今ノ委員長ノ御質問ト
同ジヤウナ考ヘヲ私ハ持つテ居ルノデス、
會頭ガ仕事ヲスル上ニ於キマシテ、自分ノ
最モ適當ト思フ人ヲ副會頭、理事長或ハ理
事ニ選ブト云フコトデスガ、一方カラ考ヘ
ルト構成員タル會員トシマシテハ評議員ヲ
選ブコトノ權利スラ是デハナイヤウニ思ハレ
マスガ、ソレニ對スル御考ヘハドウデスカ
○神田政府委員 只今ノ御質問ノ趣旨ガ實
ハハツキリシナイノデアリマスガ、會頭ハ

評議員ヤ監事ヲ罷メサスト云フ譯ニハ行カ
ナイ、一遍決メレバ之ニ對シテハ何ガナイ
ノデアリマス、御話ノ意味ハドウ云フコト
デスカ

○川上(胤)委員 ソレハ會員中ヨリ評議員
ヲ選ブ方法ヲ唯會頭ノ指名デナクテ、會員
ノ選舉ニ依ツテ評議員ヲ出ス、斯ウ云フ方
法ヲ執ラレナカツタ其ノ理由デアリマス

○神田政府委員 評議員ノ詮衡委員ハ先程
申上ゲマシタヤウニ、地方長官ノ認可ヲ受
ケテ會頭ガ之ヲ命ズルト云フヤウニナル譯
デアリマスガ、其ノ評議員ノ詮衡方法ト云
フモノニ付キマシテ、若シ選舉ガ其ノ場合
適當デアルト云フナラバ選舉ノ方法ヲ執ル
ト云フコトモ詮衡方法ノ一ツト考ヘテ居リ
マス、是等ハ府縣ニ依ツテ非常ニ違フト思
ヒマス、小サイ府縣ニナリマスト大體評議
員ニナル人ノ數モハツキリシテ居リマスノ
デ、必ズシモ選舉ト云フヤウナ方法ヲ執ラ
ナクテモ明瞭デアラウト思ヒマスガ、大キ
ナ府縣ニナリマスト非常ニ會員ノ數モ多ク
テ、ドウ云フ人ヲ評議員ニシタラ宜イカト
云フコトヲ見當ラ付ケ兼ネルヤウナ場合モ
多イダラウト思フノデアリマス、サウ云フ
場合ニ、評議員詮衡委員會ノ詮衡ノ方法ト
シテ選舉ノ方法ヲ區別リ、半分ハ選舉ヲシ
テ半分ハ人ヲ選シデヤルト云フヤウニソコ
ニハ色々ナ方法ガアラウト思ヒマス、必ズ
シモ選舉ノ方法ヲ指定シテ居ラナイ、是等
ノ點ニ付キマシテハ、定款ニハツキリサシ
テ、半分ハ詮衡委員會ガ詮衡ヲシテ或ハ一部
分選舉ト云フモノヲ入レルナラバ、其ノ點
ヲ明瞭ニシテ置ケバ出來ル譯デアリマス

○川上(胤)委員 能ク分リマシタ

○木村委員長 ソレデハ第十六條——是ハ

別ニ質問ハナイダラウト思ヒマス、次ニ第
十七條ニ付テ……

○田中(和)委員 總會ノ議決事項ニ決算ノ
承認ガナイト云フコトガ問題ニナツテ居リ
マシタガ、是ハ報告事項ニ命令ヲ以テ規定
セラレルト云フヤウニ承知シテ居リマス、
是ハ大體今ノ傾向ガサウナツテ居リマスガ、
決算ノ承認ト云フコトヲ總會ノ事項ニ入レ
ラレナクテ命令ニ委ネル、唯單ニ報告事項
トサレタト云フ理由ヲ簡單ニ……

○木村委員長 今ノト關聯シマシテ此ノ間
カラ質問ガアリマスノハ、今御話ノ事業報
告トカ決算ノ承認トカ、借入金ハ此ノ間御
示シナツテ居マスガ、其ノ他命令ヲ以テ
定ムル事項ノ中ニサウ云フコトヲ入レテ
貰ヒタイト云フ希望ガ出テ居リマスガ、其
ノ點如何デアリマスカ

○神田政府委員 決算或ハ事業報告ト云フ
ヤウナモノハ、報告事項トシマシテ命令ニ
定ムル積リデ居リマス、決算等ニ付キマシ
テ議決承認ヲ得ベキ事項ト致シマセヌデシ
タノハ、大體總會ニ付キマシテハ、今回ノ
商工經濟會ハ人数モ非常ニ多數ニナリマス
シ、且ツ大體ノコトハ會頭ガ責任ヲ負ツテ
十分ナ活動ヲシテ貰フ、斯ウ云フヤウナ建前
ニ致シテ居リマスノデ、此ノ點ニ付キマシ
テ從來ト相當違ヒマシテ、悉クガ總會ノ決
議ヲ經ナケレバ活動ガ出來ナイト云フヤウ
ナ建前ヲ避ケテ居ルト云フ關係カラ、極ク
基本ニナリマス事項ダケヲ總會ノ議決事項
トシテ居ル譯デアリマス、併シナガラ總會
ニ付キマシテハ勿論是ダケノモノヲ議決ス
ルダケガ總會ノ使命ト考ヘテ居ルノデナク
テ、前ニモ申上ゲタコトガアツタト思ヒマ
スガ、此ノ總會ヲ機會ト致シマシテ、會頭

ノ考ヘテ居リマス事項或ハ官廳カラ色々指
示ノアリマスヤウナ事項ヲ會員全般ニ周知
セシメルト同時ニ、其ノ機會ニ於キマシテ
會員ノ色々ナ言分等モ十分ニ發議サセマシ
テ、ソレ等ヲ會頭ガ心得テ其ノ後ノ運營ニ
資スル、或ハ官廳方面トノ連繫ニ當ル、斯
ウ云フ機會ヲ總會ヲ通ジテ得タイト云フコ
トヲ考ヘテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ
先程御話ノヤウナ事業報告等ニ付キマシテ
ハ、勿論サウ云フ問題ニ關聯シマシテ此ノ
總會ノ際ニ披露スベキモノト考ヘルノデア
リマシテ、是等ニ付テハ命令ヲ以テ報告事
項ト致シタイト思ツテ居リマス、決算ニ付
テハ承認事項ト致シマセヌデシタノハ、大
體收支豫算デ押ヘテ居リマスシ、ソレカラ
監事ノ制度モアリマシテ、是等ガ收支ノ狀
況等モ始終見テ居ル譯デアリマスノデ、特
ニサウ云ツタモノヲ拾ヒ上ゲテ總會ノ議決
事項ニシナクテモ運用上サウ間違ツタコト
モ起ルマイ、斯様ニ考ヘマシテ、先程申上
ゲタヤウナ趣旨ニ於テ議決事項ハ成ベク少
クシテ基本ニナルベキモノニ止メタイ、斯
ウ云フ趣旨カラ致シマシテ除イタ譯デアリ
マス

○田中(和)委員 詳シクハ意見ニナリマス
カラ申上ゲマセヌケレドモ、決算ノ承認ヲ
總會ノ議決事項トサレテモ實際ノ運營上サ
ウ大シタコトハ從來ナイ、ダカラドラカ
ト言ヘバ議決事項ニシテ置カレタ方ガ宜イ
ト思ツテ居リマスガ、是レ以上ハ意見ニナ
リマスカラ止メマス

○木村委員長 ソレデハ十八條——第十八
條ニ第五條第二號ノ會員ニ付テハ二個以上
ノ議決權ヲ有セシムルト云フノガアリマス
ガ、是ハ何カ標準ガアリマスカ

○神田政府委員 是ハ大體團體ヲ以テ加入シマス場合ニ於ケル議決權ノ問題デアリマスノデ、加入シマス團體ノ加盟員數等ヲ考慮シテ決メタイト思ツテ居リマス

○木村委員長 外ニ御質問アリマセヌカ——第十九條、第二十條

○川上胤委員 第二十條ノ總會ノ招集デアリマスガ、多數ノ會員ヲ一堂ニ招集スルコトハ到底至難デアリマス、特ニ大都市ニ於キマシテハ會場其ノ他ノ關係上逆モ實行出來スト考ヘマス、之ニ對シマシテハ書面ヲ審議スルトカ、何等カノ方法ヲ御執リニナル御考ヘデアリマスカ、如何デスカ

○木村委員長 今ノニ同ジデスカ、此ノ間書面ノコトモ御答ヘガアリマシダガ、書面デモ私ハ中々多勢ニナルト過半數ノ出席者ヲ得ルト云フコトガ困難ノ場合ガ屢、生ズルノデヤナイカト思フノデスカ、ソレ等ノ點ニ付テハドウデスカ

○神田政府委員 總會ニ付キマシテハ、御話ノヤウニ非常ニ會議ガ多イノデ是等ヲ整理スル途ヲ考ヘナケレバナラスノデアリマスガ、一ツニハ、ソコニアリマスヤウニ、總代會ト云フ制度ニ依リマシテ或ル程度整理ヲスル、モウ一ツハ、是モ法律ノ中ニアツタト思ヒマスガ、代理出席、詰リ會員ガ他ノ人ノ代理ヲシテ出席スルト云フコトヲ認メテ居リマス、更ニ先般申上ゲマシタヤウニ、ソレデモ困難デアルト云フヤウナ場合ニ付キマシテハ、書面總會ト云フ途モ開イテアリマス、斯ウ云フヤウナ點ヲ組合ハセテヤリマスレバ、大體總會ノ運営ハ可能デハナイカト思ヒマス

○小高委員 委任狀ハ許サナイノデスカ

○神田政府委員 代理出席ノ場合ハ勿論委

任狀ノ關係ニナル譯デアリマス

○木村委員長 是ハサウスルト二千人トカ三千人トカ云フ場合モアルト思ヒマスガ、其ノ三分ノ一、例ヘバ二千人ノ時ニハ七百八人カ、何ボカニナルノデスカ、ソレハ可能ト云フヤウナコトヲ御考ヘデスカ

○神田政府委員 大體三分ノ一ナラバ可能デアラウト考ヘテ居リマス

○木村委員長 御質問アリマセヌカ——ソレデハ第二十一條

○川上胤委員 過日ノ御説明ノ時ニハ、總代會ノ人員ハ、大都市ナラバ千人乃至千二三百人ト云フ目標デアリマシタガ、此ノ總代ト云フモノヲ選定スル方法ハ定款カ何カデ細目ヲ決メテ宜イ譯デアリマスカ

○神田政府委員 總代會ノ總代ノ決メ方ニ付キマシテハ、定款ニ規定セシメマシテ、大體ハ業種代表的ノ業種別割當等ニ依ツテ決メルノガ適當デハナイカト思ツテ居リマス

○木村委員長 ソレデハ第二十二條——「行政官廳ニ建議」トアリマスガ、此ノ行政官廳ト云フノハ、地方廳モ中央官廳モ兩方含メルノデスカ、又諮問ノ場合モ兩方アリ得ルコトデアリマスガ、地方廳ガ諮問シ、又本省ガ諮問スルト云フ兩方アルドラウト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○神田政府委員 兩方含ンデ居リマス

○木村委員長 ソレデハ第二十三條——此ノ資料ノ提出ト云フノハ提出ノ義務ヲ負フ譯ダト思ヒマスガ、之ヲ提出シナイ時ニ何カ制裁ガアリマシタカ、如何デアリマスカ

○神田政府委員 過怠金ノ徴收ダケデアリマシテ、刑事上ノ罰則ハゴザイマセヌ

○木村委員長 第二十四條ニ入リマス、此ノ經費ノ賦課ハ各、違フデセウガ、大キイ所ナドノ位ノ見當ニナリマスガ、勿論事業ノ如何ニ依ツテ大變違フト思ヒマスガ

○神田政府委員 今マデノ商工會議所デ取ツテ居リマシタ經費ヲ増加セシメナイ、大體其ノ程度ノモノヲ取ルト云フコトニシテ居リマス

○川上胤委員 此ノ經費ノ賦課ハ、各種ノ產業團體ニ付テモ勿論徴收スルノデスカ

○神田政府委員 第五條ノ二號ニ依リマシテ加入シテ居ル團體カラモ徴收致シマスガ、此ノ場合ハ單獨加入トハ違ヒマシテ、營業稅ヲ基準トスル譯ニハ行キマセヌノデ、其ノ團體ノ經費、或ハ員數等ヲ加味シテ別箇ニ致シマス

○岡本(傳)委員 此ノ賦課金ハ大都市ハ非常ニ率ガ安クテ、中都市以下ハ、現在ノ商工會議所ナド相當負擔ガ重イノデアリマスガ、一府縣内ニ於テ非常ニ差ガアルヤウナ場合ニハドウ云フヤウナ措置ヲ講ゼラレマスカ

○神田政府委員 大體ハ當分ノ間從來ノ徴收金ニ應ジテ一應取ツテ行キタイト云フヤウニ考ヘテ居リマス、殊ニ昨日申上ゲタヤウニ、支部ト云フモノガ出來マシテ、支部ニ對スル經費ヲ分割スルト云フ關係上、是ハ其ノ支部カラ上ガル賦課金等ヲ參酌シテヤツテ行クト云フコトトナリマスノデ、當分成ベク現狀ヲ踏襲シテ行ク、併シ其ノ間ニ非常ニ違フト云フモノガアリマスレバ、今マデ會員デナカツタ地域ノ者ガ會員ニナツテ行クト云フコトモアリマスノデ、サウ云フヤウナ範圍ニ於テ是正シテ行ク積リデアリマス、先程申上ゲタヤウナ關係モアリマスノデ、一時ニ一律ニヤルト云フコトモ、實際問題トシテ餘リ變化ガ多過ギハセヌカ

ト思ヒマスノデ、サウ云ツタ運用方法デ行ツタラドウカト考ヘマス

○木村委員長 第二十五條ト第二十六條

○宇田委員 此ノ過怠金ト二十三條ノ關係デスカ、是ハ定款即チ第七條ノドレニナルノデスカ、資料ノ提出ヲシナカツタ場合ト云フノハ、定款ニ書クノデスカ

○神田政府委員 資料ヲ提出シナカツタ場合ニ於キマシテハ、定款ニ是ハ資料ヲ提出スルト云フヤウナコトヲ更ニ明記セシメマシテ其ノ定款ノ如何ト云フコトニ持ツテ行キタイト思ヒマス

○田中(和)委員 經費トカ過怠金、使用料、手數料其ノ他ハ定款デ額ヲ決メタリスル譯デスカ、ソレガ總會ニ於テハ徵收ノ方法、ダケハ決議ショウト云フコトニナツテ居リマスガ、其ノ徵收方法ヲ總會デ決議スルノハ賦課金ダケデ、他ノ手數料トカ使用料トカ云フモノノ徵收方法ニ付テハ決議事項トシテアリマセヌカ

○木村委員長 ソレデハ二十七條マデ一緒ニシマス

○田中(和)委員 ソレデ色々ナスウ云フ金錢ノ賦課、經費ダケノ徵收ヲ決議シテ、手數料トカ使用料、過怠金ノ徵收方法ト云フヤウナモノハ勝手ニヤツテモ宜イト云フコトニモナツテ居ル譯デスカ、賦課金ト云ツテモ大シタ金デハナイ、其ノ金ノ徵收方法ダケガ總會ノ決議ニ依ツテ、他ハ決議ニナツテ居ラナイト云フ點ニ付テ御伺ヒ致シマス

○神田政府委員 賦課金ノ方ハ、是ハ會員全般ニ定期的ニ取ルモノデアリマスノデ、明確ニ決メテ置カナケレバナラヌ譯デアリマスガ、使用料、手數料ト云フノハ是ハ實ハ會員自體ト直接關係ガアルト云フ問題デ

ナク、商工經濟會ガ或ル種ノ事業ヲヤル、サウ云フ場合ニソコニ頼ミニ來ル人カラ或ハ手數料ヲ取ルトカ、又商工經濟會ノ建物ノ一部ヲ使用セシメテ使用料ヲ取ル、斯ウ云ツタ問題デアリマス、過意金モ是ハ始終一般ニ出ル問題デハナクテ、一人二人ノ過意金ノ問題ニナツテ來ル、斯ウ云フコトニナリマスノデ、一般ニ徵收スル場合ト事態ガ違ヒマスノデ、必ズシモ徵收方法ト云フコトニ付テ總會ノ決ヲ經ルト云フ程嚴格ニ決メル必要モナイノデアルト云フコトカラ左様ニ致シテ居ル譯デアリマス

○木村委員長 ソレデハ二十八條、二十九條、支部ノ問題……

○川上(胤)委員 第二十九條ノ第二項「參與ハ支部ノ事務ニ參與ス」トアリマスガ、是ハ商工經濟會本部ノ理事ニ該當スベキモノデスカ、或ハ評議員ニ該當スベキモノデスカ、ドウ云フ意味合デアリマスカ

○神田政府委員 ドチラカト云ヒマス、參與ハ評議員ニ該當スベキモノト考ヘマス

○岡本(傳)委員 第二十八條ニ關シテ或ハモウ御尋ネガアツタカモ分ラナイノデスカ、地區内ヲ支部デ埋メル積リデアリマスカ、ソコニ隙ガアツテモ宜イノデスカ

○神田政府委員 必ズシモドチラデナケレバナラスト云フ風ニハ考ヘテ居リマセヌ、實情ニ應ジテ決メテ參ツテ差支ヘナイト考ヘテ居リマス

○木村委員長 二十八條「支部ヲ置キ其ノ事業ノ一部ヲ分掌セシムル」トアルノデスカ、或ル支部ヲ置イタ町ナラ町ノ其ノ全部ノ商工經濟會ノ機能ニ屬スル全部ヲ包括シテヤラセルト云フ意味デハナイノデスカ、事業ノ一部ト云フト、何カ特定ノ事業ノヤ

ウニ見エマスガ、サウ云フ意味デスカ

○神田政府委員 ソレハ支部ノ地區限リデ、外ニ影響ヲ及バサスト云フ問題ニ付キマシテハ、支部關係デヤラスト云フコトハ、其ノ事業ノ一部ト云フコトニシテ居ルノデアリマス、支部ヲ置イタ町ノ問題デアリマシテモ、ソレガ縣全體ノ產業經濟ト云フモノト關聯ヲ持チ、全體トシテ考ヘナケレバナラスト云フ問題ニ付キマシテハ、支部ニ委ス譯ニハ行カナイノデアリマシテ、支部限リデ處置ヲシテ、外ニ重要ナル影響ヲ持タスト云フヤウナ問題ニ付テハヤラセル、斯ウ云フ意味ニ於キマシテ、此ノ事業ノ一部ト云フコトヲ云ツテ居ルノデアリマス

○木村委員長 ソレカラ二十九條ノ支部長ハ會頭之ヲ命ズトアリマスガ、此ノ「商工經濟會ノ監事以外ノ役員中ヨリ」トナツテ居リマスカラ、理事トカ評議員、其ノ中カラト云フコトデアルト思ヒマスガ、是ハ勿論其ノ支部ヲ置イタ其ノ土地ニ關係アル人、斯ウ云フ意味デセウカ、全然其ノ支部ヲ置イタ土地ニ關係ノナイ商工經濟會ノ役員ナラバ、適當ナルモノハ誰デモ命ズルト云フ意味デハナイト思フノデスカ、ドウ云フ意味デスカ

○神田政府委員 勿論其ノ土地カラ選出シテ居リマスル役員カラ出テ貰フ積リデアリマス、唯法律上明記シテアリマセヌガ、其ノ趣旨デアリマス

○木村委員長 ソレデハ三十條ニ入リマス、此ノ「行政官廳」ハ是ハ地方長官デアリマシタカ

○神田政府委員 是ハ兩方ノ場合ガゴザイマス、定款ノ變更等デ重要ナル事項ニ付キマシテハ主務大臣ニ致シタイト思ツテ居リ

マスガ、ソレ以外ノ事項ニ付キマシテハ大體地方長官ト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○木村委員長 ソレデハ三十一條ノ「行政官廳」モ是ハ兩方ダラウト思ヒマス、其ノ通りデアリマスカ

○神田政府委員 左様デアリマス

○木村委員長 三十二條ニ入リマス

○田中(和)委員 定款變更命令ハ勿論ソレ自體デハ效力ヲ發生シナイ譯デ、ヤハリ總會變更命令ヲ總會ニ掛ケル譯デスカ、サウシテ其ノ場合ヤハリ總會ニ於テ變更命令ニ反對スルト云フヤウナ場合モ豫想セラレ

ルノデアリマスガ、サウ云フ場合ニハ……

○神田政府委員 御話ノヤウニ命令ガアリマシタ場合ニハ總會ヲ開カレル、其ノ場合ニ反對決議スル場合モアル譯デスカ、ソレニ對シマシテハ第三十五條ニ依ツテ措置スルト云フコトニナリマス

○木村委員長 第三十二條ハ此ノ間一寸御聽キシタノデスカ、ドウ云フ事項ヲ命令セラレルトコトヲ豫想サレテ居ルカ、ソレカラ又此ノ規定ハ商工會議所ト違ツテ、今度初メテ入ツタ規定デセウカ、御伺ヒ致シマスカ

○神田政府委員 此處デ商工經濟會ニ命ジト云フノハ色々ナ調査ヲ命ズルトカ、又原價計算其ノ他新シク政府デ仕事ヲヤラナケレバナラヌ場合ニ、其ノ講習トカ訓練ト云フヤウナ事項ヲヤツテ行カウト云フコトヲ考慮致シマシテ、此ノ條文ガ入ツテ居ル譯デアリマス、以前ノ商工會議所法ニハ、多少字句ハ違ヒマスガ、似タヤウナ趣旨ノ規定ガアル譯デアリマス、即チ商工會議所ニ對シマシテ調査ヲ命ズルトコトガ出來ル、又必要ガアリマス時ニハ定款、經費ノ賦課、徵收方法、財産處分ノ方法等ノ變更ヲ命ジ、

其ノ他監督上必要ナル命令ヲ發シ、又ハ處分ヲナスコトヲ得ト云フヤウナ規定ガアルノデアリマスガ、前ノ商工會議所ノ方ガ少シ狭イ、ソレデモウ少シ是ハ廣クシタイト云フ意味デアリマス

○木村委員長 商工經濟會ニ色々ナ事業ヲ命ゼラレルノデスカ、命ゼラレル場合ニ其ノ經費等ハ別ニ補助ト云フノデスカ、交付金ト云フノデスカ、ヤラレルヤウナ御考ヘガアリマスガ、商工經濟會ニ一般ニ政府カラ補助金トカ、或ハ府縣費デ何カ補助スルト云フコトガアリ得ル譯デスカ

○神田政府委員 差當ツテ直グニ國デ補助ヲ出スト云フコトハ考ヘテ居リマセヌガ、併シ此ノ施行ヲ命ズル内容如何ニ依ツテハ、今後府縣廳豫算ヲ組ンデ補助金ヲ出スト云フヤウナコトモ考ヘラレルノデアリマス、併シ今直チニ國ナリ府縣廳デ補助金ヲ出スト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ

○木村委員長 ソレデハ三十三條、三十四條、三十五條

○田中(和)委員 定款變更命令ニ反對シタ總會ノ決議ヲ公益ヲ害スルトシテ取消ス行政官廳ハ地方長官デスカ、主務大臣デスカ

○神田政府委員 定款ノ變更ニ付キマシテハ先程申上ゲマシタヤウニ、重要ナ事項ニ付テハ主務大臣ガヤル、公益ヲ害スルモノハ主務大臣ガヤル、其ノ外ノモノハ地方長官、斯ウ云フコトニ致シタイト考ヘタ譯デアリマスガ、其ノ變更命令ヲ出ス官廳ガ主務大臣デアリマス場合ニハ主務大臣ガヤリマス、地方長官ガ出シマス場合ニハ地方長官ガヤル、斯ウ云フ考ヘデアリマス

○木村委員長 第三十六條、三十七條、三十八條、三十九條、四十條、此ノ四十條ノ

特例トシテ豫想サレテ居ルヤウナコトハ勅令デ出テ居ルカモ知レマセヌガ、大體ドウ云フコトデスカ

○神田政府委員 是ハ別ニ大キナ問題ハナイノデアリマシテ、登記ノ期間等ニ付キマシテ多少マダ整理ガ付イテ居ナイ點ガアリマスノデ、特例ヲ設ケナケレバナラスカト思ヒマス、大キナ問題ハゴザイマセヌ

○木村委員長 次ニ附則ニ入リマシテ、四十一條ハ……

○川上(胤)委員 本法施行ノ期日ハ大體幾日頃ノ豫定デスカ

○神田政府委員 大體六月ノ初メ頃ニ施行致シタイト思ツテ居リマス

○木村委員長 ソレデハ四十二條、四十三條、四十四條

○川上(胤)委員 前ノ商工會議所ト今度ノ商工經濟會トノ構成「メンバ」ハ違フ譯デスカ、所ガ其ノ異ナツタル會員ニ依ツテ出來テ居ル商工經濟會ガ、從來ノ商工會議所ノ資産ヲ繼承スルコトハ、是ハ法律上構ハヌノデスカ

○神田政府委員 法律上差支ヘナイト云フ結論ト致シマシテ此ノ規定ヲ置イタ譯デアリマスガ、併シ實體カラ申シマス、今マデノ商工會議所ヲ構成致シマスモノハ、法律上議員ガ構成シテ居ルノデアリマシテ、經費ヲ分擔シテ居ルノハ構成員デハナイ、一般ニ營業稅幾ラ以上ノ者ガ經費ヲ出ス、斯ウ云フ風ニ經費ヲ分擔シテ居ル者ト構成員トガ違ツテ居リマシタガ、今度ノ經濟商工會デハ經費ヲ分擔スル者ト、構成員ガ大體一致スルコト云フコトニナツテ居リマシテ、而モ其ノ範圍ハ今マデノ商工會議所デ經費ヲ負擔シテ居ツタ者ガ、今度ハ

構成員ニ入ツテ來ルト云フヤウナ關係ニナリマスノデ、實體ハ寧ロ前ヨリモ一致シテ來ルト云フヤウナ關係ニナリマシテ、權利義務ヲ承繼スルコト云フコトモ一層適當デハナカラウカト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○木村委員長 次ニ四十五條、四十六條、此ノ四十六條デアリマスガ、此ノ但書ノ所フ一寸説明シテ戴キタイト思ヒマス、ドナタカラデモ結構デス

○神田政府委員 是ハ實ハ注意的ニ書イタモノデアリマシテ、登録稅法ニ依ツテ算出致シマシタ登録稅ノ額ガ、此處ニ價格ノ千分ノ三ヨリモ少イ時ハ少イ方ニ依ルト云フ風ニアリマスガ、實際問題トシマシテハ斯ウ云フ場合ハ殆ドナイノデアリカト考ヘテ居リマスガ、萬一サウ云フ場合ニ於テハ少イ方ヲ取ルト云フ意味デ、念ノ爲ニ入レテ居ル譯デアリマス

○木村委員長 次ニ四十七條、四十八條

○川上(胤)委員 四十八條ニ關聯致シマシタ事務ノ方面デアリマスガ、從來ノ商工會議所ハ公益性ヲ帶ビテ居ル事業ヲヤツテ居ル場合ガアル、例ヘバ日本ヲ中心ニシタ所ノ電信トカ其ノ他通信ニ關スル諸施設ハ、解散サレタモノトシテ、サウ云フモノハアトノ商工經濟會ガ當然繼承スベキモノト考ヘマスガ、如何デスカ

○神田政府委員 從來商工會議所デヤツテ居リマシタ事業ハ、其ノ儘今度ノ商工經濟會ニ繼承ヲ勸メタイ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居ル譯デアリマス、四十四條デ權利義務ヲ全部包含サスノモ、サウ云フコトヲサセタイト云フ趣旨カラ出テ居リマス、當然サウ云フ扱ヒニナラナケレバナラスト思ヒマス

○星島委員 三十六條ノ「主務大臣ノ命令

ニ因リテ解散ス」ト云フノハ、解散スル場合ハ主務大臣ノ命令ニ依ツテ解散スルト云フノデハナクシテ、主務大臣ノ命令ニ依ツテ解散セシムルコトヲ得ルト云フ意味ナンデスカ

○神田政府委員 商工經濟會ハ、設立モ主務大臣ノ命令ニ依ツテノミ設立セラレルノデアリマシテ、解散モ亦命令ニ依ツテノミ解散サレルノデアリマス

○鶴委員 一寸前ニ遡リマシテ、十五條デスカ「會頭必要アリト認ムルトキハ任期中ト雖モ地方長官ノ承認ヲ受ケ副會頭、理事長又ハ理事ヲ解任スルコトヲ得」トアリマシガ、若シ會頭ガ多數ノ構成議員カラ信頼ノナイヤウナ場合ニ、會頭ヲ罷メサスニハドウ云フ風ナ手續ヲ要シマスカ

○神田政府委員 會頭ヲ罷メサス場合ハ、三十五條ニ該當スル場合シカアリマセヌ、即チ「法令若ハ定款ニ違反シ又ハ公益ヲ害スト認ムルトキ」以外ハ會頭解任ハ出來ナイト云フ風ニ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○内池委員 二十四條ニ付テハ先程ナタカカラ御質問ガアツタヤウデスカ、一寸私聽キ洩ラシマシタガ、同府縣ニ於テ會議所ガ三ツ四ツト澤山アリマス中ニ、賦課金ノ高イ所ト低イ所トアル、サウ云フ場合ニ大體今マデノモノトスレバ、同府縣内ノ中デ片方ハ高イ、片方ハ安イト云フコトガアツテモ差支ヘナイ譯デスカ

○神田政府委員 必ズシモ好イ恰好デハナイノデアリマスガ、過渡期ニ於テハ已ムヲ得ナイト思ヒマス、法律上サウ云フコトデ支障ナイト思ヒマス

○木村委員長 ソレデハ商工經濟會法案ハ一應是デ條文ノ審議ヲ終リマシタカラ、商

工組合法案ニ移リタイト思ヒマス、商工組合法ノ第一條、第二條、第三條、第四條、第五條、第六條、此ノ第一章ダケヲ議題ト致シマス、別ニ御尋ネハアリマセヌカ、法人ノ性質ハ此ノ間御説明ガアリマシタカラ、ソレデハ第二章ノ統制組合、第七條、之ヲ一ツ御尋ネシタイノデスカ、統制組合ノ目的ノ中ニ「商業、工業又ハ鑛業ノ統制ヲ圖リ」ソレガ「一ツ」又ハ之ガ爲ニスル經營ヲ行ヒ「其ノ次ニ」且當該事業ニ關スル國策ノ遂行ニ協力スル」ト云フノハ、結局商業工業又ハ鑛業ノ統制ヲ圖ルト云フコトハ、ソレニ當リハシナイデセウカ、此ノ三ツノ關係ハドウナツテ居リマスカ

○豐田政府委員 工業等ノ統制ヲ圖ルコト、要スルニ狹義ノ統制ヲスルト云フコト、トガ「一ツ」、更ニ其ノ統制ノ爲ニ必要デアリマス、經濟事業ヲ併セテ行フト云フコト、更ニモツト全體的大キナ見地カラ、當該事業ニ關スル國策ノ遂行ニ積極的ニ協力シテ行クト云フ意味ヲ表ハシテ居ルモノデアリマス

○木村委員長 其ノ後ノ方ニ大ナル見地カラ協力スル、ソレヲ無理ニ書カナクチャナラスコトデアリマセウカ、此ノ前ノ商工經濟會法案ノヤウニ、國策ニ協力スルト云フ文字ヲ一ツ出シテ置ケバ、統制ヲ圖ルコトモ入ルノデヤナイカト思フノデスカ、是ハ是非斯ウ云フコトヲ竝ベル必要ガアリマスカ、何ダカ趣旨トシテハ曖昧ノヤウナ感じガシマスガ……

○豐田政府委員 具體的ナ事業ト致シマシテ、統制事業ト是ガ爲ニ必要ナル經濟事業ヲ行フノデアリマスガ、此ノ統制組合ハ國家ノ經濟統制機構ノ重要ナル一環トシテ使

ツテ行カウト云フ建前カラ、單ニ受動的ナ受身ノ立場デ活動スルノデナク、國策遂行ニ積極的ニ協力スル必要ガアル爲ニ、其ノ意味ヲ明カニスル氣持デ書イテアル譯デアリマス

○瀧澤委員 昨日御尋ネガアツタと思フノデアリマスガ、今ノ組合ノ聯合會ト云フモノニ代ルベキモノハドウ云フコトニナリマスカ

○豐田政府委員 ソレハ第十條ノ所ヘ行ツテ御話シタ方ガ宜イト思ヒマス

○木村委員長 次ニ第八條、是ハ此ノ間御説明ガアリマシタ、第九條、是モ大分御説明ガアリマシタ、第十條、是ハヤハリ一號ナドニモ何カ制限ヲサレマスカ、事業ヲ營ンデ居ル者ハ、誰デモドシナ程度デモ宜イト云フコトニナリマスカ、定款デ何カ制限サレル積リデアリマスカ

○豐田政府委員 此ノ第十條ノ本文ニ書イテアリマスヤウニ、定款ヲ以テ具體的ニ當該事業ヲ營ム者ノ資格ヲ決メテ行クコトニナリマス、尙ホ先程瀧澤サンカラ御尋ネガアリマシタカラ併セテ共ノ點モ御説明致シマス、第一號ハ勿論當該營業者ヲ表ハシテ居ルノデアリマシテ、第二號ハ統制組合ト施設組合ヲ表ハシタモノデアリマス、第三號ハ第一號ニ掲ゲテ居リマス當該營業者ト第二號ニ掲ゲテ居リマス統制組合或ハ施設組合ヲ混成シテ出來マシタ統制組合ヲ表ハシテ居ルモノデアリマシテ、後段ノ方ハ統制組合ヲ以テ組織致シマシタ聯合會のナ統制組合ヲ考ヘテ居ル譯デアリマス、隨ヒマシテ御尋ネノヤウナ聯合會の統制組合ハ聯合會ノ名稱ハ用ヒマセヌケレドモ、統制組合自體トシテヤハリ考ヘラレデ行ク

ノデアリマス、第四號ハ第一號ノヤウナ營業者デハナイケレドモ、當該ノ事業ヲ行ツテ居ルモノ、要スルニ營利ヲ目的トシナイガ、同ジ事業ヲ行ツテ居ル者ト云フノデアリマシテ、具體的ニ申シマスト購買組合或ハ販賣組合、是等モ組合員ニシ得ルト云フノデアリマス、併シソレヲ一律ニ皆入レテシマフト云フコトハ諸般ノ事情カラ不適當ナ場合モアルガラウト考ヘラレマスノデ、一般的ニ行政官廳カラスツ／＼ノ者ハ統制組合ノ組合員タル資格ヲ持つツ云フ風ニ指定ヲ致シテ置キマシテ、ソレニ基イテ具體的ニ定款デ決メテ行クツ云フ場合ガ前段デアリマス、後段ノ方ハ一般的ニ指定ヲシテ行クコトガ困難デアル、或ハ不適當ダツ云フ場合モアラウカト思ハレマスノデ、左様ナ場合ニ於キマシテハ統制組合ヲ設立セントスル場合ニ、統制組合側ノ方カラ行政官廳ニ具體的ニアノ當該事業ヲ行フ者ヲ組合員トシタイト云フコトヲ認下申請致シマシテ、認可ヲ得ルナラバ組合員トシテ之ヲ包攝シ得ルト云フコトヲ表ハシタノデアリマス

○瀧澤委員 只今ノコトニ付デモウ一遍御伺ヒシマスガ、各府縣ニ業種別組合、統制組合ガ出來テ居ル、ソレヲ一ツニシタモノト云フコトデ御伺ヒシタノデスガ、ソレハ差支ヘナイノデスカ

○豐田政府委員 固ヨリ差支ヘナイノデゴザイマス

○瀧澤委員 サウ云フ場合ノ名稱ハドシナ名稱ヲ用ヒルヤウニナルノデスカ

○豐田政府委員 恐ラク日本何々工業統制組合等ト云フコトニナラウト考ヘマス

○瀧澤委員 尙ホ御尋ネ致シマスガ、日本何々トナルカラ聯合ト云フ言葉ハ要ラナイ

ト云フ御考ヘデアリマスカ

○豐田政府委員 此ノ間モ御説明シタと思ヒマスガ、聯合會ト云フ文句ハ此ノ法案デハ使ハナイ建前ニナツテ居リマス、ソレハ必ズシモ文句ダケ使ヒタクナイト云フヨリモモツト實際的ナ考ヘ方ヲ致シテ居リマス、聯合會ダト組合ノ上ニ出來上ツタ屋上屋ダト云フ關係カラ兎角迫力アル統制ガ行ハレナイト云フ關係ガアリマスノデ、特ニ聯合會ト云フ名稱ヲ用ヒズ、又其ノ統制ノ仕方モ聯合會カラ統制組合ニ及ビソレカラ此ノ組合員ニ間接ニ及ンデ行クツ云フ行キ方デハナク、聯合會の統制組合ガ出來マスレバ其ノ統制組合ノ統制ハ直接其ノ所屬組合及組合員ニ及ンデ行クヤウニシマシテ、聯合會ノヤウニ迫力ノナイ行キ方ヲ避ケルヤウニ致シテ居ルノデアリマス

○瀧澤委員 其ノ點ハ重要デスカラ、諄イヤウデアリマスガ御聽キ致シマス、今私ノ關係シテ居ル全國ヲ一地區トシタ統制組合ヲ設ケル、ドウシテサウ云フコトガ出來ナイデ各府縣デ業種別組合、若シクハ二ツ三ツ聯合シタ府縣ノ業種別組合ヲ作ツテ統轄シテ行ク方ガ宜イト思フ、其ノ二ツノモノヲ聯合會長ガ受持ツ、其ノ二ツノ道ガアリマスカラ其ノ點ヲハツキリ致シタイと思ヒマス

○星島委員 今瀧澤サンノ御質問中ニ聯合會ト云フ名前デナク、日本何々業統制組合ト云フト全國のモノニナル、東京何々統制組合ト云フト東京ト云フ地區ノ統制組合ト云フコトガ常識デ分ル、ソレヲ逆ニシテ全國的ノモノヲ全國統制組合何々業、後ハ全國統制組合ト云フコトモ付ケ得ル譯デスガ、ソレハドツチニナツテモ宜イ譯デスガ、ソ

レヲ全國的ノモノト地區のモノト分ケル爲ニ何カ一定ノ方針ヲ決メラレタラドウデスカ

○豐田政府委員 ソレ等ノ點ニ付キマシテハ今後モウ少シ研究シテ見タイと思ツテ居リマスガ、要スルニ全國的ナ意味ガ現ハレルヤウナ適切ナ文句ヲ考ヘテ行キタイと思ヒマス

○木村委員長 ソレデハ十一條、是ハ從來ハ理事長ナリ監事ナドハ行政官廳ノ認可ガ要リマシタカ、今度新タニ入ツタノデスカ

○豐田政府委員 従前ノ商業組合或ハ工業組合ニ付キマシテハ、強制設立ノモノ等ニハ認可主義ヲ採ツテ居ツタノデアリマスガ、今回ノハ原則ト致シマシテ理事長等ノ認可主義ヲ採ルコトニナツテ居リマス

○木村委員長 十二條

○田中(和)委員 十二條ノ設立命令デスガ、コノ場合ニハ發起人或ハ準備委員ト云フモノヲヤハリ命令サレル譯デスカ

○豐田政府委員 只今御尋ネノ通り、左様ナ行キ方ヲスルコトニナルト思ヒマス

○木村委員長 十三條、十四條、十五條、ソレカラ十六條ノ役員ノ件

○瀧澤委員 一寸役員ノ所デ御伺ヒ致シタイ、統制組合ガ假ニ五百人ノ組合ガアツタトスルト、其ノ理事ハ大凡人位ヲ御考ヘデセウカ、又評議員ハドノ位ノ數ヲ御考ヘデセウカ、御伺ヒ致シマス

○豐田政府委員 只今ノ所特別ニ五百人ノ場合ハ、斯ウ、三百人ノ場合ハ斯ウト云フ風ニハ考ヘテ居リマセヌ

○瀧澤委員 一組合ニ對スル役員ノ數、評議員ノ數ト云フヤウナモノハ如何デセウカ

○豐田政府委員 何レ後デ模範定款或ハ其

ノ他ニ依リマシテ、通牒デ明カニ致シテ参
リタイト思ヒマスノデ、只今ノ所ト致シマ
シテハ研究ヲ致シテ居リマス

○木村委員長 第十七條、是ハ別ニナカラ
ウト思ヒマス、第十八條、理事長ノ選任、
理事、役員ノ選任、第十九條ノ第一項ノ中
ニ(當該統制會一以上アルトキハ行政官廳)

トアリマスガ是ハ主務大臣ト云フ御説明ノ
ヤウデアリマシタガ、サウデアリマスガ
○豐田政府委員 實質的ニハ主務大臣ヲ指
スモノデアリマス

○星島委員 十八條ノ理事ノ、事務トカ常
務トカ云フコトハ、定款デ決メタルコトハ自
由ナンデゴザイマセウカ

○豐田政府委員 定款デ決メタルコトハ差支
ナイト思ヒマス

○木村委員長 第二十條、第二十一條、總
會、總代會ノコト、二十二條、總會ノ決議
事項、二十三條、總會ノ招集ノコト、二十

四條、組合員ノ議決權
○瀧澤委員 二十四條ハ「組合員ハ總會ニ
於テ各一個ノ議決權ヲ有ス但シ定款ノ定ム
ル所ニ依リ一人ニ付議決權總數ノ十分ノ一

ヲ超エザル範圍内ニ於テ二個以上ノ議決權
ヲ有セシムルコトヲ得」ト云フコトデ、此
ノ統制全體ノ上カラ見テ斯ウ云フ風ナコト

ハ要ラナイヤウニ思ツテ居ルノデスガ、コ
コニ來テ大變議決權ヲ多クシテアル、私ハ
議決權ハ少クテ差支ナイヤウニ思フノデス

ガ、此ノ點ハ如何ナ御考ヘデ出來タモノデ
アリマセウカ

○豐田政府委員 統制組合ハ今回統制ノ爲
ニ必要トスル經濟事業ヲ、統制自體ト併セ
テ行ヒ得ルト云フコトニナツテ居リマスノ

デ、其ノ點カラ申シマス、出資ヲスル必
要ガ出テ参リマス、ソレ等ヲ考ヘ合セマス
ト或ル程度議決權ヲ増スコトモ出來ルヤウ
ニスル必要モアラウト考ヘラレルノデ、斯
様ニ致シタノデアリマス、從前ノ商業組合
制度、或ハ工業組合制度等デハ十分ノ三マ
デ議決權ヲ増スコトガ出來ルト云フコトニ
ナツテ居ツタノデアリマスガ、御尋ネノ趣
旨ナドヲ私共トシマシテハ慎重ニ考慮シマ
シテ、今マデノ商業組合或ハ工業組合程出
資ニ重キヲ置ク必要ハ今回ノ統制組合ニ付
テハ、其ノ本質上ナイデアラウト云フ見地
カラ、之ヲ十分ノ一マデ引下ゲタノデアリ
マス、出資ヲスルト云フコトト、統制ヲ行
フ機構ダト云フコトノ兩者ヲ睨ミ合セマシ
テ、此ノ程度ニハ議決權ノ増加ヲ認メルコ
トヲ適當ダラウト考ヘテ居ルノデアリマス

○木村委員長 二十五條、二十六條、二十
七條、是ハ大シテ問題ハナイト思ヒマス、
二十八條、建議諮問、二十九條、資料ノ提
出、三十條、經費ノ賦課、三十一條、特別賦
課、三十二條、過怠金、三十三條、三十四
條、使用料手数料
○小高委員 辰ルヤウデスガ、三十條ノ組
合員個人ノ統制組合ニ對シテ負擔スベキ經
費ハドノ範圍デスカ
○豐田政府委員 是ハ經濟事業ノ方ニ付キ
マシテハ出資デ賄ハレテ参リマスケレドモ、
統制自體ニ付テノ經費ハ賦課金デ賄ツテ行
ク建前デゴザイマス、其ノ統制事業ノ如何
ニ依リマシテ、又組合員ノ多寡等ニ依リマ
シテ、ドノ程度ノ賦課金ヲ課スルカト云フ
コトハ一律ニ斷ジ兼ネルト考ヘテ居リマス
○小高委員 私過般郷里ハ参リマス、中
小商工業者ト云フモノガ統制組合ハ入ルニ
ハ莫大ナ組合員ノ費用ヲ要スルト云フヤウ
要ガ出テ参リマス、ソレ等ヲ考ヘ合セマス
ト或ル程度議決權ヲ増スコトモ出來ルヤウ
ニスル必要モアラウト考ヘラレルノデ、斯
様ニ致シタノデアリマス、從前ノ商業組合
制度、或ハ工業組合制度等デハ十分ノ三マ
デ議決權ヲ増スコトガ出來ルト云フコトニ
ナツテ居ツタノデアリマスガ、御尋ネノ趣
旨ナドヲ私共トシマシテハ慎重ニ考慮シマ
シテ、今マデノ商業組合或ハ工業組合程出
資ニ重キヲ置ク必要ハ今回ノ統制組合ニ付
テハ、其ノ本質上ナイデアラウト云フ見地
カラ、之ヲ十分ノ一マデ引下ゲタノデアリ
マス、出資ヲスルト云フコトト、統制ヲ行
フ機構ダト云フコトノ兩者ヲ睨ミ合セマシ
テ、此ノ程度ニハ議決權ノ増加ヲ認メルコ
トヲ適當ダラウト考ヘテ居ルノデアリマス

○木村委員長 三十五條、是ハ出資ノ關係、三十
六條、三十七條、三十八條統制規定、三十
九條、四十條……
○瀧澤委員 出資一口ハ全國同ジヤウニ御
考ヘニナツテ居ラレマスガ、又一口ノ金額
ハ最高幾ラト云フ御考ヘデアリマスガ
○豐田政府委員 出資一口ノ金額ニ付キマ
シテハ、現行制度デハ五十圓ト云フヤウナ
行キ方ヲ致シテ居リマスケレドモ、今後ノ
行キ方ト致シマシテハ別ニ制限ハ付ケズニ
行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス
○瀧澤委員 最高ノ制限ハナイ、サウスル
ト最低ハドノ位デスカ
○豐田政府委員 最高ニ付キマシテモ最低
ニ付キマシテモ、其ノ點ニ付テハ制限シナ
イ方針デス、固ヨリ今回ノ統制組合ハ理事
長ガ非常ナ權限ヲ與ヘラレテ居リマス、又
其ノ經濟事業ハ統制ノ爲ニスル經濟事業ナ
ノデアリマスガ、極メテ重要性ガアルノ
デアリマシテ、之ヲ完全ニ致シテ参ルニハ、
ドノ程度ノ出資金ガ必要ダト云フコトハ理
事長ノ責任ニ於テ慎重ニ考究セラレナケレ
バナラス問題ダト考ヘテ居リマス
○木村委員長 四十七條マデハ別ニ大シタ
ナコトヲ言ツテ、小サナ商人ヲ脅威シテ居
ルノデアリマス、ソレデ私ハ此ノ二十九條
ニ於テ企業局長ニ御尋ネシテ見タイト思フ
ノデアリマスガ、各條項ニ依ツテ逐條審議
ヲシテ居ルノデアリマスガ、後デモ宜シ
ウゴザイマスガ、今回中小商工業者ノ整理
統制ニ對スル當局ノ地方官廳ヘ指示サレマ
シタ範圍ハドウ云フ程度マデ示サレタノデ
スカ、其ノ點ヲ後デモ宜シウゴザイマスガ
ラ、ハツキリ成ベク詳シク述べテ戴キタイ
○木村委員長 ソレハ後ノ機會ニシテ戴キ
タイ——三十五條、是ハ出資ノ關係、三十
六條、三十七條、三十八條統制規定、三十
九條、四十條……

コトハナイヤウニ思ヒマス、四十八條理事長
ノ解任、此ノ四十八條ノ三項ノ所ニ「二以上ノ
統制會ニ所屬スル統制組合ヲ除ク」トアツテ、
二以上ノ統制會ニ所屬シタモノハ特別ノ取
扱ヲシテ統制會長ガ色々ヤルコトヲ除外シ
テアルノデスガ、是ハドウ云フ理由カラ來
テ居リマスガ
○豐田政府委員 二ツ以上ノ統制會ニ所屬
致シテ居リマスル統制組合ニ對シマシテ、
ソレハ「ノ統制會長ニ權限ヲ持タシテ置キ
マスルト、命令ニ違フ懸念モアリマ
スルシ、又其ノ何レカ一方ニシタラ宜イデ
ハナイカト云フ場合ニ之ヲ如何ニ處理シタ
ラ宜イカト云フコトモ相當問題ダラウト考
ヘラレマス、又二ツ以上ノ統制會ニ所屬ス
ル統制組合ハ、特ニ重要性ノアル統制組合
ダトモ考ヘラレマスノデ、旁、是ハ主務大臣
ニ於テ取扱フト云フコトニ致シタノデアリ
マス
○木村委員長 四十九條、五十條、五十一
條、是デ統制組合ニ關スルコトハ一應濟ミ
マシタガ、モウ十二時モ過ギマシタシ、施
設組合ノ方ハ三十分モ掛ラズニ濟ムト思ヒ
マスガ、午後二時廻シマシテ、ソレカラ出
來マスナラ、商工大臣、司法大臣等ニ午後
オイデ願ヒマシテ、昨日懇談會デ協議致シ
マシタヤウナコトヲ私カラモ御聽キシタイ
ト思ツテ居リマス、ソレカラ殘ツテ居リマ
ス質問ヲ續行シタイト思ヒマス、休憩致シ
マシテ、午後一時半カラ開會致シマス
午後零時十分休憩
午後一時四十三分開會
○木村委員長 ソレデハ是ヨリ再開致シマ
ス、商工組合法ノサツキノ續キ、施設組合

ノ所デアリマス、五十二條ハ施設組合ノ目的デアリマスガ、御質問ハアリマセスカ。御質問ナイグラウト思ヒマス、ソレデハ五十三條、五十四條、施設組合ノ事業、五十五條、五十六條……

○今井(嘉)委員 五十六條ノ二項ニ「施設組合ニ非ザル者ノ作成スル預證券及質入證券又ハ倉荷證券ニハ施設組合倉庫證券ナル文字ヲ記載スルコトヲ得ズ」トアリマスガ、是ハドウモ意味ガハツキリシナイノデス、施設組合ハ倉荷證券ダケ出スノデスカ

○豊田政府委員 サウデゴザイマス

○今井(嘉)委員 サウ致シマス、第二項ハ「施設組合ニ非ザル者ノ作成スル倉庫證券ニハ施設組合倉庫證券ナル文字ヲ記載スルコトヲ得ズ」是ダケデ宜ササウニ思ハレルノト、ソレカラ「預證券及質入證券又ハ倉荷證券ニハトスウ書イテアルノニ」「施設組合倉庫證券ナル」トスウアル、此ノ通りヤラウト思ヘバ、「預證券及質入證券又ハ倉荷證券ニハ施設組合預證券、質入證券又ハ倉荷證券ナル文字ヲ」斯ウ書カナイト云フト、倉庫證券ト云フコトヲ書イテハイカスト云フコトダケニナリマス、施設組合預證券ト書イテモ構ハナイヤウニ見エル、或ハ施設組合質入證券、施設組合倉荷證券ト書イテモ構ハナイヤウニ見エル、「施設組合倉庫證券ナル」ト云フ包括的ノ字ヲ使ツテアルノデ、頗ルソコラノ點ガ不明瞭ニ見エマスガ、ドウ云フ意味デゴザイマセウカ

○豊田政府委員 倉庫證券ニハ御承知ノヤウニ倉荷證券ノモノト、預證券ト質入證券ニナツテ居ルモノガアル譯デアリマスガ、其ノ場合ニ於キマシテ施設組合ハ倉荷證券ダケヲ發行致スコトニナルデアリマス、

其ノ場合ニ施設組合ノ倉庫證券ト云フ文句ガ使ハレナイト云フコトダケニ致シテ置キマスナラバ、ソレデ目的ヲ達スルコト云フ考ヘ方デ、左様ニ致シテ居ルノデアリマス

○今井(嘉)委員 サウスルト倉庫證券ヲ意味スルコトカ何トカ書カナイトカ、倉庫證券ナル「ト云フト、其ノ意味ガ現ハレナイ、倉庫證券ト云フモノハナイ、預證券、質入證券、倉荷證券トカ云フコトニナツテ來ルノデ、倉庫證券ヲ意味スルト云ツタヤウニシナイト、倉庫證券ナル」ト言ヘバ施設組合倉庫證券ト書カレナイダケデアツテ、施設組合倉荷證券、施設組合預證券、質入證券ト書クノハ構ハナイヤウニ見ヘルノデスカ……

○豊田政府委員 施設組合ガ發行致シマスル倉庫證券ト、商法ニ基キマシテ一般營業倉庫ガ發行ヲ致シマスル倉庫證券トハ之ヲ使用者ニ對シマシテ明確ニ區別サシテ置イタ方ガ宜イト云フ點ナドヲ考ヘ合セマシテ、施設組合倉庫證券ト云フ文字ヲ他ニ使用致サナイヤウニシヤウト云フノデ、斯様ナ文字ヲ使ツテ居ルノデアリマシテ、從前カラ商業組合法ナドモ倉庫證券ノ發行ヲ認メテ居ルノデアリマスガ、今マデノ法規ニ於キマシテモ倉庫證券ナル文字ヲ記載スルコトヲ得ズト云フコトデ表現致シテ居ルノデアリマス、從前ノ慣用句ニ依リマシテ斯様ナ規定ノ仕方ヲ致シテ居ル譯デアリマス

○今井(嘉)委員 要スルニ是ハ施設組合ノ倉庫證券ヲ意味スル文字ト云フコトニナルノデスネ、ダカラ施設組合預證券ト書イテモイカスデセウ

○豊田政府委員 施設組合ハ預證券及質入證券ヲ出スコトハナイノデアリマスガ、倉荷證券ハ出ス譯デアリマスノデ、一般ニ潛稱ヲ禁止スル爲ニハ施設組合倉庫證券ト云フ文字ガ適當ダト考ヘテ居リマス

○今井(嘉)委員 ソレナラ倉庫證券ダケ書イテ置イタラ宜イ、施設組合倉庫證券ナル文字ヲ記載スルコトヲ得ズトシテ、預證券、質入證券ト云フノハ問題ハナイノデスカラ、除イテシマツテ

○豊田政府委員 第五十六條ノ第一項ニモ書イテアリマスル如ク、施設組合ノ作成致シマスル倉庫證券ニハ施設組合倉庫證券ナル文字ヲ記載シナケレバナラスコトニナツテ居ルノデアリマスカラ、他ノ者ガ倉庫證券ヲ發行スル場合ニハ施設組合倉庫證券ナル文字ヲ記載スルコトヲ得ズト表裏一體ヲナシマシテ、此ノ文句デ適當ダラウト考ヘテ居リマス

○木村委員長 只今私御聽クシテ居ルト、マダヤハリ今井委員ノ質問ニ對スル御答ヘニナツテ居ナイヤウニ思フノデス、詰リ今企業局長ノ御話ノ通りデアレバ、第二項ハ施設組合ニ非ザル者ノ作成スル倉庫證券ニハ施設組合倉庫證券ナル文字ヲ記載スルコトヲ得ズデ宜シイノデハナイカ、ナゼ「預證券及質入證券又ハ」ヲ加ヘナケレバイカスノカ、斯ウ云フ所ノ説明ガナイヤウニ思ヒマス

○豊田政府委員 施設組合ニアラザル者、要スルニ一般營業倉庫ニ於テハ倉庫證券トシテ倉庫證券ト云フモノ一枚デ行ク場合モアリ、預證券ト質入證券合セテ倉庫證券一枚ノ效力ヲ持タセル場合モアル譯デアリマスカラ、ソレデ一般營業倉庫ガ發行致シマスル倉庫證券、要スルニソレヲ分ケルト預證券ト質入證券一組ノモノト、ソレカラモウ一ツ倉庫證券ト云フモノニナルデアリマス

ガ、是等ニ施設組合倉庫證券ト云フ文字ヲ記載スルコトヲ得ナイト云フ規定ヲ致シテ居ルノデアリマス

○木村委員長 分リマシタソレデハ第五十七條、是ハ別ニ……五十八條ソレカラ五十九條、六十條、六十一條、六十二條、六十三條、六十四條、六十五條、六十六條、此ノ行政官廳ト云フノハ是ハ主務大臣デゴザイマス

○豊田政府委員 是ハ先般行政官廳ノ内容トシテ一般ノ御説明申シタ思フノデアリマスガ、道府縣ヲ地區ト致シマスル場合ニハ地方長官、更ニ道府縣ヲ超エルモノニ付キマシテハ主務大臣、尙ホ鑛山ノ鑛業關係ノ組合デアリマスル鑛山監督局長ノ管轄區域内デアリマスナラバ鑛山監督局長、其ノ管轄區域ヲ超エルモノデアリマスルナラバ主務大臣、ソレカラ樺太ニ關シマシテハ地方長官ニ當ルモノガ樺太廳ノ長官、尙ホ二ツ以上統制會ニ所屬致シマスル統制組合ニ付キマシテハ、主務大臣ト云フコトニ相成ツテ居リマス

○木村委員長 六十七條

○瀧澤委員 六十三條ノ「組合員ノ四分ノ三以上ノ同意ヲ得テ施設組合ニ加入スルコトヲ得」云フ此ノ條項ヲ一寸説明シテ載キタイト思ヒマス、私今マデ考ヘ方デ間違ツテ居ツタノデスカ、施設組合ハ子組合ノヤウナモノデアラカラ、任意ニ集ツテ組合ヲ拵ヘルト思ヒマシタケレドモ、此ノ條項ノ上カラ見ルト何ダカサウデナイヤウニ思ハレマスカラ、之ニ付テ御説明願ヒマス

○豊田政府委員 今ノ御質問ノ趣意ガ一寸ハツキリ致シ兼ねルヤウニ思フノデアリマスガ、施設組合ヲ作リスコトハ、固ヨリ任意

デアリマス、併シナガラ其ノ施設組合ニ加入スル場合ノコトヲ考ヘマスルト、施設組合ハ其ノ性質上大體ニ於キマシテ小人數ノモノ、而モ氣心ノ合ツタ者ガオ互ヒ共同デ事業ノ合理化ヲ圖ラウト云フヤウナ見地カラ組合ヲ作ルノデアリマス、其ノ加入ノ場合ニモ、或ル考ヘ方ト致シテハ總員ノ同意ヲ得テ初メテ加入シ得ル位ニシタ方ガ宜イト云フ考ヘ方モアルノデアリマスガ、其處マデニ致スノモ相當繼マリガ惡イト云フ場合モアルデアリマセウカラ、組合員ノ大多數、要スルニ四分ノ三以上ノ同意ヲ得テ初メテ施設組合ニ加入スルコトガ出來ルト云フコトニシテ居リマス

○瀧澤委員 サウ致シマス、此ノ地區ナラ地區ニ同一ノ業務ヲ行ツテ居ル者ガ假ニ百人アル、所ガ氣心ノ合ツタ者ガ二十人アル、其ノ二十人デ此ノ施設組合ヲ作ル、サウ云フ場合ニアトノ八十人ト云フ者ハ除ケテ居ル譯デアリマスガ、其ノ場合ニ此ノ人達ノ同意ヲ得ルト云フコトデアリマセウカ、其ノ所ヲ伺ヒタイ

○豊田政府委員 是ハ定款デ、組合員タル資格ヲ先ニ決メルノデアリマス、其ノ決メ方如何ニ依ツテ、只今御質問ノ、百人ノ中ノ二十人カ三十人カニ限定スルコトガ出來ルダラウト思ヒマス、設備ノ大キサトカ、或ハ資本金ダトカ或ハ地區ダトカ色々ナ條件ヲ設キテコトニ依リマシテ、組合員ノ資格ヲ限定スルコトガ出來ルノデアリマスカラ、其ノ限定セラレタル組合員ノ資格ニ該當スル者ナラバ、組合員ノ四分ノ三以上ノ同意ヲ得テ施設組合ニ加入シ得ル、斯ウ云フコトデアリマス

○瀧澤委員 此處ノ所ガ私ニマダ能ク胸ニ

落チナイノデスガ、假ニココニ私關係シテ居ル鑄造業者ガ十軒アツテ、其ノ中ノ三軒ガ此ノ施設組合ヲ作リタイト云フ場合ニ、其ノ資格ヲ鑄造業者ナラ鑄造業者ト限定シテ、其ノ十人ノ中ノ四分ノ三デスカラ七人バカリノ同意ヲ得ナレバ出來ナイト云フヤウニ考ヘラレルノデスガ、其ノ點ハ如何デゴザイマスカ

○豊田政府委員 全業者ノ四分ノ三ト云フ意味デヤナイノデアリマシテ、特定ノ組合ノ組合員ノ四分ノ三ト云フ意味デアリマスカラ、御分リニナツタカト思ヒマスガ……

○瀧澤委員 此ノ所ハ私ハマダハツキリ致シマセス、胸ニ落チ兼ネマスガ……

○豊田政府委員 要スルニ定款ヲ以テ定メタ資格者ト云フモノガ、全業者ニナルヤウナ定メ方ヲシナケレバ宜イノデアリマス、其ノ定款ニ定メラレテ居ル具體的ノ資格ニ該當スル者ガ組合員ニナツテ居ル、其ノ組合員ノ四分ノ三ノ同意ヲ得サヘスレバ加入ガ出來ルト云フコトニナルノデアリマス

○瀧澤委員 甚ダ諄イヤウデスガ私胸ニ落チナイノデス、——今申上ガマシタ通り鑄造業者ナラ鑄造業者ト云フモノハ、同一ノ條件ヲ持ツテ居ル、唯資本金ガ三萬圓カ五萬圓カ十萬圓カノ違ヒハアルケレドモ、ソレハ同一ノ條件デアアル、其ノ中ノ一部ノ者ガ施設組合ヲ作ル、今マデノ小組合ナラバ、他ノ者ノ同意ヲ得ナクテモ、相談シ合ツタ者ダケデ小組合ガ作レタ、所ガ只今ノヤウナ御話ニナリマス、其ノ條件ヲ備ヘタ者ガソコニアルノダカラ、此ノ人達ノ同意モ得ナケレバナラナイヤウニモ受取レルヤウナ感じガ致シタノデ、諄イヤウデスケレドモ其ノ場合ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス

○豊田政府委員 五十九條ノ施設組合設立ニ關スル規定ト、今ノ六十三條ノ加入ニ關スル規定ト兩方ヲ、併セテ御讀ミニナレバ、比較的分明易クナルノデヤナイカト思ヒマス、組合ヲ作ラウト云フ場合ニハ、先程來申上ゲルヤウニ、定款ニ於テ成ベク具體的ニ其ノ資格ヲ定メルコトニ依リマシテ、相當組合員タル資格ガ限定セラレテ來ルノデアリマス、其ノ施設組合ヲ作ルト云フ際ニハ、定款デ定メタ資格ニ該當スル者全員ガ、設立者トナツテ組合ヲ作ルト云フコトニナリ、組合ガ出來タ後ニ於テ新規ニ加入シヨウト云フ問題ガ起キテ來ルノデアリマスカラ、其ノ際ニハ六十三條デ當該組合ノ組合員ニナツテ居ルモノノ四分ノ三以上ノ同意サヘ得ラレルナラバ加入ガ出來ル、斯ウ云フコトニナルノデアリマス

○木村委員長 ソレデ明瞭ノヤウデスガ尙ホアレバ後デ願ヒマス、六十七條ノ免稅ノ問題デスガ、統制組合ト施設組合デハ、一方ハ所得稅、法人稅、營業稅ノ免稅ヲシ、一方ハ營業稅ダケトナツテ居リマスガ、此ノ關係ヲ一寸説明シテ戴キタイ

○豊田政府委員 施設組合ノ方ハ少數同業者ガ相寄り相集マリマシテ、ソレ等業者相互間ノ經費ノ節減等ヲ圖リマス爲ニ、言葉ハ當ラナイカモ知レマセスガ、一種ノ企業統一體ノヤウナ恰好デ經濟事業ヲ營ンデ行ク譯ナノデアリマス、其ノ點統制組合トハ本質ヲ非常ニ異ニ致スノデアリマス、併シナガラ、施設組合モ營利ヲ目的トシテ事業ヲ營ムカト言ヘバ、ソレハ出來ナイ建前ニナツテ居リマスノデ、ソレデ稅ハ施設組合ニ對シテハ普通ノ法人ト大體同ジヤウニ課ケル、併シナガラ營利ノ目的ヲ以テ營業ヲシ

テ居ラスト云フ見地カラ、營業稅ダケ課稅シナイヤウニ致シタ譯デアリマス

○木村委員長 サウデスカ、六十八條ハ別ニ御尋ネモアリマセス、ソレデハ第四章ノ商工組合中央會ニ入りマス、六十九條ニ付テ御尋ネガアリマスカ、七十條、七十一條、七十二條、七十三條

○今井(嘉)委員 第七十二條ノ第二項ノ「前項以外ノ者ト雖モ定款ノ定ムル所ニ依リ」ト云フノハ、是ハドウデモ宜イヤウデスガ、ドウ云フヤウナモノガ想像セラレルノデセウカ

○豊田政府委員 第七十二條第二項ニ當リマス者ト致シマシテハ、商工組合以外ノ者ナラバ、大體ニ於テ何デモ宜イコトニナルノデアリマス、例ヘテ申シマス、個人デモ宜イノデアリマスシ、更ニ先般問題ニモナリマシタガ、統制會社或ハ有限會社ナドモ、入レヨウト思ヘバ入レ得ル譯デアリマスケレドモ、只今ノ所トシテハ、統制會社ハ先般大臣ノ言明ニモアリマシタヤウニ、ドウシテモ統制會社ニシテ置カナケレバナラヌヤウナモノハ、將來統制會社令ヲ制定シテ、ソレニ依ツテ行キマスガ、統制組合ニ改組シタ方ガ適當ダト思フモノハ、統制組合ニ改組セラレルト云フコトニナツテ參リマスノデ、是ハ只今ノ所一般的ニ中央會ノ構成分子ニスル必要ハ認メテ居ラヌ譯デアリマス、有限會社ニナリマス、是ハ非常ニ小掛リナモノデアリマシテ、丁度此ノ商工組合法案ニアリマス施設組合ニ近イヤウナモノデアリマスノデ、之ヲ商工組合中央會ノ内ニ成ベク入レルヤウニスルト云フコトモ寧ロ不適當ト考ヘラレマスノデ統制會社或ハ有限會社等モ入レラレル建

前デハアリマスルケレドモ、方針ト致シマシテハ、今ノ所原則トシテ統制會社有限會社ヲ之ニ加入サセルト云フコトハ考ヘテ居ラス譯デアリマス

○今井(喜)委員 是ハ團體デナクテハイカスノデスカ、個人デモ宜イノデスカ

○豐田政府委員 個人デモ宜イ譯デアリマ

○木村委員長 六十九條デ一寸伺ヒタイノデスカ商工組合中央會ハ此ノ前ノ説明デハ統制ノコトニハ與カラナイト云フ御説明デアリマシタガ、是ハ統制組合モ無論此ノ「メ

ンバー」ニナツテ居ル譯デスカ、統制ノ方ハ統制會其ノ他デズツト縱ニ指導シテ行ク計畫ヲ立テテ行クト云フコトデ、統制會ノ或

ルモノハソレデ分リマスケレドモ、必ズシモ總テガ統制會ガアル譯デハナイ、重要産業ノ部分ニ付テノミアル譯デスカ、其ノ外ノ統制ノ縱ニ一貫スル組織ハ、統制會ノナイモノニ付テハドウナリマスカ

○豐田政府委員 統制會ノ下部機構デナイモノニ付キマシテハ、是ハ全國的ナ統制組合モ出來ル仕組ニナツテ居ルノデアリマスカラ、全國的統制ヲ必要トシマスル場合ニハ全國的ナ統制組合ヲ作リマシテ、ソレ

ニ依ツテ統制ヲ圖ツテ行クト云フ考ヘ方ナノデアリマシテ、統制會ノ下部機構タラザルモノハ今御話申上ゲテ行キ方デ行キマシ、統制會ノ下部機構ニ付テハ一貫シタ統制ヲ圖ツテ行クト云フコトニナリマスコデ、寧

ロ商工組合中央會ニ統制的ナ機能ヲ與ヘルト云フコトニナリマスコト、統制ニ付テ命令ガ二途乃至數途ニ分レルト云フヤウナコトニナル虞ガアリマスコト、特ニソレヲ避

ケテ居ル譯デアリマス

○木村委員長 ソレデハ第七十四條、第七十五條、第七十六條、第五章ノ罰則ニ入りマス、第七十七條、第七十八條、第七十九條

○土屋(寛)委員 第七十八條ハ資料ノ提出ヲ拒ンダ場合ノ罰則ノヤウデスカ、定款ニハ資

料ノ提出ヲ拒ンダ場合ニ過怠金ヲ徵收スルト書ケバ宜イト云フコトニナツテ居ルヤウデアリ

○豐田政府委員 今回ノ商工組合法案ニ依リマス統制組合ハ、申上ゲマシタ如ク統制經濟機構トシテノ重要ナ一環ニナリマスノ

デ、其ノ行ヒマス統制モ強度ナモノヲ實施スルト云フコトニナリマス、隨テ其ノ統制ハ

極メテ實情ニ即應シタ統制ヲシナケレバナラスト云フコトニナルノデアリマスカラ、組合員ニ對シマシテモ資料ノ提出ヲ求メルト云

フコトニ非常ナ期待ヲ掛ケテ居ル譯デアリマス、適正ナル資料ニ依ツテ適正ナル統制ヲ行フ

ト云フコトノ爲ニ、資料ヲ提出シナイヤウナ者ニ對シマシテハ、特ニ罰金ニ處シテ行ク

ト云フコトニ致シテ居ル譯デアリマス、定款ニ於テ資料ノ提出ヲ規定致シマスカラ、過怠金ヲ竝ビ科スル譯デアリマスカ、法律ガ

ス様ニナツテ居リマスカレバ特ニ定款ニ規定致サナクテモ此ノ法令ニ基イテ處置シテ行

リマシタ際、過怠金ガアルカラ宜イデヤナイカト云フヤウナ御答辯モアツタヤウニ考ヘマス、一寸見ルト重複ノヤウニ見エマス

○豐田政府委員 或ハ商工經濟會法案ノ方

トノ混同ガアルノデヤナイカト思ハレマスガ、

此ノ商工組合法案ニ依リマス關係ニ於テハ、統制組合ハ強度ノ統制ヲ行フノデアリマス

カラ、ソレニ必要ナ資料ノ提出ト云フコトニ非常ニ重點ヲ置キマス爲ニ、斯様ナ規定ヲ

置イテ居ル譯デアリマス、隨ヒマシテ從前ノヤウニ定款ヲ以テ決メレバ過怠金ヲ科シ

得ルカラ、ソレニ依ツテ資料ノ提出ヲ或ル程度強制シ得ルト云フヤウナ輕イコトデナ

ク、特ニ重イ行キ方ヲスルヤウニシテ居ルノデアリマスカラ、定款ニ依ツテ規定ヲス

ルト云フコトハ寧ロ避ケタ方ガ宜イト云フ

○土屋(寛)委員 サウスルト三十二條ノ所トドウ云フヤウナ關係ニナリマスコデセウ

スノデスカ、定款ニ書ケバ書イテモ宜イガ、其ノ時ハ過怠金デ済ム、定款ニ書イテ居ナ

ケレバ此ノ七十八條ノ一號デ處罰セラレル、

斯ウナリマスツコノ振合ガ——ダブツテ

ヤラレルノデアリマスカ、定款ニ書イタラ

忼ヘテヤルト云フコトデスカ、定款ニ違背

シタ場合ハ定款ノ過怠金デ忼ヘルノダト云

フコトニナリマス、定款ニ書イタラ五百

圓ノ罰金ガ三百圓デ済ムト云フコトニナル

ヤウナ氣ガシマスガ……

○豐田政府委員 定款ニ書イタ場合ニ於キ

マシテハ過怠金モ科セラレマスシ更ニ此ノ

法令ニ基イテ罰金モ科セラレルト云フコト

ニナルノデアリマス

○木村委員長 八十條カラ罰則全部ヲ一括

シテ附則ノ手前マデ……

○今井(喜)委員 私ハ朝居ラナカツタノ

デ、或ハ問題ガ濟ンダカモ知レマセスガ、

此ノ七十七條ニ「第四十條ノ規定ニ違反シ

タル者ハ二年以下ノ懲役又ハ三千圓以下ノ

罰金ニ處ス」ト中々エライ刑罰ノヤウデア

リマスカ、第四十條ト云フノハ、統制規定

ト云フコトニナルノデスカ、苟クモ統制規

定ニ背クトコンナエライ處罰ヲ受ケルノデ

統制規定ノ内容ニ依ツテドウ云フ風ニナルカ、輕イ統制規定ノ場合ニモヤハリ七十七條ヲ用フルノカ、ソコ等ノ點ガハツキリシナイノデアリマス、統制規定其ノモノノ内容ガ分ラナイノデアリマス、其ノ統制規定ニ一寸背イタヤウナコトデモ七十七條デ罰スルヤウナコトニナルノデアリマス、統制規定ノ中ニ、本條ニ背イタモノハ七十七條ヲ適用スルト云フコトニシテ、其ノ條項ニ付テ一々指示デモシナクテハナラナイノデアリマス、コソノ統制規定トノ間ノ關係デスガ如何デスカ

○**豐田政府委員** 統制規定ハ統制組合ノ行ヒマス統制ノ準則ニナル譯デアリマシテ、其ノ點ニ於キマシテ非常ニ重要ナモノナノデアリマス、之ヲ作成致シマス場合ニハ理事長ガ學識經驗者ヲ以テ組織スル評議員會ニ掛ケル、而シテ慎重審議制定ノ上行政官廳ニ認可ヲ申請致シマシテ、行政官廳之ヲ認可致シマシタラバ、行政官廳自ラガ第三十九條ノ第二項ニ於キマシテ認可ヲ致シタト云フコトヲ告示致スノデアリマス、ソコラニモ相當慎重ナ考慮ヲ拂ツテ居ル譯デアリマシテ、斯様ニ致シマシテ制定認可セラレマシタ統制規定ハ國家ノ必要トスル統制ノ準則ニナル譯デアリマス、是ハ單ニ組合内ノ秩序ヲ案シタト云フ問題デナク、國家ノ利益ヲ侵害シタト云フコトニ相成ルノデアリマスカラ、其ノ違反ニ對シマシテハ過怠金ノ外ニ更ニ刑罰ヲ課スルト云フコトニ相成ルノデアリマス

○**今井(嘉)委員** サウスルト統制規定ト云フモノハ、其ノ内容ガ、モウ違反デモアレバ直チニ二年以下ノ體刑ガ課セラレル程ノ重大ナ行爲ヲ目的トシテ規定スルモノデ、

他ノコトハ書カヌノデスカ

○**豐田政府委員** 統制規定ハ今御話シマシタ通り統制經濟ノ準則ヲ定メルノデアリマシテ、極メテ重要ナモノニナルノデアリマスカラ、重要ナモノノダケニ限定セラレルコトニナルト思ヒマス、其ノ輕易ナモノハ寧ロ定款ニ讓ラレルト云フコトニナルト思ヒマス、而シテ統制規定ニ違反シタ場合ニ於キマシテモ、ソレニ付テハヤハリ慎重ニ科刑ニ付テ考ヘテ行カレルコトハ勿論デアリマス

○**星島委員** 私ハ司法當局ニモ御伺ヒシタイノデアリマスガ、組合ニ假ニ違反ガアツタ場合ニ處罰ヲ受ケル、其ノ場合ニ組合ガ罰金ニ處セラレルノカ、理事長ガ罰金ニ處セラレルノカ、是ハ昨日ノ新聞デシタカ、或ル會社デ事件ガアツタ時ニ會社ノ科サレル罰金ト社長ノ科サレル罰金ハ別箇ニナツテ居リマスガ、最近ノ法令ハ或ハサウ云フヤウニナツテ居ルカ知レマセヌガ、此ノ法律ノ目的ハドナラニ罰金ヲ科セラレントスルノカ、理事長ガ代表者デアレバ其ノ場合ハ自ラ理事長個人ガ罰金ヲ拂ヒ刑ニ處セラレルノカ、或ハ組合ガ罰金ヲ取ラレルノカ、此ノ法律ノ目的ハドナラニ重キヲ置カレルノデアルカ

○**豐田政府委員** 組合自體ガ本法、或ハ本法ニ基イテ發スル命令、我ハ處分ニ違反シマシタ時ニハ、會長、副會長、理事長、理事或ハ監事ガ第八十五條ノ規定デ過料ニ處セラレルコトニナツテ居ルノデアリマス、併シナガラ理事長或ハ理事ノ行爲ガ法令ニ違反致シマストカ、或ハ公益ヲ害スルト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、解任ノ處分ヲ受ケルト云フコトニナツテ居ル譯デアリマス

○**星島委員** 私ガ伺ヒマシタノハ其ノ點デ

ナクシテ、假ニ組合其ノモノニ違反行爲ガアツテ、其ノ組合ハ法人デアルカラ罰金ノ處罰ヲ受ケルコトハナイ、結局代表者ガ處罰ヲ受ケルノデアルカラ、假ニ罰金ヲ受ケテモソレハ理事長個人ガ拂フベキカ、組合ガ拂フモノカ、ドナラヲ主トサレルカ、最近株式會社ノ例ガ昨日ノ新聞ニアリマシタガ、會社ニモ罰金ヲ科シ個人ニモ罰金ヲ科シテ居ルヤウデアリマスガ、此ノ法律ノ意圖スル所ハドナラヲ狙ツテ居ラレルカト云フコトヲ、私ハ司法省ニモ聽イテ見タイガ、只今ノ御話デハ理事長ノ責任ニナルヤウデアリマスガ、理事長ガ全體ノ責任ニ於テヤル譯デスカ、其ノ處罰ニシテモ理事長ガ代表シテ處罰ヲ受ケルコトニナルノデスカ

○**豐田政府委員** 第八十八條ニ依リマシテ統制規定ノ違反、或ハ組合ニ對スル資料提出ノ怠慢等ニ關シマシテ、或ハ行政官廳ニ對スル報告怠慢等ニ關シマシテハ、法人デアル時ハ罰則ハ理事、其ノ他法人ノ業務ヲ執行スル役員ニ適用セラレルコトニナツテ居ル譯デアリマス

○**木村委員長** ソレデハ附則全體ヲ議題ニシマス、其ノ中デ九十七條第二項、昨日岡本君デアリマシタカ注意ヲサレテ居ツタノデスガ、是ハ正誤表ニ依ツテ全部削除ガサウデス

○**星島委員** 此ノ附則全體ニ付テ、官廳ノ取扱ヒニ付テノ質問デスガ、最初工業組合、商業組合ハ組合課ニ於テ、最近ハ業態デ監督官廳ノ方デヤツテ居ラレルノデアリマスガ、本法ヲ施行スルニ當ツテハ普通ノ仕事上ノコトニ付テハ、今ノヤウニソレノ系統官廳デヤラレテ然ルベシト思ヒマスケレドモ、組合ノ改組ニ當ツテノ事務ヲ全部飲食料理店ナ

ラ農林省ヘ行ク、纖維ナラ纖維局ヘ行クト云フヤウニヤツテ居ツテハ大變手間取レルト思フノデスガ、成ベク此ノ執行ニ當リマシテ、特別ニ商政課ナラ商政課、組合課ナラ組合課ヲ設ケテ、ソコデ一手ニ之ヲ扱ハセル御考ヘデスカ、ヤハリ今ノ官廳ノ事務ノヤウニ、仕事ヲズツト分ケラレルノデスカ、其ノ點ヲ伺ヒマス

○**豐田政府委員** 將來此ノ組合ノ改組乗換ヘニ付キマシテハ、關係局又ハ關係者ノ間ニ於キマシテ一定ノ方針ヲ定メマシテ、ソレニ依ツテ處理シテ行カフト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、併シナガラ從來ノ實情、經驗、是等ト睨ミ合ハセテ判斷シテ行ク必要ガアラウト思ヒマスノデ、只今ノ所從前ノ所管ニ應ジテ是ガ乗換ヘノ事務ヲヤツテ行クト考ヘテ居リマス、併シ只今御意見ニモアリマシタヤウナ點ハ、圓滑ニ既存ノ組合ヲ、而モ敏速ニ乗換ヘサシテ行ク上ニ於キマシテ、相當考慮ヲ拂ハネバナラスコトデアリマスカラ成ベク御尋ネノ趣旨ガ達成出來ルヤウニ、關係方面トモ今後研究ヲ重ネテ行ク考ヘデアリマス

○**木村委員長** 九十二條ノ重要産業團體ニ依ル統制組合ガ、今度ノ本法ノ統制組合ニ移リ變ルノデスガ、今度ノハ統制ノ爲ニスル經濟事業ト云フモノガナカツタノデスガ、今度ハ爲シ得ルノデス、併シ本法ニ依ル統制組合デモ、經濟事業ガクツ付イテ居ルノトクツ付イテ居ナイノト、ソレハアツテ宣シイ、斯ウ云フコトグラウト思フノデアリマスガ其ノ通りデスカ

○**豐田政府委員** 其ノ通りデアリマス

○**木村委員長** 是デ商工組合法案ノ逐條審議ハ終リマシタ

次ニ商工組合中央金庫法中改正法律案、是ハ全部一括致シマシテ、質疑ガアリ

マシタラ御尋ね願ヒタイと思フノデアリマス、是ニハ別ニ御尋ねハアリマセヌカ、ソレデハ是デ一通リ法文ニ付テノ検討ヲ終リマス

○南委員 前ニ一寸御尋ねシタノデスガ、會頭、副會頭ナドハ名譽職デアルコトヲ原則トサレテ居ル、サウ云フコトハ定款ニ書イテ置イテ然ルベキコトカドウカ、其ノ點ヲ御伺ヒシタイ

○神田政府委員 名譽職ニシナケレバナラス所ニ於テハ定款ニ書カレテ差支ナイと思ヒマス

○南委員 總會ノ決議事項デ「議決ヲ經ベシ」トアルノハ分ツテ居リマスガ、ソレ以外ニ會自體デ任意ニ斯ウ云フコトモ決議シテ賞ヒタイト云フ任意事項ハ、適當ニ定メテ差支ナイモノデスカ、斯ウ云フコトハ決議ヲスベキモノダト云フ風ニ定款ニ規定シテ差支ナイノデスカ

○神田政府委員 本法案竝ニ之ニ基キマシテ出ス命令ニ附帶シタ事項以外ノモノヲ總會ノ議決事項トスルコトハ出來ナイコトニナツテ居リマス

○南委員 サウスルト此ノ議決事項トシロト云フノハ、是レ以外ニシテハイカスト云フ趣旨デスカ、サウ云フ風ニ伺ツテ宜シウゴザイマス

○神田政府委員 サウ云フ風ニ解釋願ヒマス

○南委員 ソレデハ此ノ際モウ一ツ伺ヒタイノハ、「其ノ他命令ヲ以テ定ムル事項」トアリマス、其ノ命令ノ中ニ前ニアリマシタ定款ノ記載事項ガ段々拔ケテ居リマス、例

ヘバ事業報告トカ或ハ決算ノ承認トカ借入金トカ、サウ云フヤウナモノハ命令ノ中ニ入レテ貰ヘナイノデスカ

○神田政府委員 其ノ點ハ今朝程御答ヘシタ所デアリマスガ、決算ノ報告デアリマスとか、事業報告ト云フヤウナコトハ、報告セシメタイと思ヒマス

○南委員 經濟會ノ仕事ニ付テ一點伺ヒタイ、例ヘバ役所ト表裏一體ニナツテ仕事ヲセラレル、サウスルト斯ウ云フコトヲシテ貰ヒタイト云フテ持ツテ行ク、サウ云フモノノ中ニ例ヘバ此ノ會社ハドウモ不都合ダ、例ヲ舉ゲテ具體的ニ申シマス、一千万圓ノ會社ガアル、染料ヲ販賣スル會社ダ、今染料ハ實ハ製造シテ居ラス、販賣スルモノガナイ、然ルニ資本金ハ一千万圓モアツテ、常務ガ二万五千圓モ取ツテ居ル、唯食ヒ潰スダケダ、サウ云フ會社ガアル、業者ハ斯ウ云フ會社ハ解散シテ貰ヒタイ、或ハ減資シテ自分ノ一部ニシテ貰ヒタイト云フ情勢ガ、商工經濟會アタリデハ分ツテ居ル、サウ云フ時ニ役所デハ表裏一體ダカラ、斯ウ云フ命令ヲ出シテ貰ヒタイ、解散サシテ貰ヒタイ、斯ウ云フヤウナコトヲ、日本合成染料販賣會社、コンナ不都合ナ會社ハナイカラヤメサシテ呉レト進言スルト云フヤウナコトハ、仕事ノ中ニ入ルノデスカ

○神田政府委員 只今御話ノ程度デハ一寸ハツキリシナイノデスガ、ソレガ産業經濟全體ノ上ニ統制上支障ガアリマスレバ、又産業經濟ノ圓滑ナル運営ヲシテ行ク上ニ於テ支障ガアルト云フヤウナ場合ニハ、勿論サウ云フコトハ取扱ヒマスケレドモ、サウ云フ問題ニ關係ナク、個人ノ會社ヲドウスウト云フヤウナ問題ハ、此ノ商工經濟會

ガ取扱フノニハ適當デナイト考ヘテ居リマス

○木村委員長 ソレデハ質疑ニ入りマス——坂本宗太郎君

○坂本 宗委員 私ハ本委員會ニ御提案ニナリマシタ三法案ニ付キマシテハ、大體ニ於キマシテ贊意ヲ表スル者デアリマシテ、各委員カラ御質問ガアリマシタカラ私ハ敢テ之ヲ申シマセヌ、唯商工經濟法ニ付キマシテ一言申上ゲテ置キタイと思ヒマスノハ由來各地方ニアリマスル斯ウシタ會ガ極メテ其ノ力ガ薄イノデアリマシテ、今回茲ニ改メテ此ノ法案ノ提出サレタコトハ、洵ニ御尤モト思フノデアリマス、ドウゾ是ガ有名無實ニ終ラズシテ、此ノ法案ノ趣旨ヲ十分ニ發揚出來マスルヤウニ御當局ノ御監督ヲ願ヒタイ、尙ホ此ノ組合法デアリマスガ、是ハ從來理事長ト云フモノノ權限ガ極メテ薄弱デアリマシテ、組合ノ統制ニ付キマシテハ洵ニ困難ヲ感ジテ居ツタ譯デアリマス、今回ノ此ノ法案ノ性質ニ依リマシテハ、相當ナ強權ガ與ヘラレテ居ルノデアリマスカラ、是モ洵ニ時局下ニ於キマスル組合ノ運営ノ上ニ非常ニ結構ト思フノデアリマス

○南委員 緒テ私ハ我が日本ト致シマシテ、大東亞共榮圈ノ住民ニ對シマスル纖維衣料ノ對策ニ付テ伺ヒタイ、是ハ先般大臣ガ何處カノ委員會ニ於キマシテ御説明ガアツタト云フヤウナコトモ聞イテ居リマスガ、私能ク存ジマセヌ、或ハ重複ニ相成ルカモ知レマセヌガ、最モ大切ナ問題デアリマシテ、是ハ若シ重複デアリマシテモ御説明ヲ願ヒタイ、實ハ大臣カラ伺ヒタイノデアリマスガ、マダ御見エガゴザイマセヌカラ、大體纖維局長カラ御答辯ヲ戴キマシテ、又後刻御見エニナルト云フコト

モ聞イテ居リマスノデ其ノ際ニ幾點カラ保留シテ御伺ヒ致シタイと思ヒマス、取敢ズ纖維局長ニ御伺ヒ致シマス

纖維衣料ニ付キマシテハ比較的關心ヲ持タレテ居リマセヌ、申セバ比較的輕視セラレテ居ルヤウニ思フノデアリマス、私ハ衣料ト云フコトニ付キマシテハヤハリ國民ノ生活ノ上ニ必需品ト見ルコトガ出來得ルト思フノデアリマシテ、食糧ニ次ギマシテノ重要ナ問題ト思フノデアリマス、殊ニ南方方面ニ於キマシテハ、先ヅ食糧ハ非常ニ豊富デアリマスノデ、割合ニ食糧ニ付キマシテハ、住民ガ不便ヲ感ジテ居ラナイノデアリマスガ、衣料ハ左様デナイノデアリマス、或ル一部ノ旅行者、視察者ノ報告ニ依リマス、南方方面ノ如キハ非常ニ暑イ所デアツテ、着物が要ラヌト云フヤウニ言ハレルノデアリマスガ、是ハ皮相ノ觀察デアリマス、又寫眞等ニ出テ居ルノヲ見マシテモ裸體デ居ルノガ多イノデアリマスガ、是ハ一部ノ觀察デアリマス、實際アチラヘ行ツテ見マス、襦袢一枚「ズボン」下一枚ハ必ズ之ヲ着ケテ居ルノデアリマス、烈シイ勞働デモ致シマス時ハ別デアリマスガ、多クハヤハリ着物を着テ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ彼等ガ戰前消費シテ居リマシタ綿布ノ如キハ、年額十億「ヤール」ト云フ消費量ヲ示シテ居リマス、是等ハ多ク英米蘭方面ノ供給ヲ受ケテ居ツタノデアリマスガ、戰爭勃發以來ハ御承知ノ通り是等ノ配給ガ杜絕ヲ致シテ居ル譯デアリマス、サウシテ彼等ハ殆ド農民デアリマシテ、生活ノ程度ノ低イ者デ、即チ英米蘭等ノ搾取ヲ長イ間受ケテ居リマシタノデ、決シテ彼等ニハ衣料ノ貯藏ナドト云フモノガナイノデアリマス、滿蒙方面ニ於キマシテモ亦事情ハ相當

ガ取扱フノニハ適當デナイト考ヘテ居リマス

○坂本 宗委員 私ハ本委員會ニ御提案ニナリマシタ三法案ニ付キマシテハ、大體ニ於キマシテ贊意ヲ表スル者デアリマシテ、各委員カラ御質問ガアリマシタカラ私ハ敢テ之ヲ申シマセヌ、唯商工經濟法ニ付キマシテ一言申上ゲテ置キタイと思ヒマスノハ由來各地方ニアリマスル斯ウシタ會ガ極メテ其ノ力ガ薄イノデアリマシテ、今回茲ニ改メテ此ノ法案ノ提出サレタコトハ、洵ニ御尤モト思フノデアリマス、ドウゾ是ガ有名無實ニ終ラズシテ、此ノ法案ノ趣旨ヲ十分ニ發揚出來マスルヤウニ御當局ノ御監督ヲ願ヒタイ、尙ホ此ノ組合法デアリマスガ、是ハ從來理事長ト云フモノノ權限ガ極メテ薄弱デアリマシテ、組合ノ統制ニ付キマシテハ洵ニ困難ヲ感ジテ居ツタ譯デアリマス、今回ノ此ノ法案ノ性質ニ依リマシテハ、相當ナ強權ガ與ヘラレテ居ルノデアリマスカラ、是モ洵ニ時局下ニ於キマスル組合ノ運営ノ上ニ非常ニ結構ト思フノデアリマス

緒テ私ハ我が日本ト致シマシテ、大東亞共榮圈ノ住民ニ對シマスル纖維衣料ノ對策ニ付テ伺ヒタイ、是ハ先般大臣ガ何處カノ委員會ニ於キマシテ御説明ガアツタト云フヤウナコトモ聞イテ居リマスガ、私能ク存ジマセヌ、或ハ重複ニ相成ルカモ知レマセヌガ、最モ大切ナ問題デアリマシテ、是ハ若シ重複デアリマシテモ御説明ヲ願ヒタイ、實ハ大臣カラ伺ヒタイノデアリマスガ、マダ御見エガゴザイマセヌカラ、大體纖維局長カラ御答辯ヲ戴キマシテ、又後刻御見エニナルト云フコト

モ聞イテ居リマスノデ其ノ際ニ幾點カラ保留シテ御伺ヒ致シタイと思ヒマス、取敢ズ纖維局長ニ御伺ヒ致シマス

纖維衣料ニ付キマシテハ比較的關心ヲ持タレテ居リマセヌ、申セバ比較的輕視セラレテ居ルヤウニ思フノデアリマス、私ハ衣料ト云フコトニ付キマシテハヤハリ國民ノ生活ノ上ニ必需品ト見ルコトガ出來得ルト思フノデアリマシテ、食糧ニ次ギマシテノ重要ナ問題ト思フノデアリマス、殊ニ南方方面ニ於キマシテハ、先ヅ食糧ハ非常ニ豊富デアリマスノデ、割合ニ食糧ニ付キマシテハ、住民ガ不便ヲ感ジテ居ラナイノデアリマスガ、衣料ハ左様デナイノデアリマス、或ル一部ノ旅行者、視察者ノ報告ニ依リマス、南方方面ノ如キハ非常ニ暑イ所デアツテ、着物が要ラヌト云フヤウニ言ハレルノデアリマスガ、是ハ皮相ノ觀察デアリマス、又寫眞等ニ出テ居ルノヲ見マシテモ裸體デ居ルノガ多イノデアリマスガ、是ハ一部ノ觀察デアリマス、實際アチラヘ行ツテ見マス、襦袢一枚「ズボン」下一枚ハ必ズ之ヲ着ケテ居ルノデアリマス、烈シイ勞働デモ致シマス時ハ別デアリマスガ、多クハヤハリ着物を着テ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ彼等ガ戰前消費シテ居リマシタ綿布ノ如キハ、年額十億「ヤール」ト云フ消費量ヲ示シテ居リマス、是等ハ多ク英米蘭方面ノ供給ヲ受ケテ居ツタノデアリマスガ、戰爭勃發以來ハ御承知ノ通り是等ノ配給ガ杜絕ヲ致シテ居ル譯デアリマス、サウシテ彼等ハ殆ド農民デアリマシテ、生活ノ程度ノ低イ者デ、即チ英米蘭等ノ搾取ヲ長イ間受ケテ居リマシタノデ、決シテ彼等ニハ衣料ノ貯藏ナドト云フモノガナイノデアリマス、滿蒙方面ニ於キマシテモ亦事情ハ相當

ガ取扱フノニハ適當デナイト考ヘテ居リマス

○坂本 宗委員 私ハ本委員會ニ御提案ニナリマシタ三法案ニ付キマシテハ、大體ニ於キマシテ贊意ヲ表スル者デアリマシテ、各委員カラ御質問ガアリマシタカラ私ハ敢テ之ヲ申シマセヌ、唯商工經濟法ニ付キマシテ一言申上ゲテ置キタイと思ヒマスノハ由來各地方ニアリマスル斯ウシタ會ガ極メテ其ノ力ガ薄イノデアリマシテ、今回茲ニ改メテ此ノ法案ノ提出サレタコトハ、洵ニ御尤モト思フノデアリマス、ドウゾ是ガ有名無實ニ終ラズシテ、此ノ法案ノ趣旨ヲ十分ニ發揚出來マスルヤウニ御當局ノ御監督ヲ願ヒタイ、尙ホ此ノ組合法デアリマスガ、是ハ從來理事長ト云フモノノ權限ガ極メテ薄弱デアリマシテ、組合ノ統制ニ付キマシテハ洵ニ困難ヲ感ジテ居ツタ譯デアリマス、今回ノ此ノ法案ノ性質ニ依リマシテハ、相當ナ強權ガ與ヘラレテ居ルノデアリマスカラ、是モ洵ニ時局下ニ於キマスル組合ノ運営ノ上ニ非常ニ結構ト思フノデアリマス

ニ切迫ヲ致シテ居リマシテ、是レ亦農民ガ多イノデアリマス、隨テ生活ノ程度ハ低イシ、貯藏等ノ餘裕ハアリマセヌ、殊ニアチラハ溫度ガ低イノデアリマスカラ、其ノ需要ハ多イノデアリマス、如何ニ彼等ガ衣料ヲ要望シテ居ルカト云フコトニ付キマシテ一例ヲ申上ゲマス、此ノ事變以來非常ニ供給ガ逼迫ヲ致シテ居リマス爲ニ、先般滿蒙方面ニ於キマシテ雜穀ノ供出ガアリマシタ時ニ中々出サナイ、當局ニ於キマシテモ色々策ヲ考ヘマシテ、供出ヲシテ者ニ對シテハ綿布ノ配給ヲ許シタルト云フコトニ致シマシタ、所ガ非常ニ彼等ハ喜ンデ供出ヲシテ來タ、ソレ等ニ對シテ綿布ノ或ル量ヲ與ヘマシタ所ガ、大變ニ喜ンダト云フヤウナ例サヘモアルノデアリマス、斯ウシタ意味カラ致シマシテ、此ノ共榮園ニ於キマスル衣料ガ重要性ヲ持ツテ居リ、生活ノ上ニ缺ケバカラザルモノデアルト言ヒ得ルノデアリマス、又今日ハ左程ニ切迫シテ居ラナイカノ如クニ考ヘマシテ、是等ニ對シマスル關心ヲ一般社會人モ持チマセヌシ、又政府御當局ト致シマシテモ、比較的輕ク御考ヘニナツテオイデニナリハセヌカト考ヘラレ、併シ是ハ統治ノ上カラ考ヘテ非常ニ必要ナコトデアリマシテ、是ハ急速ニ準備ガ出來ルモノデハナイノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ棉花ノ如キガドノ位ノ程度ニ生産サレテ居ルカト云フコトヲ一寸申上ゲテ見タイノデスガ、先ヅ支那ノ棉花ニ付キマシテノ統計ヲ私ハ承知シテ居、十二年ハ一千八百一十二萬一千「ピクル」、十三年ガ八百三十七萬九千「ピクル」、十四年ガ七百三十五萬六千「ピクル」ト云フコトデアリマス、非常ニ事變以來激減ヲシテ居ルノデアリマ

ス、其ノ後ノ數字ハ詳シク存ジマセヌガ、非常ニ減ツテ居ルト考ヘラレノデアリマス、棉花ノ如キハ中々容易ニ増産ハ出來ナイノデアリマシテ、差迫ツテ直チニ之ヲ確保スルコトハ絕對ニ出來ナイモノデアリマス、ドウモ私ハ我が國ノ蠶絲對策ニ付キマシテ考ヘルノデアリマスガ、目先ニ差迫ツテハ政策ヲ變ヘテ居ルコトヲ事實見シテ居ル、繭絲産業ノ如キ即チ蠶業對策デアリマスガ、桑園ノ整理獎勵ヲセラレカト思ヒマス、又桑ヲ植エロト云フヤウナコトヲ申サレテ居ル、又生絲ノ減產方針ヲ執ラレテ居ルカト思ヒマス、増產政策ヲ獎勵スルト云フコトデ、全ク朝令暮改ト云フヤウナ感ガアルノデアリマス、是ハ中々一朝一夕ニ出來ナイモノデアリマスカラ、相當十分ナル時日ヲ見透シマシテ、政策ヲ御立デニナラナケレバ中々間ニ合ハナイコトデア、斯様ニ考ヘルノデアリマス、政府ハ大東亞共榮園住民ノ纖維衣料對策ト云フコトニ付テ、如何ニ御考ヘニナツテ居リマスカ、尙ホ支那大陸ニ纖維工業ヲ移駐スル御考ヘガアリマスカ、此ノ二點ヲ先ヅ以テ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○四川政府委員 ソレデハ一應私カラ御答ヘヲ申上ゲマス、政府ト致シマシテ纖維資源ノ培養ノ必要、又纖維工業ノ維持育成ノ必要ト云フコトハ、只今色々坂本委員カラ御話ガアリマシタ通り、洵ニ御同感デゴザイマシテ、其ノ必要ヲ十二分ニ感ジテ居ル次第デゴザイマス、御話ノ通り南方諸地域ニ於テハ東亞共榮園ノ住民ガ共存共榮ノ實ヲ擧ゲテ行クト云フ意味ニ於テ、尙ホ非常ニ暑イ地方デアリマスノデ、洗濯等モ相當ニ必要ナ譯デアリマス、左様ナ意味合ニ於テ

衣料ノ需要ガ相當旺盛デゴザイマス、又滿蒙ニ付キマシテモ、御示シノ通り、是等ノ地方ノ住民ガ衣料ヲ十分ニ畜ヘテ居ナイ、サウ云フ點ニ付テハ、内地ノ吾々ハ非常ニ違ツテ居ルト云フコトモ事實デアリマス、隨テ左様ナ意味合カラ滿蒙等ニ於テモ、衣料ノ欲求ガ旺盛デアルコトモ是亦御説ノ通りデアリマス、又内地ニ於テモ、只今坂本委員ノ御説ニモアリマシタ通り、纖維製品ハ今ヤ不要不急品ト云フヤウナモノハ極ク僅カト相成ツテ居ルノデアリマシテ、其ノ大部分ハ軍需生産擴充資材竝ニ國民生活ノ最低限度ヲ維持スルノニ必ズ缺クコトノ出來ナイ必需物資デアリマス、只今生産セラレテ居ルモノノ中デ不要不急或ハ贅澤ト見ラレルモノハ極ク少量ニ相成ツテ居ルノデアリマス、是等ノ諸般ノ觀點カラ、政府ノ衣料對策ハ世間動モスレバ輕視致シマスケレドモ、支那事變以來、殊ニ大東亞戰爭ノ勃發以來、纖維産業ノ内容ハ非常ニ變化ヲ示シテ居ルノデアリマシテ、目下ハ洵ニ重要ナル産業デゴザイマス、而モ御話ノ如ク支那棉花ノ生産數量ハ從來一千万「ピクル」以上モアツタモノガ、次第ニ減少致シテ來テ居リマス、目下數百萬「ピクル」ノ生産ヲ致シテ居ルノデアリマス、斯様ナモノハ急激ニ増產ガ出來ニクイト云フコトモ御説ノ通りデアリマス、ソコデ私共トシテハ纖維資源ノ確保竝ニ其ノ維持育成ニ付テ、萬全ノ措置ヲ執ルベク努力ヲ致シテ居ル次第デゴザイマス、只今棉花ニ付テ御話ガゴザイマシタノデ、其ノ點ニ付テ申上ゲマスナラバ、先日大臣モ御説明ニナツテ居ラレヤウニ拜承致シテ居ルノデゴザイマスガ、先ヅ此ノ棉花ニ付テ大量ニ生産ヲシ得ル所ハ支那

デアル、斯様ニ考ヘルノデアリマス、御示シノ如ク一千万「ピクル」以上ノ生産ガアツタ地方デアリマスカラ、之ヲ一千万「ピクル」以上ニ回復スルコト云フコトハ、過去ノ實績カラ見マシテナシ得ルコトト思フノデアリマス、併シナガラ目下ノ支那ノ狀況ハ食糧増產ト云フコトガ非常ニ緊要ナル問題トナツテ居ルノデアリマス、是等ノ觀點カラ致シマシテ、棉花ノ増產ニ政府ト致シマシテ鏡意努力ヲ致シテ居リマスケレドモ、併シナガラ茲ニ急激ナル増產ガ出來ズニ居ルト云フ狀況ニ相成ツテ居ルノデゴザイマス、尙ホ南方ノ諸地域ニ於キマシテハ、軍政下ニアルノデアリマスルガ、各地域即チ「フイリッピン」デアリマス、或ハ「セレベス」デアリマス、適地ニ於キマシテ企業經營者——其ノ地方ノ棉作開發ヲ擔當スル所ノ會社ヲ地方別ニ指定ヲ致シマシテ、ソレノ各會社ガ現地ニ技術者、勞務者ヲ派遣致シマシテ、目下各地ニ於ケル棉花増產計畫ニ從ヒマシテ、ソレノ其ノ増產ニ着手ヲ致シテ居ルノデアリマス、是等ノ實績ニ付テハ未ダ詳カニ致シテ居リマセヌケレドモ、併シ時々拜承スル御話デハ、目下ノ所非常ニ順調ニ是ガ育成ヲ致シテ居ル、斯様ナ風ニ私共拜承致シテ居ルノデアリマス、斯様ナ次第デアリマシテ、政府ト致シマシテハ、此ノ棉花資源ニ付キマシテ十分ノ茲ニ努力ヲ致シテ居ル次第デゴザイマス、隨ヒマシテコト數年ヲ經マスナラバ、是等ノ資源ニ付キマシテハ相當ノ増產ヲ期待スルコトガ出來ルト思フノデアリマス、併シナガラ此ノ纖維産業ニ關シマスル現在ノ狀況ヲ見マスルナラバ、先程申上ゲマシタ通り、

纖維産業ノ重要性ハ十分政府トシテ認識致シテ居リマスルケレドモ、併シナガラ所謂超重點産業等ノ方ノ要求ノ緊切デアルト云フ關係ト茲ニ均衡ヲ取リマシテ考慮ヲ致シマスル時ニハ、纖維産業ニ割當テラレマスル所ノ各種ノ資材、或ハ輸送力ト云フモノガ聊カ他ノ部面ニ比シテ劣ルコトハ是亦已ムヲ得ナイ事柄ト考ヘマス、左様ナ事情ヨリシテ、目下ノ所纖維産業ニ關シマスル製品ノ生産ハ、或ル程度減少ヲ致シテ居ルノデゴザイマス、併シナガラ茲ニ將來ノ大東亞共榮圈ノ立ツベキ所以ヲ深ク考ヘマスル時ニハ、吾等共ト致シマシテ一時ノ不便ハ已ムヲ得ナイト致シマシテモ、將來ノ對策ヲ茲ニ深ク考ヘマシテ、棉花ノ増産其ノ他ノ纖維資源ノ維持培養ト云フコトニ付キマシテハ、萬全ノ努力ヲ致シテ參ツテ居ル次第デゴザイマス、尙ホ支那大陸ニ纖維産業ヲ移駐スルカドウカト云フ御尋ネガゴザイマシタ、此ノ問題ニ關シマシテハ、政府ニ於キマシテ目下關係各省間ニ於テ研究ヲ致シテ居ルノデアリマス、先般大東亞會議會ノ答申ニモアリマシタ通り、政府ト致シマシテハ或ル程度ノ纖維産業ニ關スル設備ヲ内地以外ノ地方ニ移駐スルコト云フコトノ必要ヲ認メテ居ル次第デゴザイマス、唯之ヲドノ地方ニドノ程度移駐スルカト云フ問題ニ關シマシテハ、非常ニ色々ナ關係ガアリマス

デ、各會社ニ之ヲ指示致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○坂本(宗)委員 尙ホ一ツ御伺ヒ致シタイノデアリマス、ソレハ統制機關ノ權限ヲ明確ニスベシト云フコトデス、御承知ノ通り多種多樣ノ統制機關ガゴザイマスガ、私ハ主トシテ纖維工業ニ關シマスル統制機關ニ付テ御伺ヒヲ致シタイノデアリマス、先ヅ纖維統制會ガゴザイマシテ、ソレニ附隨ヲ致シマスル製造會社ト云フヤウナ名稱ノモノガゴザイマスガ、就中絹、人絹ノ例ヲ取リマシテ御伺ヒ致シタイト存ジマス、此ノ人絹統制會ト云フノガ御承知ノ通りデゴザイマシテ、尙ホ日本絹人絹織物製造會社ト云フモノガアルノデゴザイマス、所ガ此ノ人絹統制會ト日本絹人絹織物製造株式會社トノ權限ガ極メテ不明確ニナツテ居ルノデゴザイマシテ、日本絹人絹織物製造會社——以下製造會社ト申シテ説明申上ゲタイト思ヒマスガ、是ハ御承知ノ通り四千萬圓ノ全額拂込ノ會社デゴザイマス、此ノ拂込ニ際シマシテハ、其ノ株主タル地方組合ハ殆ド借入金ヲ以チマシテ拂込ヲ完了致シタノデゴザイマス、相當ナ利子ヲ拂ヒツツ現在居ルノデアリマスガ、是ハ會社ノ六分ノ配當ト云フモノヲ目當ニ借入金ヲ致シマシテ、サウシテ拂込ヲ完了致シタノデゴザイマス、所ガ其ノ後ノ會社ノ情勢、仕事振リヲ見テ居リマス、遲々トシテ仕事ガ進ンデ居ラナ

染メラレテ居ル、サウシテ製造會社ノスベキ仕事ガ殆ド統制會ノ方デ行ハレテ居ルト云フノヲ私拜見ヲシタノデアリマスガ、然ラバ統制會ハドンナコトマデヤツテ居ルカト申シマス、先ヅ本則トシマシテハ、大體ニ各生産地ニ生産數量ヲ割當テ、ソレニ必要ナル原料糸ノ割當ヲシ、サウシテ大體ノ納期ヲ定メ、又自由生産品及ビ指定生産品ノ數量ノ區別、ソレ等ノコトヲスルノガ本則トナツテ居ルノデゴザイマスガ、ソコデ此ノ各生産地ノ工業組合等ニ對シマスル小割當ハ、是ハ製造會社ガスルガ宜カラウト私共思ツテ居ツタノデアリマス、サウシテ又製造會社ハ生産地ノ事情ニモ能ク通ジテ居ルノデアリマスカラ、製造會社ニ小割當又意匠トカ、又製品ノ完納ト云フヤウナコト、サウ云フヤウナコトノ細カイコトハ製造會社ガヤルコトニ相成ツテ居ルト存ジタノデアリマスガ、其ノ末端ノ細カイ割當マデモ總テ統制會ガ現在致シテ居ルノデアリマシテ、製造會社ハ殆ド四千萬圓ノ巨額ヲ唯組合カラ拂込マシメテ居ルダケデ、何等ノ仕事モ致シテ居ラナイノデアリマス、此ノ四千萬圓ノ資本ハ何ニ使フカト云フコトガ其ノ當時問題デアツタノデアリマス、大體ニ於キマシテハ、是ハ原料ヲ確保スルノデア

致シテ居リマシテ、製造會社ニ餘リ仕事ヲサセナイ、製造會社ハスベキ仕事モ致シマセヌシ、今ノ原料確保モ國用糸ノ入手難ノ折柄デアリマスノデ、是等モ出來得ナイ狀況デアツテ、全ク深山ノ職員ガ殆ド遊休狀態ト云フヤウナ現狀デアリヤウニ見受ケテ居リマス、東京ノ本部ニ於キマシテモ百九十八名ノ職員ガ居リマス、又地方支部ニモ四百四十一名、合計六百三十九名ノ職員ガ殆ド手ヲ束ネテ遊ンデ居ルト云フヤウナ現狀デゴザイマス、戰時下非常ニ勞力ヲ要シ勞務ノ供出サヘモ國家ハ要請ヲ致シテ居リマス時ニ、而モ若イ職員ガ手ヲ束ネテ何等爲ス所ナク遊ンデ居ルト云フヤウナ團體ハ、洵ニ目下ノ國策ニ副ハナイ態勢デアルト、斯様ニ存ズルノデアリマスガ、是等ノ點ニ付キマシテ、統制會ト製造會社ト仕事ノ限界ヲ明確ニ政府ト致シマシテハ御監督ヲ爲サルコトガ宜カラウ、サウシテ此ノ會社存立ノ意義ヲ明カニ致シマスコトガ最モ緊要デアラウト考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ其ノ權限ヲ明確ニササイマス御考ヘガゴザイマセウカ、此ノ點ヲ御伺ヒ致シマ

シマシテハ、非常ニ色々ナ關係ガアリマスノデ、此ノ纖維資源ノ其ノ地方ニ於キマスル所ノ生産ノ狀況、又其ノ地方ニ於キマスル所ノ勞務ノ狀況、又輸送ノ狀況等、諸般ノ條件ヲ勘案ノ上、ドノ地方ニドウ云フ風ニドレダケ移駐スルカト云フコトヲ決定スル必要ガアラウト思フノデアリマス、左様ナ方針ノ下ニ目下研究ヲ致シテ居ル次第デ

シマシテハ、非常ニ色々ナ關係ガアリマスノデ、此ノ纖維資源ノ其ノ地方ニ於キマスル所ノ生産ノ狀況、又其ノ地方ニ於キマスル所ノ勞務ノ狀況、又輸送ノ狀況等、諸般ノ條件ヲ勘案ノ上、ドノ地方ニドウ云フ風ニドレダケ移駐スルカト云フコトヲ決定スル必要ガアラウト思フノデアリマス、左様ナ方針ノ下ニ目下研究ヲ致シテ居ル次第デ

シマシテハ、非常ニ色々ナ關係ガアリマスノデ、此ノ纖維資源ノ其ノ地方ニ於キマスル所ノ生産ノ狀況、又其ノ地方ニ於キマスル所ノ勞務ノ狀況、又輸送ノ狀況等、諸般ノ條件ヲ勘案ノ上、ドノ地方ニドウ云フ風ニドレダケ移駐スルカト云フコトヲ決定スル必要ガアラウト思フノデアリマス、左様ナ方針ノ下ニ目下研究ヲ致シテ居ル次第デ

シマシテハ、非常ニ色々ナ關係ガアリマスノデ、此ノ纖維資源ノ其ノ地方ニ於キマスル所ノ生産ノ狀況、又其ノ地方ニ於キマスル所ノ勞務ノ狀況、又輸送ノ狀況等、諸般ノ條件ヲ勘案ノ上、ドノ地方ニドウ云フ風ニドレダケ移駐スルカト云フコトヲ決定スル必要ガアラウト思フノデアリマス、左様ナ方針ノ下ニ目下研究ヲ致シテ居ル次第デ

シマシテハ、非常ニ色々ナ關係ガアリマスノデ、此ノ纖維資源ノ其ノ地方ニ於キマスル所ノ生産ノ狀況、又其ノ地方ニ於キマスル所ノ勞務ノ狀況、又輸送ノ狀況等、諸般ノ條件ヲ勘案ノ上、ドノ地方ニドウ云フ風ニドレダケ移駐スルカト云フコトヲ決定スル必要ガアラウト思フノデアリマス、左様ナ方針ノ下ニ目下研究ヲ致シテ居ル次第デ

シマシテハ、非常ニ色々ナ關係ガアリマスノデ、此ノ纖維資源ノ其ノ地方ニ於キマスル所ノ生産ノ狀況、又其ノ地方ニ於キマスル所ノ勞務ノ狀況、又輸送ノ狀況等、諸般ノ條件ヲ勘案ノ上、ドノ地方ニドウ云フ風ニドレダケ移駐スルカト云フコトヲ決定スル必要ガアラウト思フノデアリマス、左様ナ方針ノ下ニ目下研究ヲ致シテ居ル次第デ

シマシテハ、非常ニ色々ナ關係ガアリマスノデ、此ノ纖維資源ノ其ノ地方ニ於キマスル所ノ生産ノ狀況、又其ノ地方ニ於キマスル所ノ勞務ノ狀況、又輸送ノ狀況等、諸般ノ條件ヲ勘案ノ上、ドノ地方ニドウ云フ風ニドレダケ移駐スルカト云フコトヲ決定スル必要ガアラウト思フノデアリマス、左様ナ方針ノ下ニ目下研究ヲ致シテ居ル次第デ

シマシテハ、非常ニ色々ナ關係ガアリマスノデ、此ノ纖維資源ノ其ノ地方ニ於キマスル所ノ生産ノ狀況、又其ノ地方ニ於キマスル所ノ勞務ノ狀況、又輸送ノ狀況等、諸般ノ條件ヲ勘案ノ上、ドノ地方ニドウ云フ風ニドレダケ移駐スルカト云フコトヲ決定スル必要ガアラウト思フノデアリマス、左様ナ方針ノ下ニ目下研究ヲ致シテ居ル次第デ

圓ト云フ相當巨額ヲ資本ヲ擁シテ居ルノデ
ゴザイマス、而シテ此ノ人絹絹統制會ト絹
人絹製造統制會トノ間ノ權限ノ問題ニ付
キマシテハ、昨年中ハ統制會或ハ製造會社ニ
於キマシテ、ソレノ内部機構ヲ充實スル
云フヤウナコト等、非常ニ各般ニ互リマシテ
仕事ガ多カツタ關係モアラウト思フノデゴ
ザイマスガ、御話ノ通り是等ノ決定ガ相當マ
ダ軌道ニ乘ラナカツタノデアリマス、其ノ
後統制會ト製造會社トノ間ニ於キマシテ種
種協議ヲ致シタノデゴザイマス、統制會ト
製造會社トノ間ニ於キマシテ、ソレノ統
制會ハ統制會、製造會社ハ製造會社、各、意
見モアツタノデアリマス、最近ニ於キマシ
テ大體其ノ兩方ノ意向ガ纏マリ掛カツテ居
リマス、唯是ハ決定ニ至ツタト申上ゲテハ
多少行過ギト存ジマスルカラ、其ノ御含
ミデ御聽キ願ヒタイト思ヒマスルガ、大體
坂本委員ノ御話ガアリマシタ通り統制會ハ
大キイ所ヲ見テ行ク、製造會社ハモウ少シ
細分的ニ見テ行ク、ソレデソレヲ分ケマス
ルニ付キマシテハ、統制會ハ之ヲ全國的ニ
見マシテ、ドウ云フ品種ノモノヲドレダケ
造ツテ行クカ、或ハドウ云フ規格ノモノヲ
ドレダケ造ツテ行クカト云フコトニ主力ヲ
注グ、ソシテ各製織業者ニ對スル割當、換
言スレバ或ハ御話ノ通り工業組合ニ對スル
割當、斯ウ申シマスルカ、左様ナコトハ是ハ
製造會社ノ方デヤツテ行ク、御示シノ通り
製造會社ガ直接業者ニ接觸スル部面ガ多ウ
ゴザイマスルノデ、サウ云フ便宜上ダケデハ
ナイノデアリマスルガ、サウ云フ點カラ見
マシテモ製造會社ヲシテ之ヲ行ハシムルト云
フノガ適當デアラウト考ヘルノデアリマス、
實ハ大體サウ云フ方針ノ下ニ兩者ニ大分前

カラ御示シヲ致シテ居ルノデアリマス、併
シマダハツキリ兩方ノ諒承ヲ得テ居ラス點
ガアリマスノデ、或ル程度未決定デアリマス
ルガ、併シ恐ラク本日モ實ハ其ノ話ヲ此處
デシタノデアリマス、大體是デ纏マルト私
ハ信ジテ居ル次第デアリマス

尙ホ原料ノ製造會社ニ於キマシテ指定生
産ノモノニ付キマシテ、之ヲ自ラ買受ケ賃織
ニ出スト云フ問題モ、是ハ企業目録見書ニ
アル通り之ヲ實行致サナケレバナラス、斯
様ニ考ヘテ居リマス、先般會社ノ重役會ニ
於キマシテモ、此ノ賃織ノ規定ニ付キマシ
テ、既ニ審議ヲ了シテ居ル次第デアリマス、
今後出來ルダケ早く之ヲ實行ニ移シタイ、斯
様私共トシテハ考ヘテ居ル次第デアリマス

○坂本(宗)委員 只今局長ヨリ製造會社ガ
業者ニ其ノ原料絲ノ割當ヲスル方針デアルト
云フ御内意ヲ伺ヒマシテ、洵ニ安心ヲ致シ
マシタ、之ニ依リマシテ、製造會社ノ仕事
モ出來ル譯デアリマシテ、至急御確定ヲ願
ヒタイト思ヒマス、次ニ製造會社ノ集荷方
法デアリマスガ、洵ニ複雑ノヤウニ考ヘラ
レマス、過日大臣ノ纖維統制會ト云フ方面
ノ仕事ハ非常ニ複雑ニナツテ來タト云フ或
ル委員ノ質問ニ對シテ、サウデハナイ、寧
ロ簡素化シテ來タノデアルト云フ御話ガア
リマシタガ、或ル一部ニ於キマシテハ左様ナ
點モアルカモ知レマセヌガ、マダ中々簡素
化シテ居ルト云フ所ニハ參ツテ居リマセヌ、
其ノ一例ヲ申上ゲテ御參考ニ供シ、御修正ヲ
願ヘレバ洵ニ結構ト存ズル、從來ハ生産者
ガ……生産者即チ織物屋デアリマス、機屋
デアリマス、是ガ品物ヲ造リ上ゲマスト、生
產地元賣會社ト云フモノガアリマシテ、之
ニ品物ヲ集メルノデゴザイマス、ソレガ次

ニハ中央ノ配給統制會社、普通之ヲ中配ト申
シテ居リマスガ、之ニ品ヲ產元會社カラ送ル
ノデアリマス、サウシテ是カラ地配又小賣
ト云フ「ルート」ニ配給ヲ附スノデゴザイマ
ス、所ガ今回ハ此ノ生産者ガ製造會社ノ代
行人ノ工業組合ニ集荷ヲセシメル、工業組合
ガ生産者ノ品物ヲ製造會社ノ代行人トシテ
之ヲ集荷致シマシテ、初メテ今度ハ中配ノ代
行ノ產元ニ之ヲ持ツテ行クノデアリマス、
サウ致シマス、從來ハ直チニ產地元賣會社
ニ生産者ノ品物ヲ集荷致シタノデアリマス
ガ……

○木村委員長 坂本サン、御發言中デアリ
マダ、司法次官ガ今見エマシタカラ、若シ
アナタノ方ガ長イナラバ一寸切ツテ戴イテ、
玆ニ司法次官ニ御尋ネシテ置キタイ
○坂本(宗)委員 簡單ニ致シマス、要スル
ニ從來ヨリモ生産者ノ製品ノ集荷ヲ致シマス
ノ、製造會社ノ代行タル工業組合ヲ通ラナケ
レバ今回ハ產元ヘ直チニ持ツテ行クコトガ
出來ナイト云フヤウニ一ツ殖エタ、是ガ比較
的複雑ニナツテ參リマスル一ツノ例デアリ
マス、最近ノ最モ新シイ例デゴザイマス、此
ノ點ニ付キマシテ、今後モ此ノ方法ヲ繼續
シテ御執リニナツテオイデニナリマスカ

○西川政府委員 御答ヘ申上ゲマス、統制
機構ノ整備ニ伴ヒマシテ、其ノ取扱ガ複雑
化スルト云フコトハ是ハ協力避クベキコト
ト思ヒマス、唯統制ヲヤツテ行キマスニ付
キマシテ、ドウシテモ必要デアル最低限度
ノ事柄ニ付キマシテハ、是ハ已ムヲ得ヌコ
トト思フノデアリマスガ、併シ是ハ出來ル
ダケサウ云フヤウナ複雑化ヲ避ケマシテ簡
易化シテ行ク、統制ノ爲ニ特ニ複雑ニナツ
タト云フヤウナ非難ヲ受ケナイヤウニ致サ

ナケレバナラヌト思フノデアリマス、唯實
ハ今ノ御尋ネノ點ニ付キマシテハ、私直接
マダ事情ヲ拜承致シテ居ラスノデアリマス、
此ノ席カラ御答ヘ致シ兼ねル點ハ一ツ御諒
承戴キタイト思ヒマスルガ、併シ何レニ致シ
マシテモ出來ルダケ複雑化ハ避ケテ行カ
ケレバナラヌト云フコトニ付キマシテハ、
坂本委員ノ御尋ネト全ク御同感デゴザイマ
ス

尙ホ先刻申落シマシタノデ附加ヘテ置キ
マスルガ、各製織業者ニ對スル割當ハ、權
限カラ言ヒマスルナラバ、是ハ統制會ノ權
限ニナツテ居ル譯デアリマス隨ヒマシテ
形式的ニ言ヒマスナラバ、是ハ統制會ガヤ
ルト云フコトニ言ヘルト思フノデアリマス
ガ、先刻私ガ申上ゲマシタ意味ハ、其ノ決
定ノ原案ヲ何處ガ作ルカト云フ問題デアリ
マス、ソレニ付キマシテハ製造會社ガ作ル
ト云フ意味デアリマスルカラ、左様御諒承
願ヒマス

○坂本(宗)委員 ソレデハ私ノ質問ハ司法
御當局カラノ御答辯ヲ待チマシテ後刻御願
ヒ致シマス

○木村委員長 ソレデハ昨日懇談會ノ際ニ
出マシタ經濟統制ノ問題ニ付テ商工組合ト
日本證券取引所法、此ノ二ツノ法令ノ間ニ
殆ド同ジコトガ刑罰ニ非常ナ輕重ノ差ガア
ルト云フコトデ、司法當局ノ御意見ヲ聽ク
コトニナリマシタ、ソレハ商工組合法ノ第
八十一條ニ依リマスレバ、「統制組合ノ役
員若ハ使用人又ハ其ノ職ニ在リタル者其ノ
業務執行ニ關シ知得シタル法人又ハ人ノ業
務上ノ秘密ヲ漏泄又ハ竊用シタルトキハ二
年以下ノ懲役又ハ二千萬圓以下ノ罰金ニ處ス」
業務上ノ秘密漏洩竊用ノ罪デアリマス、所

ガ日本證券取引所法ノ第八十七條ニ依リマ
スレバ、ヤハリ同ジク「當該官吏、有價證
券取引委員會ノ會長委員幹事若ハ第二十
條ニ規定スル日本證券取引所ノ職員
又ハ其ノ職ニ在リタル者本法ニ依ル
職務執行ニ關シ知得タル法人又ハ人ノ職業
上ノ秘密ヲ漏洩シ又ハ竊用シタルトキハ三
千圓以下ノ罰金ニ處ス」商工組合法ノ關係
ハ二年以下ノ懲役又ハ二千圓以下ノ罰金、
日本證券ノ方ハ三千圓以下ノ罰金、斯ウ云
フコトデ非常ニ輕重ノ差ガアリマス、先般
日本證券取引所法ノ審議ノ際ニモ問題ニナ
リマシテ、司法大臣カラハ今日ノ經濟統制
違反事件ニ對スル現行各種法令ノ刑罰ガ區
區ニナツテ居ル點ガアル、隨テソレニ對シ
テ不均衡ノ存スルコトハ決シテ法律生活ノ
安定ノ期スル所以デナク、國民ニ疑惑ヲ生
ゼシメルコトモアルカラ、政府ニ於テハ右
ノ調査ヲ圖ル爲メ、特ニ司法省ニ調査機關ヲ
設置シテ、其ノ結果ニ依ツテ來議會ニ改
正法律案ヲ出シタイト、斯ウ云フ御答辯ガ
アツタノデアリマス、其ノ點ハ當委員會ニ於
キマシテモ能ク諒承ヲ致シテ居リマスガ、
日本證券取引所法ニ致シマシテモ、商工組
合法ニ致シマシテモ、是ガ本議會ヲ通過致
シマシテ實施サレル、斯ウ云フコトニナ
リマスレバ、此ノ法律ハ效力ヲ生ズル譯デ
アリマスカラ、隨テ來議會ニ提出サレル一
年間ト云フモノハ非常ナ不均衡ノ刑罰ガ實施
ヲサレル、斯ウ云フ結果ニ相成ルカト思ヒマス、
隨テ此ノ不均衡ノ刑罰ニ對シテ如何ニ取扱ハ
レルノデアルカ、法律デ決マツテ居ルノデア
カラ、此ノ一年間ハ仕方ナイト、斯ウ云フコト
デ御處理ニナリマスガ、又ハ此ノ一年間ニハ
特ニ適當ナル措置ヲ講ゼラレル、法ノ適用

ノ上ニ於テ兩者ノ間ニ不均衡ヲ來サナイヤ
ウニ適當ナル考慮ヲ御拂ヒニナルカドウカ、
サウ云フ點ニ付キマシテ一應司法當局ノ御
意見ヲ伺ヒタイ、斯ウ云フ點デアリマス
○大森政府委員 先程私ハ他ノ委員會ニ出
席ラシテ居リマシテ、隨テ此處ニ御邪魔ス
ルコトガ大變遅レマシテ、先ヅ以テ御詫ビ
ヲ申上ゲマス
只今御指摘ノ問題デアリマスルガ、私
ハ各種ノ刑罰法令ニ付キマシテ、能クハ
存ジマセスケレドモ、只今御示シノヤウナ
不權衡ノ現ニ有スルコトハ確ニアルヤニ
存ズルノデアリマス、ソレニ付キマシテハ
日本證券取引所法ノ委員會ニ於キマシテ、
司法大臣ヨリ言明ヲ致シマシタ、是ハ只今
委員長ヨリモ御引用ニナリマシタ通りデア
リマス、ソコデ此ノ統一ガ出來マスルマデ
ノ間、是等ノ罰則事犯ニ對シテドウスルカ
ト云フ御質問デアリマシタガ、是等ノ事犯
ニ付キマシテハ、單ニ其ノ當該法令ノミナ
ラズ、是ト同様又ハ類似ノ諸般ノ法令ヲ十
分ニ參酌玩味ヲ致シマシテ、實用上ノ不權衡
ノナイヤウニ十分ニ履行致シテ參リタイト、斯
様ニ存ジテ居リマス、尙ホ此ノ議會ガ終リ
マシタナラバ、直グニデモ私共ノ方デ全國
ノ院長、檢察長、地方裁判所長、檢察正ヲ
召集致シマシテ、此ノ議院內ニ於ケル御論
議ノ模様ヲ紹介シ、又之ニ付テ色々私共考
フベキコト、是等ヲ篤ト協議ヲ致シタイト
存ジテ居リマス、其ノ際御申聞ケノ事項ハ
ヤハリ十分ナル研究事項ト致シマシテ、相
當研究ヲ積ンデ、十分御趣旨ニ對シテ間違
ヒノナイヤウニ善處ヲシタイト存ジテ居リ
マス、右一應御答ヘヲ致シマス

○木村委員長 其ノ點ハ今司法次官ノ御言

明ニ依リマシテ明瞭ニ相成リマシタ、司法次官
ニハモウ他ニ發言ハアリマセスカ——私カ
ラ昨日御協議申シマシタ三點ニ付キマシテ、
大臣ノ御所見ヲ此ノ際承ツテ置キタイト思
ヒマス、商工經濟會ニ關スル問題デアリマス
ガ、第一ノ問題ハ商工經濟ト中央官廳トノ
關係デアリマス、地方廳トノ關係ニ付テ
ハ大臣初メ政府委員カラ今日マデ詳細ニ御
説明ガアリマシテ、不離一體ノ關係ニ立ツ
テ產業經濟ノ統制運営ニ當ルト云フコトハ
明瞭ニナリマシタ、併シ商工經濟會ガ其ノ
機能ヲ完全ニ發揮致シマス爲ニハ產業經濟
ノ全般ニ互ツテ、殊ニ政府ノ政策等ニ付テ
十分平素諒知シテ居ルコトガ必要デアラウ
ト思ヒマス、ソレニ依ツテ初メテ商工經濟
會ガ地方ニ於テ產業經濟ノ統制其ノ他ニ完
全ニ其ノ能力ヲ發揮シテ行ク、斯ウ云フ事態
ガ起ルト思ヒマスガ、今マデノ御説明デハ
其ノ點ガ未ダ十分デナイヤウニ思ヒマス、
如何ニシテ政府又ハ中央官廳トノ關係、連絡
ヲ商工經濟會ニ對シテ御執リニナルノデア
ルカ、是ハ統制會任セ、地方廳任セト云フ
コトダケデハ、地方ノ商工經濟會ノ完全ナ
ル機能ヲ發揮セシムル上ニ於テ遺憾ノ點ガ
アルト思ヒマスガ、其ノ點ヲ先ヅ第一ニ御
伺ヒ致シタイト思ヒマス

○岸國務大臣 御質問ノ如ク商工經濟會ガ
各府縣ニ於キマシテ、常ニ地方廳ト表裏一
體ノ關係デ國策ニ協力スル團體トシテ活動
サセテ行カケレバナラヌ上ニ於キマシテ、
第一番ニ考ヘナケレバナラヌコトハ言フマ
デモナク地方廳トノ連絡ノ問題デアリマス
ガ、中央即チ國策ノ全般ニ關シテ常ニ產業
經濟ノ部面ニ於キマシテ、國策ノ向フ所、
又大キク施設シナケレバナラヌ方向ト云フ

モノニ對シテハ商工經濟會ノ運営ニ當ル方
方ガ、十分ニ理解ト認識ヲ持つト云フコト
ガ商工經濟會ノ機能ヲ十分ニ發揮スル上カ
ラ申シマシテ洵ニ必要ナコトダト思フノデ
アリマス、政府ハ此ノ商工經濟會トノ關係
ニ於キマシテハ、地方廳ヲ通ジテ政策ノ徹
底ヲ圖ル部面モアリマスシ、又事ノ如何ニ
依リマシテハ、中央ヨリ商工省其ノ他中央
ノ官廳カラ直接ニ各府縣ノ商工經濟會ニ連
絡ラシ、或ハ會トカ協議會トカヲ設ケテ是等
ノ徹底ヲ圖ル場合モアラウカト思ヒマス、又
更ニ中央ノ機關ハ今日ノ所法定致シテ居リ
マセヌガ、恐ラクハ任意ノ形ニ於テ協議會
ト云フヤウナモノガ出來テ來ルノデハナイ
カト云フコトヲ豫想致シテ居リマス、サウ云
フモノガ出來マシタ場合ニ於キマシテ、之ヲ
通ジテ連絡スルト云フ問題モアラウカト思
ヒマス、要スルニ最も重要ナ問題ニ關シマ
シテハ、ヤハリ中央ヨリ直接ニ各府縣ノ商
工經濟會ニ連絡スル方針デ進ンデ行キタイ
思ヒマスシ、其ノ他ノ一般問題ニ付キマシ
テハ地方廳ヲ通ジテ中央ノ意思ノ徹底ヲ圖
ツテ參リタイト斯ウ考ヘテ居リマス

○木村委員長 其ノ點ハ御意見ノアル所明
カニナリマシタ
第二ノ點ハ地方廳トノ關係デアリマスガ、是
ハ今日マデ再三御説明ニ相成ツタ所デアリ
マシテ、殊ニ經濟統制ノ計畫ト實行ヲ一致サ
セルト云フ所ニ商工經濟活動ノ重點ヲ置カレ
テ地方官ノ裏ニハ必ズ商工經濟會ガアルヤウ
ナ密接不離ノ關係ニ置ク斯ウ云フコトヲ御説
明ニナツテ居ルノデアリマス、吾々ノ心配スル所
ハ果シテ商工大臣ノ言ハレルヤウナ密接不離ナ
關係ガ實現シ得ルヤ否ヤ、商工經濟會ガ地方
廳ノ經濟部ノ隸屬機關ト云ヘバ少シ言ヒ過ギ

ニナルカモ知レマセヌガ、地方廳ノ經濟部
ノオ手傳ト云フヤウナ消極的ナ受身ノ機關
ニ墮スルノデヤナイカ、積極的參畫ト云フ
コトガ不可能ニナルノデハナカラウカ、斯
ウ云フヤウナ心配ガアリマス、ソコ積極
的參畫ヲ可能ナラシムル爲ニハ如何ナル措
置ヲ執ラレントスルノデアルカ、即チ地方
廳ノ側ニ於キマシテ、地方産業經濟行政ノ
機構ノ上ニ、又ハ事務處理ノ方法ニ特別ノ
考慮ヲ拂ハルル御用意ガアルカドウカ、商
工經濟部ノ方面ニ其ノ點ニ關シテ機構其ノ
他ニ付テ御準備ガアルカドウカ、斯ウ云フ
點ヲ詳細ニ一ツ承リタイト思ヒマス、今日
マデ御説明ノ所ハ訓令等ヲ出スト云フコト
ハ御聽キ致シマシタレドモ、如何ナル内
容ノ訓令デアルカ、サウ云フ點委員多數ノ
間ニマダ明瞭ニナツテ居ナイ點ガアルト思
ヒマスカラ、御所見ヲ承リタイト思ヒマス
○岸國務大臣 商工經濟部ガ各府縣ニ於キ
マシテ積極的ニ府縣ノ經濟、産業、行政ノ
全面ニ向ツテ積極的ナル協力、又此ノ規定
ノ活用ト云フモノガ圖ラレテ行カナケレバ
ナラスト思フノデアリマス、此ノ趣旨ニ付
キマシテハ屢々此處デ御説明申上ゲマシタ
如ク、私共ハ常ニ此ノ關係ガ不即不離ノ狀
態デ動キ又地方廳ノ經濟産業ニ關スル重要
企畫ニハ悉ク商工經濟部ノ意見ト云フモノ
ガ參畫シテ行クヤウニ致シマシテ、又實行
ノ面ニ於キマシテハ必ズ此ノ商工經濟部ガ
重要ナ役割ヲ以テ是ガ經濟、産業上ノ統制
其ノ他ノ國策實施ニ當ル、斯ウ云フヤウ
ニ運用シナケレバナラスト思フテ居ルノ
デアリマス、此ノ點ニ關シマシテハ十分ニ
地方長官ニ其ノ趣旨ヲ徹底セシメ、又商工
經濟部ノ成立ニ際シマシテ、會長其ノ他商工

經濟部ヲ運營スル人々ニ先ヅ第一ニ其ノ趣
旨ノ十分徹底スルヤウニ圖ツテ行ク考ヘデア
リマス、次ニ御質問ノ趣旨ハ能ク分ツタレ
ドモ、更ニ之ヲ具現スル具體的ノ方法ハドウカ
ト云フ問題デアリマス、是ハ商工經濟部ノ活動
其ノモノガ非常ニ多岐デアリマシテ、一々
其ノ具體的ノコトヲ申上ゲルコトハ不可能
ト思ヒマスガ、例ヘバ國家デ物動計畫ガ決
マル是ハ重要資材ノ物動計畫、又ハ生活必
需品ニ付テノ物動計畫ト云フモノガ決マリ
マシテ、地方的ニ實施計畫ヲ立テ、之ニ基
イテ國家的ニ實施計畫ガ立テラレナケレバ
ナラヌノデアリマスガ、是等ノ實施計畫ヲ
立テル場合ニ於キマシテハ、必ズ商工經濟
會ガ之ニ參畫スルヤウナコトヲ決メテ行カ
ナケレバナラナイト思フノデアリマス、
又今日再編成ノ問題ガアリマシテ、是ハ今
後ノ狀況カラ申シマス、益々重大性ヲ加
ヘテ來ルト思ヒマスガ、之ニ付キマシテハ
今日各府縣ニ再編成協議會ト云フヤウナモ
ノガ設ケラレテ居リマスガ、此ノ構成ニ付テ
ハ有力ナル構成分子トシテ商工經濟部ノ運
營ノ面ニ當ル人ヲ入レテ行ク、サウシテ地方
ノ再編成ノ計畫並ニ其ノ實施ニ付テ必ズ商
工經濟部ト云フモノガ參畫シ、又實施上重
要ナ役割ヲ演ジテ行クト云フ必要ガアラウ
ト思フノデアリマス、更ニ又是ハ今後ノ運
營上考ヘナケレバナラヌ問題デアリマスガ、
企業許可令ノ實行ト云フヤウナ點ニ關シテ
モ、商工經濟部ノ意見ガ十分ニ取入レラレ
ルヤウナ、地方廳ニ於ケル事務處理ノコト
モ考ヘテ參リタイト思ヒマス、其ノ他是ハ
一々申上ゲルコトハ差控ヘマスガ、結局斯
ウ云フ事項ハ必ズ商工經濟部ト云フモノガ
其ノ計畫ノ決定ニモ參畫シ、實施ニ對シテ

ハ是ガ重要ナ部分ヲ擔任シテ其ノ實行ニ當
ルト云フ事柄ニ付キマシテハ、一々訓令デ
詳シク具體的ニ指示シテ參リタイト考ヘテ
居リマス、尙ホ是等ノ事項ハ必ズシモ全國
ニ付テ畫一的ト云フ譯ニモ參ルマイト私ハ
思フノデアリマス、其ノ府縣ノ特殊ノ事情
ニ應ジテ、特殊ニ此ノ商工經濟部ヲ運營シ
テ行カナケレバナラヌ部面モアリマセウシ、
又今後戰時經濟ノ進展ニ伴ヒマシテ商工經
濟會ノ活動ニ俟タナケレバナラヌ部分モ附
加ハツテ參ルコトト思ヒマスガ、ソレハ其
ノ都度地方長官並ニ商工經濟部ノ方面ニ此
ノ趣旨ガ徹底スルヤウナ方法ヲ執リマシテ、
十分地方廳トノ關係ヲ密接ニ致シテ參リタ
イト思ヒマス、唯是ハ非常ニ説明トシテ難
カシイ點デアリマスガ、私ハ商工經濟部ト
地方廳トノ關係ヲ餘リ法的ニ、斯ウ云フ事
項ハ形式的ニ諮問スルトカ、或ハ斯ウ云フ
コトニ付テハ建議ヲナスコトヲ得ト云フヤ
ウナ、從來ノ商工會議所ノ歩ミ方トハ、違
ツテ、御質問ニモアリマシタヤウニ、地方
ノ行政ヲ執ツテ行キマス機構ノ上ニ、又事
務處理ノ上ニ水臭イ固苦シイ關係デナシ
ニ、常ニ緊密ナ連絡ガ取レルヤウニ處置ヲ
シテ行ク事柄ガ、商工經濟部ノ運營ノ上カ
ラ申シマス、最モ必要ダラウト思フノデア
リマス、隨ヒマシテ唯形式的ニ此ノ兩者
ノ關係ヲ、法規的ニ建議ヲスルトカ或ハ諮
問スルトカ、或ハ斯ウ云フ事項ハ權限委讓
ヲスルト云フ風ニ書キマス、極メテ明確
ニハナリマスアレドモ、ソレダケ商工經濟
會ノ活動ト云フモノガ局限サレ、地方廳ト
ノ關係ガ、唯其ノ法的ニ規定サレテ居ル關
係ダケガ兩者ノ關係ヲ律スルモノデ、他ハ
他人ダト云フコトニナツテ來マス、折角

地方廳ト全面的ニ協力ヲシテ行カナケレバ
ナラナイ此ノ商工經濟部ト地方廳トノ關係
ガ、大變水臭クナル處レモアリマスノデ、
是等ノ點ハ十分ニ考ヘマス、併シナガラ具
體的ニ少ナクトモ商工經濟部ノ意見ガ反映
シ、商工經濟部ノ活動ニ依ツテ處理シナケ
レバナラヌ重要事項ニ付キマシテハ、訓令
ニ之ヲ明示シテ業者ニ徹底スル、斯ウ云フ
進ミ方ニ行キタイト考ヘテ居リマス
○木村委員長 第三ニハ中央機構ノ問題デ
アリマシテ、此ノ點ニ關スル大臣ノ御意見
ハ極メテ明瞭デアリマス、唯今日マデ委員會
ニ現ハレタ意見デハ、地方商工經濟部ノ機能
ヲ完全ナラシメル點カラ見テ、ヤハリ商工經
濟會ノ中央機構ガ必要デハナイカ、大臣ノ
言ハレヤウナ全日本ノ産業經濟ハ勿論、更
ニ大東亞共榮圈ヲ包括スル強力ナル、綜合
的ナ産業經濟團體ガ出來ルコトハ最モ必要
デアラウケレドモ、ソレガ出來テモ直チニ
商工經濟部ノ中央機構ハ要ラナイト、斯ウ
云フ結論ニナラヌノデハナイカ、共ニ並存
スルト云フコトガ必要デハナイカ、斯ウ云
フ意見ガ多數出マシタ、下部機構ヲ持ツテ
居ル商工經濟部ト、ソレヲ持タナイ、他ノ經
濟團體タル經濟聯盟トカ大東亞經濟懇談會
ト云フノト、自ラソコニ異ル使命ガアルノ
デヤナイカ、斯ウ云フ意見ガアリマシテ、
ヤハリ明瞭ニ下部機構ヲ持ツテ居ルモノ
ト、他ノ有力ナル中央ニアル經濟團體ト、
自ラソコニ機構運營ノ上ニ差ガアリハシナ
イカ、使命ノ上ニ差ガアリハシナイカ、隨
テ商工經濟部ト云フモノハヤハリ頭ガ必要
デヤナイカ、大キナ頭ヲ一ツ作ツタダケデ
ハ、ソレハ全體ニ通ズルモノデアツテ、商
工經濟部ダケノモノデハナイノデアアリマ

スカラ、其ノ關係ハドウデアアルカ、大臣ハ出來ルダケ速カニ中央機構ヲ設ケルヤウニシタイト云フ御話デアリマシタガ、吾々モサウ云フコトヲ切望スルノデアリマス、大體本年申位ニソレヲ御作リニナル考ヘデアカドウカ、ソレヲ御作リニナル時期等ニ付キマシテモ、一應見透シヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○岸國務大臣 地方ニ出來マス商工經濟會ヲ綜合スル中央ノ機構、謂ハバ地方商工經濟會ノ上ニ立ツ日本商工經濟會ト云フ風ナ中央機構——今日ノ商工經濟會ニ對シテ日本商工會議所ガアルヤウナ意味ニ於ケル中央機構ヲ作ル必要ガアルノデハナイカト云フ御意見ヲ屢、伺ツタノデアリマス、私ハ其ノ御意見モ大イニ傾聴スベキ御意見ダト考ヘテ居リマス、併シ今日ノ日本ノ狀況ヲ見マス、日本商工會議所ト云フモノガ日本ノ商工會議所ノミナラズ、大東亞共榮圈內ノ商工會議所若シクハ之ニ準ズベキ團體等ヲ網羅シテ居ルト思フノデアリマスガ、是ト略、同ジヤウナ構成分子ヲ持チ、ソレヨリモ更ニ廣イ所モアリマスガ、物價協力會議ト云フヤウナモノガアリ、大東亞經濟聯盟等ガアリマシテ是等ハ各、其ノ主タル目的使命ハ多少ノ相違ガアルノデアリマスガ、其ノ構成内容カラ申シマシテモ、又斯ウ云フ事態ニナツテ來マス云フト、殆ド是等ノ持つテ居リマス調査機構乃至ハ色々ナ會合ニ於テ研究サレ、又ハ國策ニ協力セラレル部面ト云フモノガ非常ニ相錯綜シ、重複ヲ致シテ居ルノデアリマス、又官廳方面ニ於キマシテモ、例ヘバ一ツノ法制ヲ立テテ之ニ對シテ民間ノ意見ヲ聽クト云フ場合ニ於キマシテモ、是等ノ團體ニソ

レゾレ別々ニ意見ヲ聽カザルヲ得ナイ、又別々ノ所ニ行ツテ同ジ説明ヲシナケレバナラナイ、構成者モ大部分同ジダガ、多少ノ違ヒガアルト云フ爲ニ、是等ノ機構ガアルノデアリマスガ、是等ノ重複シテ居ル各種ノ機構ト云フモノヲ統一整理致シマシテ、有力ニシテ包括的ナ經濟產業團體ヲ作りタイト云フ希望ハ、各方面期セズシテ一致シタ要望デアリマスノデ、政府ハ此ノ要望ニ應ヘル爲ニヤハリ日本ノ全產業經濟ヲ網羅シテ居ルヤウナ有力ナ機構ヲ作リマシテ、之ニハ勿論商工經濟會ト云フモノモ其ノ重要ナ分子トシテ參加スルト同時ニ、統制會モ統制會トシテ參加シマスシ、更ニ大東亞共榮圈建設ノ指導者タル日本產業ノ使命カラ、大東亞共榮圈內ニ於ケル各種ノ團體モ參畫出來ルト云フヤウナ組織ノ出來上ルコトガ最モ望マシイト思フノデアリマス、ソレヲ作りマシマスニ於キマシテ、是ハ意見ノ相違ニナリマスケレドモ、ソレニシテモ先ヅ商工經濟會ノ總メタ全國的ノ團體ヲ作ツテ置イテ、サウ云フモノガ出來タ時ニハ全體のニ參畫セシメルト云フ方式ヲ考ヘタラ宜イデヤナイカト云フ御意見モアルノデアリマス、是等ニ勿論御意見トシテ御尤モナ點モアルノデアリマス、併シサウ云フヤウニ屋上屋ヲ重ネルヤウニ團體ヲ作ツテ行クノガ適當デアアルカ、サウデナイ形ガ適當デアアルカト云フ點ニ關シテハ、尙ホ考究ヲシテ見タイ點ガアルノデアリマス、御質問ニモアリマシタ如クニ、商工經濟會ト云フモノハ地方ニ其ノ手足ヲ持つテ居ル、下部機構ヲ持つテ居ル團體ノ組織ニナツテ居ル、ソレト全然サウ云フ機構ノナイモノトガ、同ジ形ニ於テ入ッテ行クト云フノモ適當

デヤナイデヤナイカト云フ御意見モ亦如何ニモ御尤モナ點モアルノデアリマスガ、然ラバト云ツテ、現在ノ儘ニシテ置イテ、其ノ上ニ唯形式的ニ之ヲ包括スルヤウナ團體ヲ作ルト云フヤウナコトモ、ヤハリ屋上屋ノ嫌ヒガアルノデアリマス、之ヲ實ハ白紙ノ狀況ニ一應還元シテ、サウシテ最モ實情ニ適シ、最モ有力ナ形ニ於テ全產業經濟ヲ網羅スル機構ヲ考ヘテ行キタイト云フノガ、政府ノ考ヘデアリマス、其ノ爲ニハ特ニ法律ヲ商工經濟會ノ綜合團體ト云フモノヲ持つテ來テシマフト云フコトニナリマス、モウ其ノ方向ニ限定サレルノデアリマス、其ノ點ニ關シマシテハ尙ホ實情ヲ十分ニ考究シテ見ル必要ガアルト云フ意味ニ於キマシテ、今回法定ヲシナカッタ、併シ法定ハ致シマセスケレドモ、實際上日本商工會議所ガ今日アルノデアリマスカラ、之ニ代ルヤウナ地方商工經濟會ノ協議會、全國協議會ト云フヤウナモノガ任意團體トシテ出來マスコトヲ私共阻止スル意思ハナイノデアリマス其ノ場合ニ於キマシテハ將來出來ルモノニ或ハ其ノ協議會ノ形デ入ツタガ宜イカ、或ハ協議會デナシニ直チニ入ツタガ宜イカト云フ點モ考ヘテ、十分弾力性ヲ以テ此ノ機構ヲ考ヘテ參リタイト思ツテ居ルノデアリマス

然ラバ是等ノ包括スル有力ナル產業經濟團體ノ結成サレル時期ニ付テノ見透シハドウカト云フ御質問デアリマスガ、此ノ希望ハ既ニ昨年來各方面ヨリ相當熱望サレテ居リマシテ、私共モ其ノ準備ニ色々ノ研究モ致シテ參ツテ居リマスシ、又各方面ノ意向モ漸次纏リツツアリマスノデ、出來ルダケ早イ機會ニ於テ此ノ團體ヲ作ツテ行キタイト云フ希望ヲ持つテ居ルモノデアリマス、唯出來ルダケ早イト云フコトダケデハ何時マデニ作ルト云フ事柄ニ對スル表向キノ答辯ハハナラヌ譯デアリマスケレドモ、之ニ期限ヲ付ケテ必ズ今年中ニ作ルトカ、九月マデニ作ルトカ申上ゲルコトハ、今日マデ此ノ問題ニ付テ私共ガ研究シテ參ツテ居ル経緯ニ鑑ミマシテモ適當デナイカト思フノデアリマスガ、私ハ商工經濟會ノ地方ノ結成ガ豫定通り參レバ、此ハ中央機構ノ問題モ極メテ順調ニ、比較的早ク私共ノ希望シテ居ルヤウニ出來上ルノデハナイカ、斯ウ期待シテ居ルノデアリマス、出來ルダケ早イ時期ニ於テ之ヲ結成セシメルト云フコトデ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○木村委員長 私人御尋ネハ是デ終リマシタ、ソレデハ坂本サン大臣ニ對スル點ヲ先ニ御尋ネ下サイ

○坂本(宗)委員 私人統制會社ニ關シマスル問題デ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、就中纖維統制會社ニ付テデゴザイマス、業者ニ對シマスル資材ノ配給ガ激減ヲ致シテ參リマシタコトハ御承知ノ通りデアリマス、併セテ生産ニ要シマスル石灰等ノ配給モ極度ニ減ツテ參リマシタ、隨ヒマシテ統制會社ガソレヲ構成シテ居リマス會員ト云フカ、株主スウ云フ方面カラ徵收致シマスル經費、例ヘバ原料ノ檢定料トカ、或ハ其ノ他一般統制料デアリマストカ、是等ガ非常ニ減ツテ參リマス、生産一點ニ對シテ幾ラト云フ基準ニナツテ居ルノデアリマスカラ、當然減ルコトト存ジマス、隨テ生産者モ亦經營難ニ陥ツテ參ルノデアリマス、是等ノ統制料ヲ引上ゲテ徵取スルト云フコトハ當然出來ナイコトニナツテ參ルノデアリマシテ、纖維統制會社ノ今後ノ經營ト云フモノハ非常ニ困難ニナ

ツテ參ルト思フノデアリマス、是等ノ點ニ付テ大臣ト致シマシテハ統制會社ノ内部ノ構成ニ付テ改組或ハ經費ノ節約ニ付テ御考ヘガゴザイマシタラ御漏ラシテ願ヒタイト思ヒマス

○岸國務大臣 過日モ御答ヘ申上ゲマシタ如ク、統制會社ノ監督指導ニ關スル根據法規ガ今日缺ケテ居リマスノデ、之ヲ至急整備致シマシテ、各統制會社ニ對シマシテハ十分一ツ指導監督ヲ徹底サシテ參リタイト思フノデアリマス、今御話ノ如ク色々取扱物資ノ量ガ減リマス爲ニ、統制會社ノ收入ガ減ツテ來ル、此ノ場合ニ手數料等ヲ高クシテ行クト云フコトハ、統制會社ヲ組織シテ居ル所ノ業者ニ對シマシテ、サナキダニ營業上苦シサヲ加ヘテ參ルコトデアリマスカラ、サウ云フコトハサセタクナイト云フコトデアリマスガ、サウナリマスレバ當然、統制會社自體ガ經費ヲ節約スルカ、或ハ統制會社ノ合併ナリ整理ナリニ依ツテ斯ウ云フ成立ツテ行カナイ統制會社ト云フモノヲ適當ニ整理シテ參ル事柄ハ當然ドラウト思フノデアリマス、本來統制會社ハ形ハ株式會社デアリマスケレドモ、ヤル仕事ハ他ノ營利會社ノ如ク、手數料ヲ澤山取ツテ、サウシテ配當シ若クハ經費ヲ賄ツテ行クト云フ考ヘハ統制會社ノ經營ノ基礎トシテハ私ハ間違ツテ居ル考ヘ方デアツテ、飽マデモ是ハ業者ノ營業ヲ中心ニ統制ノ仕事ヲ業者ニ代ツテヤルノデアリマシテ、形ハ株式會社デアツテモ、其ノ經營指導精神トシテハ飽マデ非營利ノ實主義ニ隨テ經費ノ如キモ出來ルダケ節約シテ、中間ニ於ケル手數料其ノ他ヲ省イテ行クト云フモノデナケレバナラスト思フノデアリマス、先程申シマシタ

通り監督指導ノ根據法等モ十分ニナイ爲ニサウ云フ點ニ付テハ從來不行届ノ點ガ多アルト思フノデアリマス、今後十分ニ各統制會社ヲ再檢對シマシテ、不必要ノ部分ハ是ハ思切ツテ整理シ、必要ナモノニ付テモ出來ルダケ經費等ハ節約シテ、サウシテ此ノ會社ノ使命ヲ達成スルヤウニ監督ヲ嚴重ニ致シテ參リタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○坂本(宗)委員 尙ホ今一點物價問題ニ付テ御伺ヒテ致シタイ、纖維製品ハ非常ニ他ノ製品ニ比較致シマシテ高價ニ過ギルト云フ社會一般ノ批判ヲ耳ニ致シテ居リマスガ、是ハ生産者價格ト云フモノハ左様ニ高イモノデハアリマセヌノデ、新公定價格ノ制定セラレマスル都度何割カヅツ下ゲラレテ居ルノデアリマス、唯統制機關ノ「ルー」トノ中間ニ介シテ居リマスル扱フ段階ニ於テ「マーデ」ガ比較的多イヤウニ考ヘラレル、

○委員長退席、卯尾田委員長代理着席
其ノ一例ヲ申上ゲマシテ大臣ノ御參考ニ供シ、御含ミノ上是等ノ點ニ付キマシテモ御修正ヲ願フコトガ出來レバ洵ニ幸甚ト思フノデアリマス、先ヅ最モ普通大衆ノ綿布ニ代リマス必需品タル銘仙ニ付テ其ノ例ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマス、指定製品デアリマスガ、之ノ規格十號ト云フノデアリマシタ、是ハ生産者ノ最高價格ガ反十四圓ニ定マツテ居リマス、之ヲ產地元賣業者ガ一分二厘ノ口錢ヲ取リマシテ、十四圓十六錢八厘ニナル、之ヲ卸賣業者ガ最高販賣價格ヲ十五圓十錢ニ附シマス、ソレカラ小賣業者ノ最高販賣價格ハ十七圓九十八錢ト云フコトニナルノデゴザイマス、是等ノ中間ノ口錢ヲ合計致シマスト三圓九十八錢、約四

圓ト云フ口錢ヲ支拂フコトニナルノデアリマス、隨ヒマシテ是ガ消費者ノ手ニ入リマス時ニハ十七圓九十八錢ト云フコトニナルノデアリマス、十四圓ノモノガ十七圓九十八錢ニナツテ、消費者ノ手ニ入ルコトニナリマス、又自由生産品ノ一例ヲ申上ゲマスト、生産者最高價格ガ十九圓三十一錢、是ガ只今ノヤウナ段階ヲ經由致シマシテ、之ニ物品稅ヲ加ヘマスト三十圓四十一錢ニナツテ、消費者ノ手ニ入ルノデゴザイマス、隨ヒマシテ是等中間ノ口錢ヲ合計致シマスト六圓三錢ヲ口錢トシテ支拂ツテ居ルノデアリマス、又最モ甚シイ例ヲ申上ゲマスト夜具類デアリマスガ、是ハ人ガ日中働キマシテ夜分最モ慰安ヲ致シマス時ニ用ヒル物デアリマスカラ、出來得ル限り低物價ヲ提供致シマスノガ、其ノ本旨デアルト思フノデゴザイマスガ、是ハ生産者價格ガ二十六圓五錢、夜具ハ四デアリマスカラ、二反ノ計算ニナツテ居リマスガ、是ガ只今ノヤウナ階段ヲ通りマシテ、物品稅ヲ入レテ四十一圓三錢ニナツテ消費者ノ手ニ入ル、其ノ中間ニ於ケル口錢ハ合計八圓十四錢ヲ支拂ツテ居ル、斯様ニ致シマシテ二十六圓五錢ノ物ガ消費者ノ手ニ入ル時ニハ四十一圓三錢ト云フ額ニナツテ、其ノ間ニ非常ナ相違ヲ生ジテ居リマス、此ノ口錢ノ點ニ付キマシテハ、豫算委員會等ニ於テモ隨分御意見ガアツタヤウデアリマスカラ、大臣ト致シマシテハ無論御諒承置キテ願ツテ居ルコト存ジマスガ、生産者價格カラ約六割近イ所ノ中間ノ口錢ヲ支拂フコトニ相成ツテ居ルノデゴザイマス、何卒是等ノ點ニ付キマシテモ、從來ハ中間ノ機關ハ仕入レタ品物ヲ賣却致スマデニハ、相當ノ「ス

トック」ヲ附ス必要ガアリマシテ、隨テ倉敷或ハ金利等種々ナル經費モ要シタノデアリマスガ、今日ハ生産ガ非常ニ減少致シマシテ、產地カラ仕入レマスト、直チニ需要者、顧客ノ手ニ移リマシテ、其ノ間ノ時間ト云フモノハ非常ニ短縮サレテ來マシタノデ、金利或ハ流動資金ト云フモノハ殆ド見ル必要ハナイト云フ程度ニ相成ツテ居ルノデアリマス、生産者カラ消費者ノ手ニ移リマスマデノ時間ト云フモノハ、極度ニ短縮セラレタノデゴザイマス、又價格ガ一定セラレテ居リマス、公定價格デゴザイマスカラ、非常ニ商略ニ長ケマシタ店員等ヲ用フル必要モナイノデゴザイマシテ、運營ハ極メテ簡單ニナツテ居リマス、何卒斯様ナ點カラ致シマシテ、是等ノ手數料等ニ付キマシテハ出來得ル限り輕減致シマシテ、最終價格ニ於テハ、所謂低物價ニ副ヒマスル價格ニ於テ供給出來マスヤウニ御含ミヲ願ヒタイト思ヒマス

○岸國務大臣 十分檢討致シマシテ、御趣旨ノヤウニ私共出來ルダケ生活必需品ニ付キマシテハ、戰時國民生活ノ確保ノ點カラ低物價ヲ消費者ノ手ニ入ルコトヲ考ヘテ行カナケレバナラスト思フノデアリマス、十分一ツ檢討致シマシテ、不合理ナ點ハ是正シテ行キタイト思ツテ居リマス

○松尾委員 私ハ商工大臣ニ一言御尋ネシテ見タイト思フノデゴザイマス、實ハ十七日ノ決算委員會デ御尋ネスル考ヘデアリマシタケレドモ、時間ノ制限ヲ致サレマシタノデ遂ニ聽クコトガ出來ナカツタノデアリマスガ、本日此ノ商工組合法案ノ中ノ第二章ノ第七條ニ「商業、工業又ハ鑛業ノ統制ヲ圖リ」ト云フコトガアリマスカラ、茲デ御尋ネシテモ差

支ヘナイノデハナカラウカト考ヘテ御尋ネ
スル譯デゴザイマスガ、若シモ私が御尋ネ
ルコトガ委員會外ノコトデゴザイマシタナ
ラバ、主務大臣が同ジデゴザイマスノ御容
赦ヲ願ヒマシテ、御答辯ヲシテ戴キタイト思
フノデゴザイマス、先日御尋ネ致シマシタ今
整理致サレル所ノ炭礦ノ中ニ、能率ガ上リマ
セヌ爲ニ生産費バカリガ高クナル、斯ウ云
フ方面ノ整理ヲ致サレルコトハ當然デア
ル存ジテ居ルノデゴザイマス、所ガ現在能
率ハ上ツテ居ナイ、生産費ハ大變高ク掛ツ
テ居ルケレドモ、近キ將來ニハ相當能率モ
上ル、生産費モ非常ニ下ツテ來ルト云フヤ
ウナ關係カラ、先ヲ樂シミニ現在仕事ヲシ
テ居ル人が澤山アルノデゴザイマス、若シモ
サウ云フ方面ノ方ガ此ノ度ノ整理ニ遭フコ
トニナリマス、非常ニ困難ガ生ジテ來
ハセヌカト云フ風ニ思ツテ居ルノデゴザイ
マス、ドウ云フ譯カト申シマス、ヤハ
リ只今申上ゲテ居リマス通りニ、先ヲ見
越シテ相當ノ高イ金ヲ入レテ仕事ヲシテ居
ル人ハ、今マデニ受ケマシタ所ノ損害ガ非
常ニ多イノデゴザイマス、所ガ御買上ト云
フヤウナコトニナリマシタナラバ、他ノ斯
ウ云フ炭礦ニ對スル所ノ色々ナ人が出テ來
マシテ、之ヲ評價スルノデゴザイマスガ、
中々其ノ評價ト行合ハナイ、斯ウ云フ風ニ
思フノデゴザイマス、評價人トノ間ニ非常
ナ差額ヲ生ジマシテ、其ノ折合ヒガ付カ
ナイト云フヤウナコトニナリマス、時ニハ、
政府ハ之ニ對シテドウ云フ風ニ御取計ラヒ
ニナリマス、尤モ私が御尋ネシテ居ルヤ
ウナコトデハナクシテ、先ノ相當見込ノア
ルモノニ對シテハ整理ヲシナイ、斯ウ云フ
風ナ思召シデゴザイマスナラバ別ニ私ノ心

配スル必要ハナイト思ヒマスケレドモ、此
ノ點ニ付テ一ツ御返答ヲ願ヒタイト思フ
デゴザイマス

○岸國務大臣 石炭工業ノ整理ニ付キマシ
テハ、現在ノ山ノ狀況ガ能率ガ極メテ悪ク、
而モ將來性ノナイ山ヲ對象トシテ整理スル
積リデアリマス、具體的ニソレノ檢討シ
テ見マシテ、何人モ疑問ノナイヤウナ、是
ハ全然將來性ガナイノダト云フ點ノ山ニ付
キマシテ、是ハ誰ガ見テモ疑問ハナカラウ、
併シ又現在ハ非常ニ能率ハ悪イ、稼行狀況
モ悪イ、隨テ生産費モ高イガ、此ノ山ノ將
來ヲ考ヘテ見ルト、極メテ有望ナ山デア
ツテ能率モズン／＼上ル、生産費モ安クナ
ツテ來ルト云フコトノ明白ナ山ハ問題ナク
殘ス、コンナモノヲ整理スル考ヘハナイノ
デアリマス、唯中間ニ於テ或ハ或ル人が將
來性ガナイト言ヒ、或ル人が、殊ニ山ヲ持
ツテ居ル人カラ云ツテ大イニ將來性ガアル
ト云フヤウナ見解ノ相違スルモノモ、現實
ノ問題トシテハ起ツテ來ルノデハナイカ、
サウ云フモノニ付テハ今松尾君ノ御指摘ニ
ナリマシタヤウナ、色々困難ナ問題モ起ツ
テ來ルカト思ヒマスガ、政府ノ方針トシテ
ハ大體今申シマシタヤウニ、現在ノ狀況ノ
ミナラズ、將來ノ狀況ニ鑑ミマシテ、將來
性ノアル山ニ付テハ現在ノ狀況如何ニ拘ラ
ズ、整理カラ除外シテ行クト云フ方針デ
進ンデ行キタイト思ヒマス、アトハ色々炭
礦ニ關係ノアル各方面ノ統制會ナリ其ノ他
ノ地方統制組合等ノ有力ナ人々ガ認定致シ
マシテ、サウシテ將來性ノナイ山ダト判斷
スレバハ整理スルト云フコトデ、實情ト
將來性トヲ十分勘案シテ行キタイト考ヘテ
居リマス

○卯尾田委員長代理 小高君

○小高委員 昨ハ午前ノ逐條審議ノ際ニ企
畫局長ニ御尋ネシタイト思ツテ居リマシタ
ガ、一般質問ノ際ニ讓ルヤウニト云フ委員
ノ御話デアリマシタノデ、此ノ際極ク簡單
ニ御尋ネシタイト思ヒマス、即チ今回ノ商
工經濟會法ニ包含サレル中小商業者整備ニ
付テ御尋ネシテ見タイト思フノデアリマス、
大體ニ於テ小賣業者ノ一般ノ脅威ヲ除去ス
ル意味ニ於テ、此ノ法案企畫ニ當リマシテ
整備ノ基準ヲドノ程度ニ置カレテ居ルカ、若
シソレノ御示シヲ得レバ、小賣業者ノ戰時下
ニ對スル協力態勢ノ上ニ非常ナ良イ影響ヲ
與ヘルコトト考ヘマスノデ、御示シヲ得マ
スレバ一ツ御示シヲ願ヒタイト思ヒマス

○豐田政府委員 小賣業者ノ整備ニ關シマシ
テハ、所謂小賣業者ノ整備要綱ト云フガ出來
テ居リマシテ、之ニ依ツテ整備ヲ行ツテ居
ルノデアリマス、其ノ根本ノ趣旨ハ配給機構
ノ整備ト緊要産業部門ニ於ケル勞務ノ充足、
此ノ二ツヲ狙ヒマシテ、如何ナル整理統合
ノ方法ヲ執ルカ、又生活安定ニ付テハ如何
ナル方法ヲ講ズルカト云フコト等ヲ定メテ
アリマス、之ヲ昨年ノ五月十二日ニ地方長
官ニ通牒ヲ發シマシテ、ソレニ基イテ爾來
小賣業者ノ整備ヲ進メテ居ルノデアリマス、
其ノ内容ハ非常ニ複雑多岐ニ互リマス、
只今御尋ネノアリマシタ如何ナルモノ
ヲ整理スルカト云フ點ニ重點ヲ置キマシテ
申上ゲルコトニ致シマス、整理統合ニ當リ
マシテハ、取扱ノ實績ニ必ズシモ拘泥スル
コトナク、其ノ轉換ノ容易デアルカ困難デ
アルカ、又其ノ店舗ノ位置、或ハ分布ノ狀
況、更ニ當該小賣業者ノ經營規模ナドヲ考
スルコトニナツテ居ルノデアリマス、特ニ

轉業者ヲ決定致シマスル場合ニハ年齡、體質、
更ニ經驗、技能等カラ見マシテ、他ノ勞務ニ
堪ヘ得ルモノヨリ轉業者ヲ選定スルヤウニ
ト云フコトニ相成ツテ居ルノデアリマシテ、
年齡ハハツキリ通牒ハ致シテ居リマセヌガ、
大體今日行ハレテ居ル實情ニ依リマスル
原則トシテ四十歳未満ト云フコトニ相成ツ
テ居ルノデアリマス、而シテ體質ハ強健デ
アリ、所謂勤勞適格者ト云フモノヲ選バ
ウニ致シテ居ルノデアリマシテ、尙ホ經驗、
技能ト申シマスルノハ、從前相當荒イ仕事
ナドノ經驗モアツテ、轉業後ニ於テモ相當
烈シイ勞務ニ順應シ易イト云フヤウナ人ハ
優先的ニ選ンデ行クヤウニ致シテ居ルノデ
アリマス、尙ホ之ニ關聯致シマシテ、戰死者
及ビ戰病死者ノ遺族、出征軍人ノ家族、傷
軍人等デアリマシテ、轉業ヲ適當ト致サ
イモノニ對シマシテハ、成ベク從前ノ業務
ヲ繼續スルカ、或ハ從前ノ業務ニ何等カ
形デ關與シテ行クトノ出來ルヤウニ仕向
ケルト云フコトニモ相成ツテ居ル譯デア
リマス、サウシテ此ノ轉業者ヲ具體的ニ決
メル機關ハドウカト申シマス、從前計畫
的ニ小賣業者ノ整理統合ヲ行ツテ居ラナ
カッタ際ニ於キマシテハ、組合ノ幹部ガ主
トシテ決定スルト云フコトニナツテ居
アリマス、ソレガ爲ニ兎角問題ヲ起シ
テ居リマシタノデ、只今實行致シテ居
スル計畫的ニ小賣業者ノ整備ニ當リマシ
テハ、各府縣ニ中小商業再編成協議會ト云
フモノヲ設置致シマシテ、之ニハ業者代表
ノミナラズ、關係ノ官公吏、或ハ第三者ノ
立場ニ立ツ人、更ニ轉業者ヲ將來收容シ
マスル販賣產業方面ノ關係者ヲモ網羅
マシテ、其處デ當該府縣ニ合致致シマシ

整備案ヲ立テ、而シテ其ノ細カキコトニ付キマシテハ業種別ノ部會ヲ設ケマシテ、又其ノ部會ニハソレ々地方ニ支部ヲ設ケ、是等ガ一體トナツテ適當ナル案ヲ立テマシテ、ソレニ依ツテ整理統合ヲ實施シテ行クト云フコトニ致シテ居ルノデアリマス、尙ホ整理統合ノ對象ニナツテ居リマスル今回ノ小賣業ハ、商工省所管デ申シマス、石炭、石油、自轉車、金物、貴金屬、時計、陶磁器、硝子、吳服、洋服、洋品雜貨ノ小賣商ガ所謂第一次指定ト稱シテ只今企業整備ガ進行中ナノデアリマス、此ノ業種ニ關シマシテ、先程申上ゲマシタ小賣業整備要綱ノ本旨ニ依リマシテ、各府縣ノ實情ニ即應シタ具體的ノ整備率ヲ定メテソレヲ本省ニ伺ヒ出、本省ニ於テハ勞務動員計畫其ノ他トモ混ミ合ハセテ所謂目標整理率ト云フノ地方長官ニ指示致シ、其ノ目標整理率ニ基キマシテ、先程申上ゲタ選定ノ基準ニ依ツテ具體的ニ轉業者ヲ出シテ居ル譯デアリマス、此ノ轉業者ニ對スル鍊成ノ方法ト致シマシテハ、國民勤勞訓練所其ノ他ニ於テ訓練致シ、又生活安定ノ方法ト致シマシテハ、政府カラ補助金ヲ出シ、殘存業者カラ共助金ヲ出シ、尙ホ國民厚生金庫ニ於テ暖簾代等モ十分含メタ價格ニ依ツテ其ノ營業資產ヲ引取り、更ニ職業轉換ノ場合ニ於キマシテハ、出來ルダケ適材ヲ適所ニ振向ケ、從來ノ經驗ヲ活カスト云フコトニ留意シテ居リマス、例ヘバ「ラジオ」商デアルナラバ、成ベク工場ノ電氣係リニ廻ハスト云フヤウナ方法ノ下ニ職業轉換ヲ圖ツテ居ル次第デアリマス、以上ガ小賣業ノ整備ニ當リマシテ地方長官ニ指示致シテ居リマス大體ノ内容デゴザイマス

○坂本(宗)委員 一寸關聯質問デアリマシテ、企業局長ニ御伺ヒ致シマス、御承知ノ通り我ガ國ノ絹織物工業ハ、ソレヲ構成致シテ居リマス各工場ガ極メテ小規模ノモノデゴザイマス、併シ其ノ生産總額ニ於キマシテハ、相當ナ數字ヲ示シテ居ルノデアリマス、今回ノ此ノ整備ニ付キマシテハ、如何ナル方針デ此ノ絹織物工場ヲ御整備ナサリマスカ、私ノ承知シテ居リマス所デハ、絹織物工業ノ整備ハ非常ニ形式的ニナツテ居ルカノヤウニ考ヘテ居ル、完全統合ト云フモノガ行ハレテ居ラスヤウニ思フノデアリマス

○豐田政府委員 企業整備ニ當リマシテ、對象ニナツテ居リマス業者ノ中心人物ガ出征ラシテ居ルト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、成ベク從前ノ業務ヲ繼續スル、或ハ何等カノ形デ從前ノ業務ニ關シ得ルコトニナツテ居ルノデアリマス、併シナガラ其ノ營業ニ關シマシテ、責任ノ地位ニアル人ガ戰地ニ行ツテ居ル場合ニハ、留守宅ノ方デハ企業整備等ニ付テ十分ナル判斷ヲ下シ得ナイト云フヤウナ場合ヲ想定致シマシテ、斯様ナ取計ヲヒテ致シテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ家族ハ出征ラハ責任アル判斷ノ出來ル人ガコナラニ居ルト云フヤウナ場合ニ於テハ、例外的扱ヒヲシナイコトニ致シテ居ルノデアリマス、併シナガラ尙ホ特別ナ事情ガアルト云フコトニナリマスレバ、ソレ々地方廳ニ於ケル實情ノ判斷如何モアルノデアリマスカラ、ソレ等モ具體的ニ檢討シテ見ナケレバ相成ラヌカト存ジマスガ、原則ト致シマシテハ只今申上ゲルヤウナ扱ヒニナツテ居ルノデアリマス、尙ホ絹織物業ノ整理ニ關シマスル具體的ナコトハ、纖維局長カラ御答辯願ツ

タ方ガ適當デアラウト思ヒマス
○西川政府委員 絹織物業ノ整理ノ問題ニ付キマシテ、私カラ御答ヘ申上ゲマス、今回ノ情勢ノ下ニ於キマシテ各種産業、私ノ擔當シテ居リマス部面ニ付キマシテハ、纖維産業ニ付テ其ノ影響ヲ十分慎重ニ且ツ急速ニ檢討致シマシテ、ソレ々紡績部面、織布部面、又染色精練業ノ部面、又纖維第二次製品ノ部面、是等ニ關シマスル工業並ニ商業各部面ニ互リマシテ、是ガ整理ノ要否並ニ整理ノ具體策ヲ檢討中デゴザイマス、唯其ノ具體策ニ付キマシテハ未ダ研究中デアリマシテ、此處デ申上ゲル程度ニ至ツテ居リマセヌコトヲ御諒承願ヒタイト思フノデアリマスガ、坂本委員ノ御尋ネニナリマシタ點モ十分研究致シマシテ善處致シタイ、斯様ニ考ヘマス

○坂本(宗)委員 更ニ極メテ簡單ニ三點バカリ御尋ネ致シマス、此ノ製造會社ガ賃金ノ契約ヲスルコトニ相成ツテ居ルノデアリマスガ、製造會社ノ經營ガ非常ニ困難ニナツテ參リマスルト、一方賣約デ發表ヲ致シテ居リマス六分ノ配當ト云フコトモ非常ニ困難ニナルト思フノデアリマス、又一面業者カラ統制料ト致シマシテ徴收ヲ致シマスル千分ノ五モ、是ハ業者側カラ考ヘマスルト、非常ニ困難ニナツテ參ルト思フノデアリマス、既ニ之ニ付キマシテハ相當議論ガアルヤウデゴザイマスルガ、斯ウ云フ場合ニ製造會社ガ賃金業者ニ契約ヲ致ス際ニハ、餘リ高額ノ賃金ヲ以テ賃金ヲセシムルト云フコトハ當然出來ナイノデアリマスガ、寧ロ非常ニ安い賃金ヲ以テ業者ニ迫ルト云フヤウナコトガアリハシナイカ、斯様ニ考ヘルノデアリマシテ、資本金對勞働者ト云フヤウ

ナ關係ガ製造會社ト產地業者トノ間ニ生ジハセスカ、斯様ニ考ヘラレルノデアリマス、斯様ナ場合ニ於キマシテ、此ノ賃金等ノ標準ハ如何ニナサルノデアリマスカ、又賃金ガ安過ぎル、ソレハ到底採算ニ合ハナイカラ賃額ヲスルコトハ御斷リスルト云フコトガ業者トシテ出來ルノデアリマスカ、又斷リマシテモ、他ニ仕事ガナイト云フ場合ニハ、已ムヲ得ズ手ヲ束ネテ遊ンデ居ルト云フ譯ニモ參リマセスカ、他ニ何カ仕事ヲ見付ケテ、他カラ註文ヲ取ツテモ差支ナイト云フコトデアリマセウカ、此ノ點ニ付キマシテ御伺ヒ致シマス

○西川政府委員 絹、人絹製造統制會社ハ絹、人絹織物ノ企業家ノ會社デアリマス、申スマデモナク此ノ企業家が皆出資ヲサレマシテ、四千萬圓ノ資本金ヲ以テマシテ、此ノ統制經濟下ニ於キマシテ、纖維産業ノ統制又製造配給ノ圓滑化ニ務メルト云フ目的ノ會社デアリマス、隨ヒマシテ只今ノ賃額ト云フ問題ニ付キマシテモ、謂ハバ製造統制會社ト企業家ハ利害ヲ一ニシテ居ルモノト私ハ思ツテ居ルノデアリマス、斯様ナ見地カラ致シマシテ、製造統制會社ノ費用ト云フモノハ、纖維原料ノ少イ折柄、隨テ生産ノ減少ヲ來シテ居リマスル折柄、極力切詰メマシテ、無駄ヲ費用ハ使ハナイヤウニシテ、サウシテ其ノ最少限ノ手数料ヲ以テキツテ行ク、其ノ外ノモノハ業者ニ直接返シテ行クト云フコトガ必要デアラウカト思ヒマス、左様ナ心持デ此ノ統制會社ヲ監督シ、又運營致シテ行キタイ、斯様ニ思ヒマス隨ヒマシテ、又御話ノ如ク、此ノ製造ヲ斷ルト云フヤウナ事態ノ起ラナイヤウニ運營致シテ行キタイ、法律論ト致シマシテ、サウ云フ場合

ニ斷レルカドウカト云フヤウナ問題モアリマスルケレドモ、サウ云フコトデナクテ、統制會社ハ業者自體デアルト云フヤウナ考ヘデ運營致シテ行キタイ、隨ヒマシテ之ヲ斷ルトカ、ドウトカ云フ問題ノ起ラナイヤウニ私共ハ運營致シテ行キタイ、斯様ニ思ヒマス

○坂本(宗)委員 此ノ指定生産ニ對シマシテ原料ノ原絲ノ確保ガ非常ニ困難ニナツテ參ツテ居リマス、殊ニ昨年ノ下半年以來國用絲ノ入手ト云フモノハ非常ニ困難ニナツテ參ツテ居ルノデゴザイマス、是ハヤハリ養蠶家ト致シマシテ六十掛ケノ相場ニ於テ之ヲ賣リマスコトハ非常ニ不引合ダト云フコトモ大ナル原因ノ一ツデモゴザイマセウ、併シ輸出業者ガ又見込買ヲシテ、サウシテ之ヲ市場ニ出サナイト云フヤウナコトモアルト思フノデアリマスガ、何レニ致シマシテモ、只今局長ノ御話ノ通り、製造會社ハ業者ノ會社デアアル、業者ガ出資ヲシテ作リマシタ會社デアルト云フハ御尤モデアリマスガ、實際其ノ通りデアリマス、然ラバ此ノ會社ガ業者ノ爲ニ原料ヲ確保シヨウ、サウシテ指定生産等ノ發註ヲ致シマシタ場合ニハ、之ヲ安心ヲシテ受註ヲシ、サウシテ納期ヲ完全ニ遂行スルト云フコトガ宜シイと思フノデスガ、原料ノ確保ガ出來ナイ以上ハ、統制會社カラ註文ヲ受ケマシテモ、納期ニ完納出來ナイノデアリマス、現在ニ於キマシテモ製造會社ガ原料ヲ確保スルト云フコトハ未ダニ見透シガ付カナイヤウデアリマス、斯様ナ意味ニ於キマスル、此ノ製造會社ト云フモノガ多額ノ資金ヲ拂込マシメ成立ヲ致シマシテモ、最初ノ設立當初ノ意義ハ更ニナイノデアリマシテ、寧ロ此ノ製造會社ガ

多額ノ負擔ヲ業者ニセシメ、而シテ仕事ハ何等シナイト云フコトデアリマス、業者ノ爲ニハ決シテ有利ナル會社デハナイト云フコトニナルノデアリマス、斯様ナ場合ニ於キマシテハ、政府ト致シマシテハ是等ニ對シマシテノ御取扱ヒハドンナ風ニ御考ヘデアリマスカ、原絲等ノ確保ニ付テハ絕對ニ之ヲ御配慮下サレマシテ指定生産ノ完全生産完納ガ出來マスヤウニ御配慮ヲ願ヘマスモノデスカ、ソレハ會社自體デアレト云フ程度ノ御配慮デアリマセウカ、此ノ點モ併セテ御伺ヒ致シマス

○西川政府委員 製造統制會社ガ業者ニ賃給ヲサスト云フコトニ相成リマスル、御話ノ通り原絲ヲ確保スルト云フコトガ先ヅ以テ最も重要ナル事柄ト考ヘマス、從來原絲ノ問題ニ付キマシテハ、殊ニ絹ニ關スル問題ト私ハ諒承致シマスルガ、生絲ガ比較的從業豐富デアツタノデアリマス、隨ヒマシテ比較的問題ガ少カツタノデアリマスルガ、晩近ノ纖維事情ニ鑑ミマス、此ノ生絲ノ供給モヤハリ相當ニ或ル程度窮屈ニナツテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ原絲ノ獲得、確保ト云フ問題ガ茲ニ非常ナ大キナ問題ト相成ツテ居ルノデアリマス、是等ノ問題ニ付キマシテハ、種々此處ニ檢討スベキ問題ガアルノデアリマス、是ハ原絲ヲ供給スル側、即チ官廳ト致シマシテハ農林省並ニ之ヲ消費スル側、即チ商工省ト云フモノガ茲ニ官廳ト致シマシテハ能ク聯繫ヲ執リマシテ、適當ナ原絲ヲ適當ナ方法ヲ以テ消費團體デアアル所ノ製造統制會社ニ供給スルト云フ方法ヲ立テル必要ガアラウト思ヒマス、是等ノ問題ニ付テハ具體的方策ニ付キマシテハ、種々農林省ト相談ヲ致シマシテ、吾々ハ

サウ云フ風ニ、御示シノ通りニ此ノ原絲ノ確保ガ出來ルヤウニ是非シタイト云フ意圖ヲ以テマシテ今相談ヲ致シテ居リマス、左様御諒承ヲ願ヒマス

○坂本(宗)委員 此ノ統制會社ニ付キマシテハ、事變勃發當初ノ考ヘト今日統制會社又ハ統制會ニ對シマスル考ヘトハ餘程變ツテ來テ居ルト思ヒマス、アノ當時コソ統制會又ハ統制會社等最も必要ナ感ヲ深ク致シタノデアリマスガ、今日統制會又ハ統制會社ノ其ノ事業ノ運營振リヲ見マス、其ノ當初ノ考ヘノ如キモノガ少イノデアリマス、寧ロ多過ぎル感ガアリマシテ、統制會社ヲ統制ヲスルヤウナ感じモアルノデアリマス、コソナ際ニ於キマシテ、多クノ統制會社ガ多額ノ費用ヲ要サナケレバ存立ガ出來ナイノデゴザイマスルカラ、其ノ費用ヲ騰出致シマスノハヤハリソレ等ノ會員デアリ、又株主デアリ、業者デゴザイマス、業者ハ非常ニ原料配給ノ困難ニ陥ツテ參リマシテ、隨テ一般ノ資材モ亦窮屈ニナツテ參リマシタノデ、生産ガ激減ヲ致シテ參リマシタ、隨テ統制會、又統制會社ノ費用ヲ捻出スルヤウナ力モナクナツテ參ツタ、斯カル場合ニ於キマシテハ統制會社ノ統制ガ又茲ニ必要ヲ生ジテ來タカノ感ヲ深クスルノデアリマス、ドウゾ斯様ナ場合ニ於テ政府ニ於キマシテモ、十分此ノ業者ノ苦衷ヲ御察願ヒマシテ、統制會並ニ統制會社ノ經費ニ付キマシテハ、此ノ際十分ニ御檢討ヲ願ヒマシテ、是等費用ノ節約ト云フコトニ付キマシテハ、斷乎トシテ御監督ヲ御願ヒ致スノデゴザイマス、私ノ質問ハ以下ヲ以テ終リト致シマス

○西川政府委員 只今ノ點十分了承々致マ

シタ

○卯尾田委員長代理 此ノ際委員各位ノ御承認ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、委員外ノ金井正夫君カラ極メテ簡單ナ質疑ノ申出ガアリマスガ、之ヲ許可シテ差支ヘゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○卯尾田委員長代理 ソレデハ金井君ニ許シマス

○金井正夫君 委員長ノ御許シヲ得マシテ極ク簡單ニ商工當局ニ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、ソレハ本票ニハ關係シテ居リマセヌガ、土地及ビ家屋ノ價格ノ問題デアリマス、總動員法ニ依ツテ現在土地及ビ家屋ノ價格統制令ガ出テ居リマスケレドモ、是ハ昭和十四年九月十八日、即チ「ストップ」令以後ノ建築物或ハ實買セラレタ土地及ビ家屋ニ對シテ針付ケサレテ居リマスケレドモ、其ノ以前ニ實買サレタモノ、或ハ建築セラレタモノニ對シテハ何等ノ制限ヲ受ケテ居リマセヌ、其ノ結果十四年九月十八日以後ニ實買サレタ土地家屋、建築サレタ家屋ニ對シテハ非常ニ價格ガ統制サレテ居ルニ拘ラズ、其ノ反對ニ其ノ以前ノ土地家屋ニ對シテハ不當ニ價格ガ暴騰致シテ、其ノ鈎合ガ取レテ居ナイノデ、吾

吾ハ非常ニ遺憾ニ思ツテ居リマス、殊ニ最近住宅ノ拂底致シテ居リマス時分ニ、唯此ノ制限ガナイト云フ建前カラ無暗ニ暴騰致シテ居リマスノデ、政府當局ト致シマシテハ之ニ對シテ何カノ御考慮ヲセラルル御意圖ハナイノデアリマスルカドウカ、又何ガ故ニ此ノ點ニ對シテマダ此ノ統制令ガ發動サレナイノカドウカ、承リマスルト、ドウモ價格ノ標準ヲ決メルコトガ出來ナイト云フヤウナコトカラ統制令ガ出テ居ナイヤウニ

伺ツテ居リマスケレドモ、併シ既ニ農地價格統制令ガ出テ、是ニ於テハ地租法ニ定メラレタル賃貸價格ニ、農林大臣ノ定メラレタ率ヲ乘ジタ額ト制限ヲ致サレテ居リマス、所ガ一方ニ於テハ此ノ農地ガ價格ヲ限ラレテ居ル爲ニ、之ヲ住宅地ニ變更シテ、サウシテ又不當ノ値段段賣ツテ居リヤウナ所モアリマシテ、ソコニ非常ナ矛盾撞着ノ點ガアリマスノデ、此ノ點ハ至急ニ何カノ方法ヲ以テ此ノ價格ヲ抑ヘテ行クト云フ御方針ヲ御考ヘ戴キタイト思ヒマス、關係ガアリマスノデ此ノ機會ニ政府御當局ニ御伺ヒ致スノデアリマス

○神田政府委員 只今ノ御話ノ土地價格ニ關シマスル點ハ、只今御話ノヤウニ九・一八價格以後ノモノニ付テハ制限ガナイト云フ狀態ニナツテ居リヤウナ關係上、兎角價格ガ暴騰スルト云フヤウナ傾向ガアリマスノデ、之ニ對シテ何等カノ處置ヲ執ル必要ノアルコトハ政府モ承知シテ居ル譯デアリマスガ、一方現在ノ借家ノ不足ニ依リマシテ、是等家屋ノ借家方面ニ對スル供出ト云フコトモモウ少シ致サナケレバナラヌト云フヤウナ反面ガアリ、且ツ今御話ノヤウニ家屋ニ付キマシテハ價格決定ノ仕方等ニ付キマシテモ相當何等カノ機構ヲ以テヤリマセスト、運用ガ非常ニ難カシイト云フヤウナ諸般ノ關係ガゴザイマスノデ、是等ヲ綜合致シマシテ、ドウスレバ、最モ圓滑ニ運

行ガ出來ルデアラウカト云フコトニ付キマシテ、只今考究中デアリマス、遠カラズ何等カノ成案ヲ得ルコトト思ヒマス

○金井正夫君 最近ハ新聞ニモ書カレテ居リマスルヤウニ待合、旅館其ノ他ガ色々轉業致シテ工場ノ寄宿舎其ノ他ニモ變リツツアリ

マスノデ、ソレヲ「ブローカー」連中ガ非常ニ好イ餌ニシテ不當ノ値段段ヲ以テ賣買セント致シテ居ルノデアリマスカラ、吾々ハ此ノ機會ニ政府ニ於カレマシテハ至急ニ何等カノ方法ヲ以テ是等ノ土地、家屋ニ對シテノ價格ノ制限ヲセラルルコトヲ御願ヒ致シテ私ノ質問ヲ終リマス

○卯尾田委員長代理 森谷君

○森谷委員 耐火煉瓦ノ統制ニ付テニ、三御伺ヒ致シタイト思ヒマスノデアリマス、國家ノ要請スル五大産業ノ中ノ石炭ヲ除ク鐵鋼、輕金屬、航空機及ビ船舶ノ製造ニハ御承知ノヤウニ必ズ耐火煉瓦ヲ消耗スルモノデアリ、殊ニ製鐵ニ付キマシテハ鐵鋼生産ノ一割以上ハ耐火煉瓦ヲ消耗スルモノデアリマス、又此ノ耐火煉瓦ノ性能ハ鋼ノ優劣ヲ決スルトサヘ言ハレテ居ルノデアリマス、一般ニ煉瓦ト云ヘバ建築資材ト考ヘラレマスガ、製鐵ニ於ケル耐火煉瓦ノ地位ハ消耗資材デアリ、副資材デアツテ、實ニ鐵鋼生産ト密接不可分ノ關係ニアルノデアリマス、然ルニ斯業ノ其ノ性質ガ第二次の産業デアル關係上、兎モスレバ忘れ勝チニナリ、工業方面ノ面カラ見マシテ、又資金調整令ノ面カラ見マシテモ、又統制ノ方式ヲ見テモ國家ハ必ズシモ其ノ重要性ヲ認メテ居ルトハ考ヘラレナイ節ガアルノデアリマス、今日此ノ現狀ノ儘デ量のニモ質的ニモ果シテ此ノ超重要産業ノ要求ニ應ヘ得ルカドウカ、私ハ非常ニ心配デアアルノデアリマス、先づ第一ニ御伺ヒシタイノハ、現在ノ需要ト供給ガドウ云フヤウニナツテ居ルカ、又將來ノ見透シハドウ云フヤウナ工合デアアルカト云フコトヲ御伺ヒ致シタイノデアリマス

御尋ネガアツタノデアリマスルガ、需要ハ昭和六七年ノ不況時代ニハ相當減ツテ居ツタノデアリマスルガ、滿洲事變ヲ契機ト致シマシテ漸次増加シマシテ、支那事變、大東亞戰爭ノ勃發ニ依リマシテ非常ナ増加ヲ見ルヤウニナリマシタコトハ御承知ノ通りデアリマス、昭和十五年度ガ需要ノ最盛期デアリマシテ、十六年度ニナリマシテハ石炭ノ關係、或ハ勞務ノ關係、電力ノ關係ト云ツタヤウナモノデ多少減ジテ居ルノデアリマス、數量ノ點ニ付テハ只今御尋ネガアツタノデアリマスルガ、是ハ鐵一「トン」ニ付テ幾ラ要ルト云フコトガハツキリシテ居リマスノデ、此ノ需要ヲ申上ゲマスルト、逆算シテ鐵ノ數量ガ分リマスカラ、鐵ハ申上ゲナイコトニナツテ居リマスカラ、需要供給ノ數量ノ點ハ御容赦願ヒタイト思ヒマス、割合ヲ申上ゲマスルト、現在ハ能力ニ對シテ需要ノ方ガ約六割、四割ノ能力ガ餘ツテ居ルト云ツタヤウナ恰好ニナツテ居ルノデアリマス

○森谷委員 現在全國ニ大小工場ガ五百有餘アリマス、又生産額ハ一億圓ニ餘ルト云ハレテ居リマスガ、是等ノ工場ガ雜然ト存在シテ、依然トシテ自由經濟時代ノ經營ト何等變ルコトナク、徒ラニ利潤追求ニ委ネラレテ、其ノ間公定價格ガアリ、又品質検査等モヤツテ居ラレルヤウデアリマスガ、必ズシモ國家ガ要求スルヤウナ品質ノ向上モ能率ノ増強モ期シ得ラレテ居ラナイノデハナイカト思フノデアリマス、現在私達ノ見ル所ニ依リマス、能率ハ五十「パーセント」以下ニ下ツテ居ルノデヤナイカ、只今需要供給ノ關係カラスルト四割ノ餘裕ガアルト云フ風ヲ御話デアリマスルガ、私ハ五十「パーセント」以下ニ下ツテ居ツテ、今日

ノ狀況ダトスルト、非常ニ生産ガ少クナツテ居ルノデナイカト思フ、然ルニ業者ハマダ相當ノ利潤ガアリ、ソレト併セテ將來ノ實績ヲ慮ルガ故ニ其ノ能率ノ低下シテ居ルト云フコトヲ口ニシテ居ラナイヤウデアリマス、凡ソ今日ノ生産ノ現況ヲ私ハ直視スル時ニ、今後重要産業、殊ニ製鐵方面ニ對スル影響ヲ考ヘルト、實ニ慄然タルモノガアルノデアリマス、然ルニ生産設備ガ非常ニ多イカラ、愈、窮シタナラ之ニ勞力ト資材ヲ加ヘタラ直チニ増強ガ出來ルト云フヤウニ簡單ニ考ヘテ居ルノカドウカ、若シ左様ニ考ヘテ居ルトシタナラバ、税ハ非常ニ誤謬デハナイカト思フ、思ハザル點カラ製鐵ノ生産増強ニモ支障ガ出來ルヤウニナルコトヲ憂ヘルノデアリマス、故ニ政府ハ耐火煉瓦ノ重要性ヲ十分ニ認識セラレルト同時ニ、速カニ事業ニ適應スル統制方法ヲ樹立セラレマシテ、業者ノ國家的熱意ヲ振起セシメル方途ヲ講ゼネバナラナイト思ヒマス、即チ其ノ根本方針トシテ、耐火煉瓦ノ事業ノ性質上、鐵鋼等ノ超重點産業ノ副資材トシテ、協力工場トシテ、縱ニ隸屬シメルヤウナ方法ヲ執ラレシテ、或ハ耐火煉瓦ヲ一ツノ基礎的産業トシテ、金工場ヲ横ニ結ンデ、之ヲ統制シ而シテ他ノ産業ト連繫セシメル方法ヲ執ルノカ、其ノ統制ナル方針ヲ御伺ヒ致シタイノデアリマス

○山本(茂)政府委員 耐火煉瓦ハ需要ガ非常ニ急激ニ増加シマシタ關係上、中小ノ企業ノ濫立ガ甚ダシクナリマシタ關係上、中ニハ能率技術ノ點ニ於テ頗ル劣ツタ工場モ相當アルノデアリマシテ、品質ノ向上ヲ圖ラナケレバナラスト云フ御説ハ全く同感デアリマス、御話ノ如ク、耐火煉瓦ノ品質ニ依リマシテ鐵鋼或ハ輕金屬、船舶、軍需方面、斯ウ云ツタ方面ノ能力ニモ非常ニ關係致シマスノデ、斯ウ云ツタ方面ニ優秀ナ品質ノ耐火煉瓦ヲ供給スルト云フコトハ、吾々トシテモ最モ關心ヲ持ツテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ、優秀ナ工場ヲ選ビマシテ、能率ノ好イ工場ニ重點的ニ石炭其ノ他ノ資材ヲ配給シテ、優秀ナ品質ノモノヲ生産シナケレバナラスト考ヘテ居ル譯デアリマス、品質檢査ノ點ニ付テ御話ガアリマシタガ、是モ品質檢査ヲ強行致シマシテ品質ノ向上ヲ圖リタイト、斯様ニ考ヘテ居ル譯デアリマス、他ノ産業トノ關係ニ付テモ御話ガアリマシタガ、耐火煉瓦ノ重要性ニ付テハ當局トシマシテモ十分認識シテ居ルノデアリマス、他ノ産業トノ關係ハ十分考慮シツツ耐火煉瓦ノ重要性ヲ強調シテ行キタイト思ツテ居リマス、鐵鋼、輕金屬、其ノ他ノ耐火煉瓦ノ需要方面トノ關係ニ付キマシテハ、十分需要者側ノ意向ノ反映出來ルヤウナ組織ヲ考ヘマシテ、需要者例ノ満足ノ行クヤウニ考ヘタイト思ヒ居リマス

○森谷委員 最近仄聞シテ居ル所ニ依リマス、販賣會社ト言ハレルノデスカ或ハ統制會社ト言ヒマスカ、サウ云フヤウナ會社ヲ設立シテ、此ノ營利會社ガ生産並ニ販賣ノ統制ヲ行ハウトスルト云フヤウナコトヲ聞イデ居ルノデアリマス、斯ウシタ單ナル營利會社ガ販賣ニ對シテ一元的ナ統制ヲ行フト云フコトハ、必ズシモ不合理デハナイト思ヒマスガ、生産モ販賣モ一切ヲ統制シテ、總テノ實權ヲ此ノ營利會社ガ掌握スルト云フコトハ、私ハ非常ニ危險ガアルノデヤナйкаト思ヒマス、政府ハ何ガ故ニ此ノ重要産業ニシテ、而モ年産一億圓ヲ突破スル——ト言ヒマ

スト、「セメント」工業以上ノモノデヤナイノカト思ヒマスガ——此ノ事業ニ對シテ今少シ強力ニシテ徹底シタ統制會社ノ方式ヲ執ツテ、ナイト云フ理由ハ何處ニアルカ、販賣會社ヲ作ル前ニ、先ヅ鐵鋼統制會等ト緊密ナ連絡ヲ執ツテ強力ナ統制會ヲ作ツテ、其ノ指導下ニ生産及ビ販賣ノ統制並ニ事業ヲ漸次整備シテ行クト云フヤウナ方法ヲ執ルノガ私ハ一番宜イノデヤナイカト思フ、斯ウシタ統制會社ニ依ツテ今後統制ヲ強化シテ行クノカ、或ハサウデナクシテ、強力ナル統制會ヲ設立セシムル御意圖ガアルカドウカ、此ノ點ニ付テ御伺ヒ致シタイノデアリマス

○山本(茂)政府委員 耐火煉瓦ノ生産並ニ配給ニ付キマシテ統制ヲ強化シナケレバナラスト云フ御意見ニ付キマシテハ、全然同感デアリマス、此ノ組織ハ統制會ガ宜イカ、或ハ統制組合ガ宜イカト云ツタヤウナ點ニ付キマシテハ、目下鋭意研究ヲ致シテ居ル譯デアリマス

販賣會社ノ點ニ付テ御質疑ゴザイマシタガ、統制會ハ御承知ノ通り經濟行為ガ出來マセソノデ、現ニ統制會ノアリマス業界ニ於キマシテモ、販賣統制ノ下部機構トシテ販賣統制ノ會社ナシカヲ持ツテ居ルヤウナ實情デアリマスノデ、假ニ統制會ヲ作ルト云フコトニナリマシテモ、販賣統制ヲスル下部機構トシマシテ販賣統制ノ會社ヲ作ルト云フコトハ差支ナカラウカト考ヘテ居リマス

○森谷委員 更ニ此ノ企業ノ整備ニ付テ御伺ヒシタノデアリマス、企業ノ現況ヲ見ルト、御承知ノヤウニ、大キイノハ何千萬圓ト云フ會社モアリマスルシ、小サイノハ家内工業的ノモノモアリ、多種多樣デアツテ、之ニ何等カノ整理ヲ加ヘネバナラスト云フコトハ必然ガラウト思ヒマス、而モ大小各、會社工場ガ特色ヲ持ツテ居リマシテ、小サイ工場ハ必ズ非能率的デアルトハ斷ジ得ナイノデアリマス、又今日言ハレテ居ルノハ、中工場ガ最モ能率ガ好イト云フコトガ數字的ニモ立證セラレテ居ルノデアリマス、然ラバ之ガ整理ニ當ツテハ何ヲ標準ニ整理セラレカト云フコトガ私ハ問題デヤナイカト思フ、即チ一定ノ生産設備ヲ標準トスルノカ、或ハ地域的ニ企業合同ヲサスノカ、又今日問題トナツテ居ル個々ノ企業ノ創意ト工夫ヲ活カスニハドウ云フ風ナ方法ヲ執ラウトスルノカ、其ノ點ニ付テ非常ニ業者ガ不安ヲ持ツテ居リマスノデ、政府ノ御意圖ノ在ル所ヲハッキリ御示シテ願ヒタイト思フノデアリマス、私ノ考ヘテハ以テスルナラバ、畫一的ナ企業合同ハ却テ生産ヲ減退セシムル所以ニナルノデヤナイカト思フノデアリマス、ソコデ私ハ、一應大小工業ノ企業ヲ其ノ儘存置セシメテ、サウシテ大企業ハ其ノ儘企業ノ一單位トスル、ソレカラ中小企業ハ一定地域内ノ適宜ノ工場ヲ合セテ施設組合ヲ結成セシメル、例ヘバ岡山縣ナラバ岡山縣ノ大工場ヲ除ク中小工場ヲ以テ一ツノ施設組合ヲ作ル、兵庫縣ハ一地區トシテ施設組合ヲ作ルト云フヤウニ、中小企業ヲ一定地域内ノ適宜ノ工場ヲ合セテ施設組合ヲ結成スル、此ノ組合ヲ單位トシテ其ノ上ニ統制會ヲ構成シテ行ク、其ノ指導ノ下ニ各施設組合内ニ於テ漸次企業整備ヲ促進セシメルト云フコトデアツタナラバ、大キナ摩擦モナク又個々ノ創意努力ヲ失フト云フコトモナク増産ヲ期シ得ルノデハナイカト思フノデアリマスルガ、此ノ整備ニ對スル政府ノ御方針ガ何處ニアルノカ、業者ニ御示シニナルト

云フコトが不安ヲ除去シ生産増強ニ挺身セシメル所以デヤナイカト思フノデアリマス

○山本(茂)政府委員 耐火煉瓦ハ石炭其ノ他ノ原料ノ關係デ全能力ヲ動カシテ居リマセヌシ、只今ノ御話ノ如ク品質ノ向上ノ關係カラ言ヒマシテモ、企業ヲ整備シナケレバナラヌト云フコトハ御話ノ通りデアリマス、又此ノ經營體モ大小様々デアリマス、既設備ノ點ニ付テモ、小ナルモノ必ズシモ既設備ガ整ツテ居ナイト言ヘナイコトハ御話ノ通りデアリマシテ、之ニ付キマシテハ餘程慎重ニ企業整備ノ方針ヲ立テマセスト品質ノ向上ト云ツタヤウナ點デ遺憾ガアラウカト思ヒマスノデ、目下慎重ニ方針ヲ研究中デアリマス、其ノ他ノ關係當局トモ今協議中デアリマスノデ、只今此處デドウ云フ方針デ企業整備ヲスルノデアルト云フコトヲハツキリ申上ゲルマデニマダ至ツテ居リマセヌガ、何レ近ク決定致シマシテ着手シタイト思ツテ居リマス

○森谷委員 折角御研究中デアルト云フコトデアリマスカラ、出來ルダケ速カニ立案セラレマシテ業者ニ御示シマシテヤツテ戴キタイ、全工場ノ一割シカ残ラナイトカ、或ハ又月産八百「トン」以下ノモノガ整理サレルトカ色々其ノ間ニ「デマ」ガ放送サレテ、ソレガ爲ニ生産ニ支障ヲ來タシテ居ルト云フヤウナコトモアリマスノデ、一日モ早く整備要綱ヲ決定セラレルヤウニ此ノ際御願ヒ致シタイト思ヒマス、更ニイマ一點御尋ネシテ置キタイノハ、斯様ナ耐火煉瓦ハ國家的重要性ガ段々加ハツテ來テ居ルニモ拘ラズ、現行ノ鑛業法ニ於テ耐火原料ハ未ダ鑛物トシテ認メラレテ居ラナイノデアリマス、從來滿洲、北支及ビ朝鮮方面カラ優良ナル耐火

原料ノ輸入ヲ仰イデ居ツタノデアリマスルガ、今日輸送ノ關係デ段々此ノ方面ノ原料輸入ガ逼迫シテ參ツテ來テ居ルノデアリマス、而モ國內ニ於テ相當優秀ナル原料ヲ段々發見シテ來テ居リマスケレドモ、鑛物トシテ認メラレテ居ラナイガ故ニ、地上權者ノ承諾ヲ求メルコトガ出來ナイノデアリマス、ソコデ採掘スルコトガ出來ズ、又折角採掘ニ掛ツテモ、亞炭ガアルトカ或ハ又明礬ガ多少混入シテ居ルトカ云フヤウナコトデ、鑛業法ニ牴觸シテ試掘權者、鑛業權者トノ間ニ色々紛淆ヲ來シマシテ、折角ノ優秀ナル原料ガ採掘サレテ居ラナイ、斯ウ云フヤウナコトガアリマスノデ、此ノ點ヲ速カニ除去スルノ方法ヲ執ツテ戴キタイ、何ガ故ニマダ鑛物トシテ認メラレテ居ナイノカ、又朝鮮デハ礬土質岩トシテ鑛物ニ認メラレテ居リマスルガ、内地デ認メラレテ居ナイト云フノハドウ云フヤウナ譯デアリマスカ、此ノ點モ御尋ネシタイノデアリマス

○山本(茂)政府委員 耐火煉瓦ノ原料ヲ鑛業法上ノ鑛物ニスルカドウカト云ツタ點、寧ロ私ヨリモ金屬局長アツリカラ御答ヘスルノガ適當デハナイカト思フノデアリマス、一應私ノ考ヘダケ申上ゲタイト思ヒマス、耐火煉瓦ノ原料ハ坑道掘ノモノモアルノデアリマスルガ、非常ニ多クノモノハ地上ヲ掘デアリ譯デアリマシテ、是ハ所有權ヲ掘ノ際ニ非常ニ面倒ナ關係ヲ生ジマスノデ、現在ノ所ハ一應入レナイト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、御話ノ如ク鑛業法上ノ鑛物トナツテ居ナイ關係カラ、土地所有權者ノ承諾ヲ得ラヌ爲ニ採掘上非常ナ困難ヲ生ズルト云ツタコトモ吾々耳ニシテ居ル

譯デアリマスルガ、一面之ヲ假ニ鑛區ニ入レマススト云フコトニナリマス、鑛區ノ設定ニ依ツテ却テ「コスト」高ナルト云ツタヤウナコトモ考ヘラレマスノデ、此ノ點ハ一應現在ノ所ハ入レナイト云フコトデ行カザルヲ得ナイノデヤナイカト考ヘテ居リマス

○森谷委員 時間ガアリマセヌノデ此ノ位ニシテ置キタイト思ヒマスガ、要スルニ、耐火煉瓦ノ重要性ヲ一層御認識戴キマシテ、速カニ統制會ヲ設立スルヤウニ政府ノ御指示ヲ仰グガ方宜イデヤナイカ、業者ハ殆ド此ノ統制會ノ生レルコトヲ希望シテ居ルヤウニ承ツテ居ルノデアリマス、更ニ先ニモ申上ゲマシタ企業ノ整備ハ何等カノ方法デヤツテ行カネバナラヌト云フヤウニ自覺モシテ居ルヤウデアリマスカラ、是モ速カニ立案サレルコトヲ重ネテ御願ヒ致シマシテ私ノ質問ヲ終リマス

○卯尾田委員長代理 今井君、時間ノ關係ガアリマスカラ極メテ簡單ニ要旨ダケヲ……

○今井(嘉)委員 極メテ簡單ナコトヲ二ツダケ御聽キシタイ、此ノ前ニ御伺ヒシタコトニ付テ更ニ疑問ヲ生ジテ居マス、之ヲ解決スルヤウニ私共モ考ヘテ居リマスシ、私ノ關係者ガ大分澤山アリマス、ソレデ御伺ヒヲ致シタイト思ヒマス、遅クナリマシテ恐縮デアリマスケレドモ二點ダケ一ツ關係局長ニ御願ヒシタイト思ヒマス、第一ノ點ハ鑛山或ハ工場、鑛山ハマア山ノ方ニアリマシテ、工場ハ主ニ六大都市ニアル、サウ言フ所ニ綜合配給所ト言ヒマスカ、殊ニ生活需品ノ綜合配給所ヲ許シテ居ラレマスカドウデスカ、鑛山トカ大工場デス

○豐田政府委員 鑛山ニ付キマシテハ綜合

配給所ト言フノハ別ニ現在ハアリマセヌ、又考ヘテモ居ナイノデアリマスガ、購買會ハ今マデニモ相當アリマス、又是ガ僻遠ノ地ニ於キマシテハ特ニ活用致サレテ居リマスノデ、今日重要鑛物ノ生産増強ニ關聯致シマシテ、購買會ヲ通ジテ作業用品或ハ生活必需品ノ配給ヲ圓滑ニスルト云フコトガ極メテ必要デアリマスノデ、其ノ點ニ於キマシテハ出來得ル限リ鑛山購買會ヲ活用スルヤウニ現在既ニ地方長官ニ通牒ヲ發シ左様ニ仕向ケテ居ル譯デアリマス、工場ニ付キマシテハ、其ノ所在地ノ關係、又周圍ノ環境等カラ見マシテ鑛山ト多少ノ趣キヲ異ニスルノデアリマスガ、特ニ鐵ノ増産等ニ付キマシテハ、是亦工場購買會ヲ相當活用シテ行カネバナラヌト云フ事態ニアリマスノデ、一方小賣業ノ整備ヲ行ツテ居リマスル關係上、雙方ノ調整ニモ留意致サネバナラヌノデアリマスガ、特ニ鐵鋼増産ノ必要ナル點ニ思ヒヲ致シマシテ、製鐵事業ニ付キマシテハ、特ニ購買會ノ積極的活用ニ付キ目下鋭意研究中デゴザイマス

○今井(嘉)委員 サウスルトサウ云フ鑛山トカ工場トカニ對シテ綜合配給サス目的物ハ、生活必需品デスカ

○豐田政府委員 勞働作業衣、或ハ作業用具ハ固ヨリ、社宅居住者ニ對スル生活必需品ニ付テモ、之ヲ取扱フコトニ付テ、鑛山ニ付テハ既ニ認メテ居リマスガ、工場購買會ニ付テモサウ言フ趣旨ノ下ニ只今研究致シテ居ル譯デアリマス

○今井(嘉)委員 產報ノ事業部ト云フヤウナモノガ出テ行ツテ、サウ云フ綜合配給所ヲ引受ケテヤツテ居ルト云フコトハアリマセヌカ

○**豐田政府委員** 産報ヲ活用致スコトニ付
キマシテモ、成ベク之ヲ認メテ行クヤウト
云フ意味合デ、先般鐵鋼等ノ増産ニ關スル方
策決定ノ際ニ取入ラレテ居ルノデアリマス、
從前活用セラレテ居ツタ點等ヲ睨ミ合ハシ
テ、今後適當ニ善處致シタイト考ヘテ居リ
マス

○**今井(嘉)委員** サウスルト、此ノ商工組合
ガ出來テ、商業組合ト云フモノノ例外ト致
シテサウ云フ作業衣等ヲ引括メタモノヲ綜
合シテ配給スル例外的ノ場所ガ認メラレル
譯デスカ

○**豐田政府委員** 是ハ先般モ申上ゲタノデ
アリマスガ、購買會或ハ購買組合等ハ營
利ヲ目的ト致シテ居リマセヌノデ普通ノ小
賣業者トハ全然別ノ角度カラ見テ居ルノデ
アリマス、小賣業ニ對スル方針ノ例外的ナ
扱ヒト云フ風ニハ考ヘテ居ラスノデアリマ
ス、寧ロ小賣業ト然ラザル配給機構トノ調
整ノ問題トシテ考ヘテ居ル譯デアリマス

○**今井(嘉)委員** 營利的ノモノ以外ノ特殊
ノモノハ認メル、斯ウ云フコトニナリマスガ、
例外的ト言ハナクテモ、特殊ノサウ云フモノ
ハ認メラレル、斯ウ云フコトナノデスカ

○**豐田政府委員** 購買組合、購買會ノヤウ
ナ綜合ノ配給機關ト云フカ、營利ヲ目的ト
シテ居ラナイ綜合ノ配給機關ハ、小賣業
ニ對スル關係上、原則トシテハ之ヲドシ
殖ヤシテ行クト云フヤウナコトハ、大臣モ
屢々言明セラレマシタルガ如ク、避ケネバナ
ラスト考ヘテ居ルノデアリマス、其ノ趣旨
ニ依ツテ小賣業ト事業ノ調整ヲ圖ツテ行ク
ノデアリマスガ、其ノ場合ノ例外トシテ、
鐵其ノ他重要礦物ノ増産ニ關聯シテ、其ノ
鑛山購買會ナリ工場購買會ヲ積極的ニ活用

シテ行クト云フコトニ致シテ居リマス

○**今井(嘉)委員** 其ノ結論ハ斯ウ云フコト
ニ考ヘテ宜シウゴザイマセウカ、サウ云フ
風ニ現在アル特殊ノ綜合配給所、ソレハ産
業組合法ニ依ルト依ラスニ拘ラズ、之ヲ認メ
テ居ルカラ、況ンヤ産業組合法ニ依ツテ設
立セラレタ綜合配給所ハヤハリソレト同ジ
ニ均霑スルト申シマセウカ、取扱ハレルモ
ノデアアル、斯ウ云フコトニナリマセウカ

○**豐田政府委員** 生産力擴充ノ上カラ已ム
ヲ得ズ工場購買會、鑛山購買會等ニ付テハ、
積極的ニ活用シテ行カウト云フノデアリ
マシテ、是ハ御話ノ中ニアリマシタ言葉ヲ
用ヒマスナラバ、寧ロ營利ヲ目的トシナイ
綜合配給機關ニ對スル扱ヒノ例外ト考ヘテ
居ルノデアリマスルカラ、其ノ例外ヲ以テ
一般的ニ營利ヲ目的トシナイ綜合配給機關
ヲ今後積極的ニ擴充シテ行クト云フ譯ニハ
行カスト思フノデアリマス、併シナガラ此
ノ間御話ヲ申上ゲマシタ如ク、現在アルモ
ノニ付キマシテハ之ヲ全部ナクシテシマハ
ウト云フヤウナ方針ハ執ル積リデハナイノ
デアリマス

○**今井(嘉)委員** 第一ノ問題ハ是デ解決致
シマシタガ……

○**卯尾田委員長代理** 成ベク簡單ニ
ハ打テ壞サナイト云フ御話デゴザイマスガ、
現在ノ産業組合法ニ依ツテ出來テ居ル購買
會モ其ノ中ハ入ルトスルト、産業組合ニ出
來テ居ル購買會ハ、ソレガ一つノ團體トシテ
商業組合ト同ジニ取扱ハレルノデアリマセ
ウカ、或ハ商業組合ノ中ノ一員トシテ取扱
ハレルノデゴザイマセウカ、一員トハ、例ヘ
バ味噌ヲ貰フ時ニハ味噌ノ商業組合、醬油ヲ

貰フ時ハ醬油、薪ハ薪ト云ツタヤウニ、各
方面ノ商業組合カラ流シテ貰フ必要ノアル
モノカ、或ハソレ等ノモノヲ一緒ニ取扱フ
一つノ特殊ノ商業組合ト同ジヤウナ種類ノ
一團體トシテ取扱ツテ戴クノデゴザイマセ
ウカ、ドチラニナルノデゴザイマセウカ

○**豐田政府委員** 購買組合ヲ例ニ採リマス
ルト、是ハ小賣ノ統制組合デ出來マスルナ
ラバ、其ノ統制組合ノ一員トシテ將來必要
ニ應ジ統制シテ行クト云フコトニナルノデ
アリマス、隨ヒマシテ都會ナドノ如ク専門
業種別ノ組合ガ出來テ居ルヤウナ土地ニ付
テハ、其ノ扱ヒ商品ニ付テ關係ノ専門業種
別ノ組合ニ入ラネバナラスト云フコトニナ
ルノデスカ、田舎ナドニナリマスルト、生
活必需品デアル一切ノモノヲ取扱フ組合ガ
別ノ角度カラ出來ルヤウニナツテ居リマス
ノデ、左様ナ場合ニハ其ノ組合ニ入ツテ居
リマスレバ、綜合的ニ商品ノ配給ガ出來ル
ト云フコトニナルノデアリマス

○**今井(嘉)委員** 次ニ……

○**卯尾田委員長代理** 明日懇談會モアルコ
トデアリマスカラ……

○**今井(嘉)委員** 一言ダケ附加ヘサセテ戴
キマス、大都會ノ購買組合ハ綜合デナク皆
別々ノ所ヘ行カンラスト云フコトニナリ
マスルト、取扱ツテ居ル米ヲ持去ラレテ半
分ノ仕事ガナクナル、其ノ上ニ今度ハ薪ヲ持
ツテ行カレ、次ニハ醬油ヲ持ツテ行カレル、
朝ニ一城ヲ陷ラレ、夕ニ一砦ヲ拔カレルト
云フコトニナルト、段々ジリ貧ト申シマスガ、
解體シテシマフ、折角今日アルモノヲ保護シ
テヤラウ、今日アルモノハ此ノ儘デ殘シテ
ヤラウト言ハレテモ、事實上ニ於テ結論ト
致シマシテハ、却ツテ解體セザルヲ得ナク

ナツテ來ルト思ヒマス、ソレデハ御趣旨ガ
徹底シナイト思ヒマスガ、如何デセウ
○**豐田政府委員** 現在ニ於キマシテモ大都
市ニ於キマシテハ、専門業種別ニ組合ヲ作
ツテ居ルノデアリマシテ、其ノ組合ト調整ヲ
圖ルト云フコトニナリマス、ヤハリソレ
ゾレノ組合ニ關係ヲ持ツテ行カナケレバ
ラスト云フコトニナルノデアリマシテ、方
針ト致シマシテハ變ル所ハナイノデアリマ
ス、大體其ノ程度デ御諒承願ヒマス

○**卯尾田委員長代理** ソレデハ明日ハ午後
三時カラ委員會ト併セテ懇談會ヲ開キタイ
ト思ヒマス、本日ハ是ニテ散會致シマス
午後五時四十二分散會

○**今井(嘉)委員** 一言ダケ附加ヘサセテ戴
キマス、大都會ノ購買組合ハ綜合デナク皆
別々ノ所ヘ行カンラスト云フコトニナリ
マスルト、取扱ツテ居ル米ヲ持去ラレテ半
分ノ仕事ガナクナル、其ノ上ニ今度ハ薪ヲ持
ツテ行カレ、次ニハ醬油ヲ持ツテ行カレル、
朝ニ一城ヲ陷ラレ、夕ニ一砦ヲ拔カレルト
云フコトニナルト、段々ジリ貧ト申シマスガ、
解體シテシマフ、折角今日アルモノヲ保護シ
テヤラウ、今日アルモノハ此ノ儘デ殘シテ
ヤラウト言ハレテモ、事實上ニ於テ結論ト
致シマシテハ、却ツテ解體セザルヲ得ナク

○**今井(嘉)委員** 一言ダケ附加ヘサセテ戴
キマス、大都會ノ購買組合ハ綜合デナク皆
別々ノ所ヘ行カンラスト云フコトニナリ
マスルト、取扱ツテ居ル米ヲ持去ラレテ半
分ノ仕事ガナクナル、其ノ上ニ今度ハ薪ヲ持
ツテ行カレ、次ニハ醬油ヲ持ツテ行カレル、
朝ニ一城ヲ陷ラレ、夕ニ一砦ヲ拔カレルト
云フコトニナルト、段々ジリ貧ト申シマスガ、
解體シテシマフ、折角今日アルモノヲ保護シ
テヤラウ、今日アルモノハ此ノ儘デ殘シテ
ヤラウト言ハレテモ、事實上ニ於テ結論ト
致シマシテハ、却ツテ解體セザルヲ得ナク

○**今井(嘉)委員** 一言ダケ附加ヘサセテ戴
キマス、大都會ノ購買組合ハ綜合デナク皆
別々ノ所ヘ行カンラスト云フコトニナリ
マスルト、取扱ツテ居ル米ヲ持去ラレテ半
分ノ仕事ガナクナル、其ノ上ニ今度ハ薪ヲ持
ツテ行カレ、次ニハ醬油ヲ持ツテ行カレル、
朝ニ一城ヲ陷ラレ、夕ニ一砦ヲ拔カレルト
云フコトニナルト、段々ジリ貧ト申シマスガ、
解體シテシマフ、折角今日アルモノヲ保護シ
テヤラウ、今日アルモノハ此ノ儘デ殘シテ
ヤラウト言ハレテモ、事實上ニ於テ結論ト
致シマシテハ、却ツテ解體セザルヲ得ナク

○**今井(嘉)委員** 一言ダケ附加ヘサセテ戴
キマス、大都會ノ購買組合ハ綜合デナク皆
別々ノ所ヘ行カンラスト云フコトニナリ
マスルト、取扱ツテ居ル米ヲ持去ラレテ半
分ノ仕事ガナクナル、其ノ上ニ今度ハ薪ヲ持
ツテ行カレ、次ニハ醬油ヲ持ツテ行カレル、
朝ニ一城ヲ陷ラレ、夕ニ一砦ヲ拔カレルト
云フコトニナルト、段々ジリ貧ト申シマスガ、
解體シテシマフ、折角今日アルモノヲ保護シ
テヤラウ、今日アルモノハ此ノ儘デ殘シテ
ヤラウト言ハレテモ、事實上ニ於テ結論ト
致シマシテハ、却ツテ解體セザルヲ得ナク

○**今井(嘉)委員** 一言ダケ附加ヘサセテ戴
キマス、大都會ノ購買組合ハ綜合デナク皆
別々ノ所ヘ行カンラスト云フコトニナリ
マスルト、取扱ツテ居ル米ヲ持去ラレテ半
分ノ仕事ガナクナル、其ノ上ニ今度ハ薪ヲ持
ツテ行カレ、次ニハ醬油ヲ持ツテ行カレル、
朝ニ一城ヲ陷ラレ、夕ニ一砦ヲ拔カレルト
云フコトニナルト、段々ジリ貧ト申シマスガ、
解體シテシマフ、折角今日アルモノヲ保護シ
テヤラウ、今日アルモノハ此ノ儘デ殘シテ
ヤラウト言ハレテモ、事實上ニ於テ結論ト
致シマシテハ、却ツテ解體セザルヲ得ナク

○**今井(嘉)委員** 一言ダケ附加ヘサセテ戴
キマス、大都會ノ購買組合ハ綜合デナク皆
別々ノ所ヘ行カンラスト云フコトニナリ
マスルト、取扱ツテ居ル米ヲ持去ラレテ半
分ノ仕事ガナクナル、其ノ上ニ今度ハ薪ヲ持
ツテ行カレ、次ニハ醬油ヲ持ツテ行カレル、
朝ニ一城ヲ陷ラレ、夕ニ一砦ヲ拔カレルト
云フコトニナルト、段々ジリ貧ト申シマスガ、
解體シテシマフ、折角今日アルモノヲ保護シ
テヤラウ、今日アルモノハ此ノ儘デ殘シテ
ヤラウト言ハレテモ、事實上ニ於テ結論ト
致シマシテハ、却ツテ解體セザルヲ得ナク

○**今井(嘉)委員** 一言ダケ附加ヘサセテ戴
キマス、大都會ノ購買組合ハ綜合デナク皆
別々ノ所ヘ行カンラスト云フコトニナリ
マスルト、取扱ツテ居ル米ヲ持去ラレテ半
分ノ仕事ガナクナル、其ノ上ニ今度ハ薪ヲ持
ツテ行カレ、次ニハ醬油ヲ持ツテ行カレル、
朝ニ一城ヲ陷ラレ、夕ニ一砦ヲ拔カレルト
云フコトニナルト、段々ジリ貧ト申シマスガ、
解體シテシマフ、折角今日アルモノヲ保護シ
テヤラウ、今日アルモノハ此ノ儘デ殘シテ
ヤラウト言ハレテモ、事實上ニ於テ結論ト
致シマシテハ、却ツテ解體セザルヲ得ナク